CHOFU

自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機〔エコキュート〕
取扱説明書

形名

［一般地仕様］
EHP-3748GPAH

［耐重塩害仕様］
EHP-3748GPAHE2

システム形名	貯湯ユニット形名	ヒートポンプユニット形名
EHP-3748GPAH	ET-3748GPAH	EHPE-4510
EHP-3748GPAHE2	ET-3748GPAHE2	EHPE-4510E2

このたびは長府製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。

●このヒートポンプ給湯機は電気料金の割引が適用されます。お買い求めの販売店にご相談のうえ、お早めに最寄りの電力会社にお申し出ください。

●ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書・取扱ガイド・保証書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
●保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
●取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
●電力会社により昼夜間の時間帯区分が異なりますので、詳しい内容については最寄りの電力会社にお問い合わせください。
●エコキュートの名称は電力会社・販売メーカーが推奨する自然冷媒ヒートポンプ給湯機の愛称です。
●耐重塩害仕様は、一般地域より腐食、劣化しやすい海浜地区などに設置するため、ヒートポンプユニットに錆びにくい材料を使用したり、多重塗りをしています。
●製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

20661410（K）

もくじ

			ページ
ご使用の前に		特　長	2
		特に注意していただきたいこと	3
		各部の名称とはたらき	8
インターホンリモコン	給湯・ふろ運転	各部の名称とはたらき	10
		時刻の設定	16
		電力制度の設定	18
		沸き上げ設定	20
		沸き増し運転	24
		給湯温度の設定	25
		数日間運転を停止する方法	27
		沸き増し停止	28
		ふろ自動運転	29
		ふろ自動運転の予約時刻の設定	30
		ふろ自動運転の予約	31
		ふろ水位の設定	32
		ふろ温度の設定	32
		高温たし湯運転	33
		たし湯運転	34
		さし水運転	35
	ナビ	ナビ表示	36
		ナビ履歴の初期化	38
	その他の機能	お知らせ表示	39
		お知らせ表示の設定	40
		リモコンの設定	41
		インターホン機能	50
		チャイルドロックの設定	55
		音声ガイド一覧	56
音声リモコン	給湯・ふろ運転	各部の名称とはたらき	58
		時刻の設定	63
		電力制度の設定	65
		沸き上げ設定	66
		沸き増し運転	70
		給湯温度の設定	71
		数日間運転を停止する方法	73
		沸き増し停止	74
		ふろ自動運転	75
		ふろ自動運転の予約時刻の設定	76
		ふろ自動運転の予約	77
		ふろ水位の設定	78
		ふろ温度の設定	78
		あつめ運転（高温たし湯運転）	79
		たし湯運転	81
		たし水運転	82
	その他の機能	お知らせ表示	82
		お知らせ表示の設定	83
		リモコンの設定	84
		チャイルドロックの設定	90
		呼び出し	90
		音声ガイド一覧	91
もしものとき・故障かな？		災害時などにお湯を取出す方法	91
		凍結予防	92
		使用上の注意	93
		安全装置	93
		故障・異常の見分けかたと処置方法	94
		部品交換について	97
長く使っていただくために		長期間使用しない場合	98
		水抜き後の再使用方法	101
		日常の点検・手入れのしかた	103
		定期点検	105
		仕　様	106
		アフターサービス	107

特　長

便利な機能

選べる「沸き上げ設定」

日々の使用量を学習して、沸き上げ湯量を自動で設定する「**おまかせ**」設定と、お湯の使用状況に合わせて「**多め**」設定、「**深夜のみ**」設定を選択できます。

20・66ページ

「沸き増し停止」で省エネ

「今日はもう、お湯を使用しないので夜間電力時間帯までお湯を沸かさなくていい」そんな日は「**沸き増し停止スイッチ**」で昼間時間帯の沸き増しをストップできます。

28・74ページ

「ナビ」表示

あとどれくらいお湯が使えるか、毎日どれくらいお湯を使っているか（過去７日間）、現在の沸き上げ状態を表示します。
（インターホンリモコンのみ）

36・37ページ

「お知らせ」表示

貯湯タンク内のお湯が少なくなったときに表示でお知らせします。

39・82ページ

運転のしくみ

1. 夜間時間帯になると給水温度や沸き上げ温度などにより、マイコンが所要沸き上げ時間を算出します。
2. 所定の時刻になると沸き上げを開始します。

特に注意していただきたいこと

●ご使用の前に、この「**特に注意していただきたいこと**」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

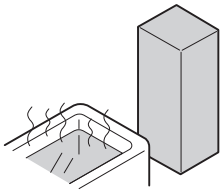
●絵表示について次のような意味があります。

⃠	一般的な禁止	⚠	一般的な危険・警告・注意	❗	必ず行うこと
⃠	接触禁止	⚠	高温注意	⏚	アースを接続すること
⃠	分解禁止	⚠	感電注意		

は参考になるページです。

⚠危険（DANGER）

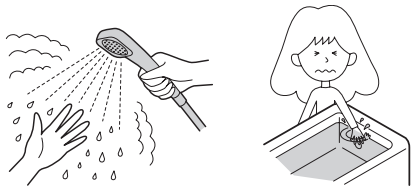
浴室内設置禁止（感電・事故の原因）



貯湯ユニットは浴室内に設置しないでください。

⚠警告（WARNING）

高温注意

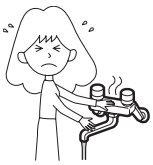


シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。



使用中は高温部に手など触れないでください。
やけどのおそれがあります。

給湯時は混合水栓に手を触れない

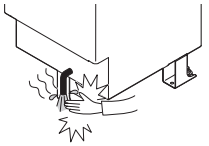


お湯を出しているときに混合水栓に触れると、やけどのおそれがあります。

電源は単相200Vを使用する（火災・事故の原因）

電源は単相200Vで、専用回路が必要です。電源ブレーカや電線の太さなどは機器にあったものを使用してください。

排水時は配管や排水に手を触れないで、ゆっくり操作する

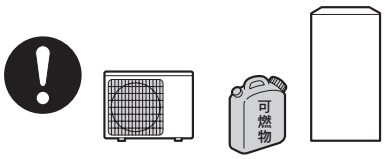


熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなり、やけどのおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

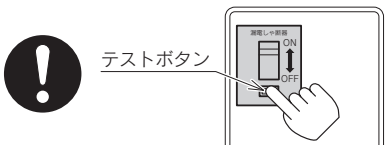
⚠警告(WARNING)

周囲の確認(火災の原因)



機器の周囲に灯油・ガス・ガソリン・シンナーなどの引火性危険物がないことを確認してください。

漏電遮断器の作動確認

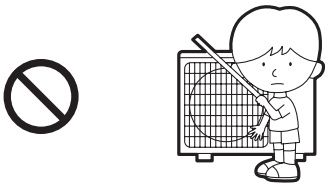


漏電遮断器が故障したまま使用すると、漏電のときに感電するおそれがあります。「**日常の点検・手入れのしかた**」に従って作動確認を行ってください。

104ページ

ヒートポンプユニットの内部に手や棒を入れない アルミ部分に触れない

(けがの原因)



アースの確認



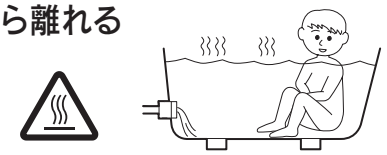
この機器はアースが必要です。
アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

子どもに注意



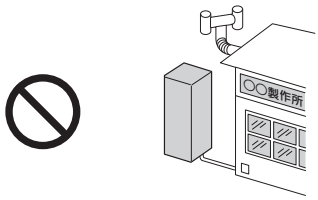
浴そうアダプタ付近でもぐらないでください。特に小さなお子様には注意してください。思わぬ事故のおそれがあります。

高温たし湯・たし湯運転をするときは、浴そうアダプタから離れる



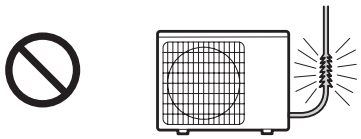
浴そうアダプタから熱いお湯が出ますので、やけどのおそれがあります。

家庭用以外の使用禁止



この機器を家庭用以外に使用しないでください。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。

電源コードを破損させたり加工したり、傷んだままや束ねたままで使用しない



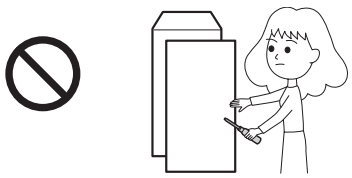
重いものを載せたり、加工したり、引張ったりすると、破損して火災・感電の原因になります。

浴そうにお湯がないときは高温たし湯・たし湯運転を行わない



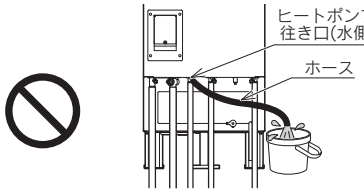
浴そうアダプタから熱いお湯が出ますので、やけどのおそれがあります。
浴そうや浴そうアダプタのお手入れを行うときは、特に注意してください。

修理技術者以外は前パネル、ヒートポンプユニットのカバーをはずさない



感電するおそれがあります。

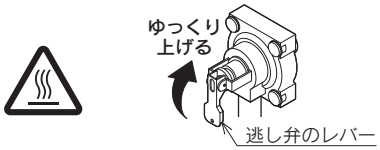
取水はお湯が冷めてから行う



熱湯が出たり、ホースが熱くなりますので、やけどのおそれがあります。

91ページ

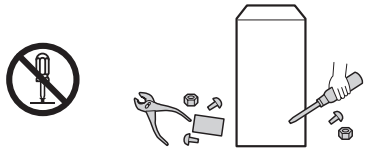
逃し弁のレバーに注意



逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。
また、レバーを急に上げると熱湯が出ることがありますので、ゆっくり操作してください。

分解・修理・改造をしない

(火災・感電・漏電の原因)



故障や破損したら、使用しないでください。
不完全な修理や改造は危険です。

給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行う

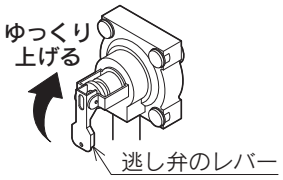
突然熱湯が出ることがあり、やけどのおそれがあります。

異常(こげくさいなど)時は200V電源ブレーカを「切」にし、お買い求めの販売店にご連絡ください

異常のまま使用すると火災・感電・故障の原因になります。

⚠注意(CAUTION)

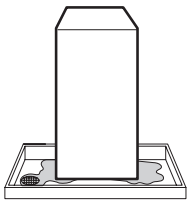
逃し弁の確認



逃し弁が故障したまま使用すると、事故のおそれがあります。
「**日常の点検・手入れのしかた**」に従って作動確認を行ってください。

104ページ

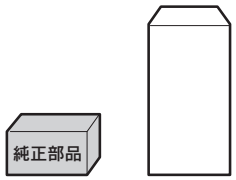
排水処理・防水処理の確認



貯湯ユニットを屋内に設置する場合は、床面が排水処理・防水処理されていることを確認してください。処理されていないと水漏れが起きた場合に大きな被害のおそれがあります。

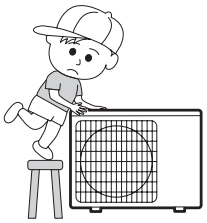
純正部品以外は使用しない

(事故・故障の原因)



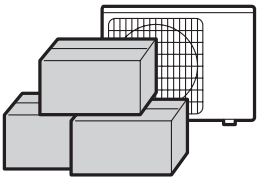
部品は必ず**自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機純正部品(指定された部品)**を使用してください。

ヒートポンプユニットに乗ったり、ものを載せたり配管に力を加えない



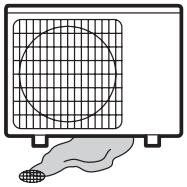
落下・転倒などによりけがのおそれがあります。

ヒートポンプユニットの吸込口や吹出口をふさがない



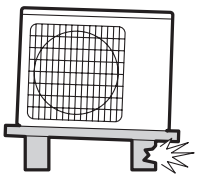
能力低下や故障の原因になることがあります。

ヒートポンプユニットの真下に濡れて困るものを置かない



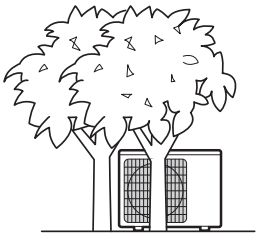
ドレン水が出ます。

ヒートポンプユニットの据付台が傷んだ状態で使用しない



傷んだ状態で放置するとヒートポンプユニットの落下につながり、けがのおそれがあります。

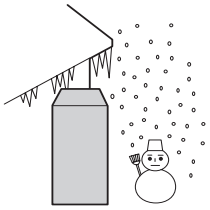
ヒートポンプユニットの風を動植物に直接当てない



動植物に悪影響をおよぼすおそれがあります。

配管の保温工事を確認する

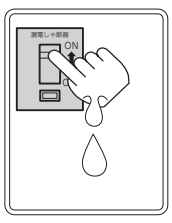
(水漏れの原因)



冬期には凍結のおそれがある地域だけでなく暖かい地方でも、急な寒波のために機器や配管が凍結して破損することがあります。

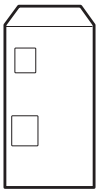
92ページ

濡れた手危険



電源ブレーカや漏電遮断器のレバーを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり、危険です。

操作部や点検口のふたは閉じる(感電・ショート・漏電の原因)



操作部や点検口のふたは開いたままにしないで、操作や点検の後は必ず閉じてください。

安全装置が作動したときは

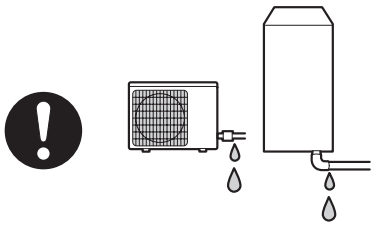
安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないと火災・事故の原因になります。

93ページ

特に注意していただきたいこと

⚠注意(CAUTION)

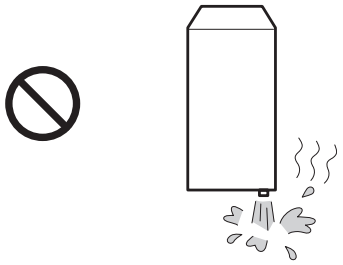
水漏れの確認



機器・配管・浴そうアダプタなどから水漏れがないことを確認してください。
事故のおそれがあります。

熱湯の排水禁止

(やけどの原因)



貯湯ユニット内のお湯は冷めてから排水してください。

ヒートポンプユニットは屋内に設置しない



正常に沸き上がらないことや凍結して破損することがあります。

1ケ月以上使用しないときは機器の水抜きを行う

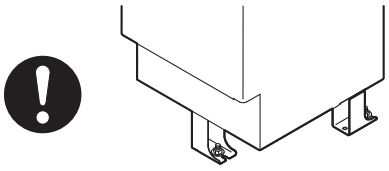


長期間使用しないと、水質が変化することがあります。

98～100ページ

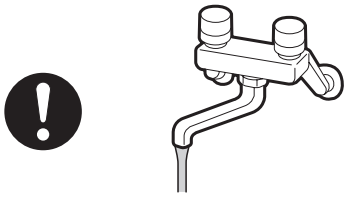
貯湯ユニットの固定確認

(事故の原因)



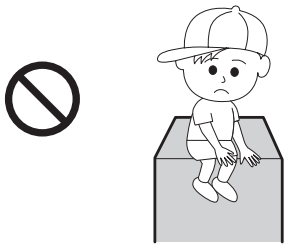
貯湯ユニットがアンカーボルト(M12)で固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。

用途に注意



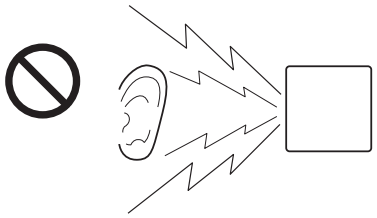
家庭の給湯やシャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故のおそれがあります。

貯湯ユニットの上に乗ったり、配管に力を加えない



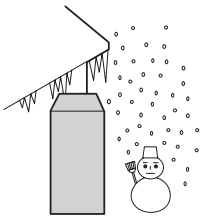
貯湯ユニットの上に乗ったり、配管をゆらさないでください。貯湯ユニットが倒れたり、配管が破損して事故のおそれがあります。

リモコンのスピーカーに耳を近づけて使用しない



大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

水抜きをしない場合、冬期は漏電遮断器のレバーを「OFF」にしない



配管が凍結し、水漏れすることがあります。

井戸水は使用しない



ヒートポンプユニットの熱交換器にスケールが付着し、正常に沸き上がらなくなることがあります。

電力制度の設定を変更しない



電力制度が合っていないと、思わぬ電気料金がかかることがあります。

お願い(NOTICE)

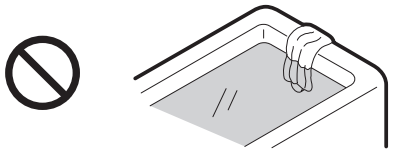
湯切れについて



シャワーを使うときや洗いものをするときは、お湯をこまめに止めてください。
お湯を出したままにすると湯切れのおそれがあります。

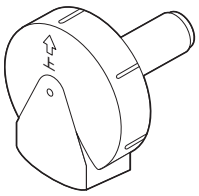
浴そうアダプタをふさがない

(故障の原因)



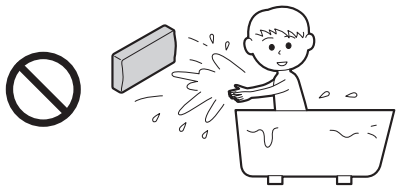
浴そうアダプタを手・足・タオルなどでふさがないでください。

浴そうアダプタカバーは必ずつける



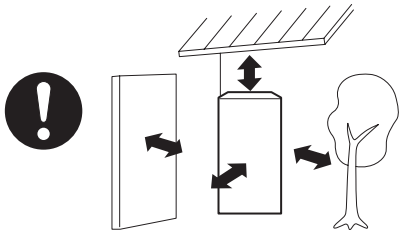
浴そうアダプタカバーをはずして使用しないでください。

リモコンに水をかけない



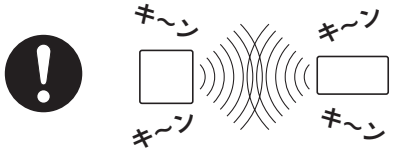
リモコンに水をかけないでください。
マイクやスピーカーの穴に水がはいり、マイクの感度が落ちる、スピーカーの音が聞こえにくくなるなど、故障のおそれがあります。

サービススペースの確保



機器の周囲には点検や整備のためのサービススペースを確保してください。

リモコンの設置場所について

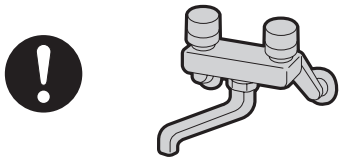


台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、通話をするとハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。
そのような場合は、お買い求めの販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

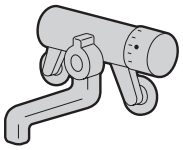
この機器は上水道用です

地下水・井戸水・温泉水を使用すると、水質によっては故障することがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

混合水栓について



水栓は逆止弁付混合水栓で通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください。水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。



特に浴室ではやけど防止のため、サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)を使用してください。リモコンの設定温度は湯温安定のため混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。

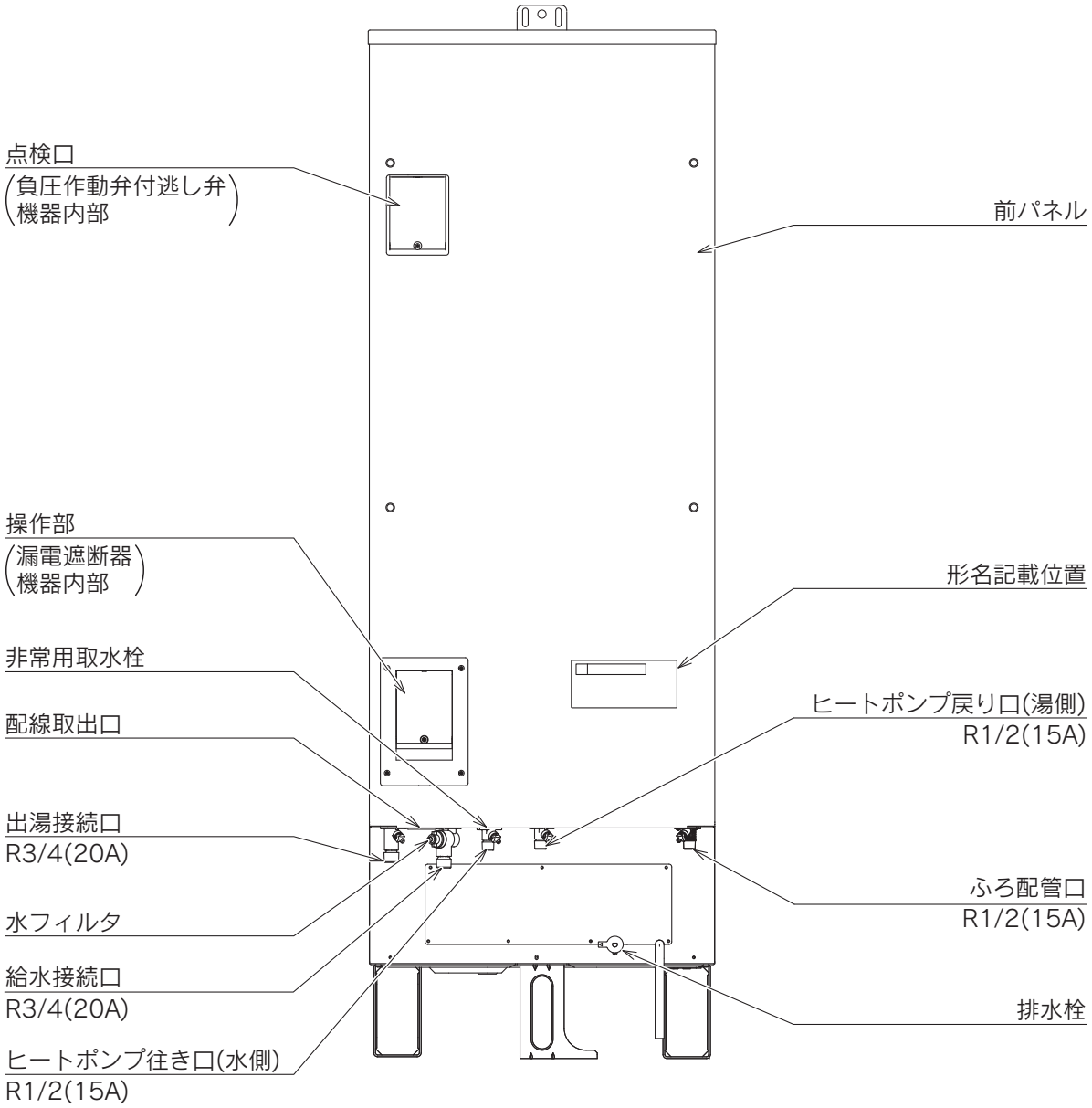
浴そうや洗面用具などのお手入れ

配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなることがありますが、異常ではありません。
使い始めに発生しやすく、時間の経過とともに発生しにくくなります。
汚れを放置しますと取れにくくなりますので、こまめに掃除してください。
汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。
その後、水で充分に洗い流してください。

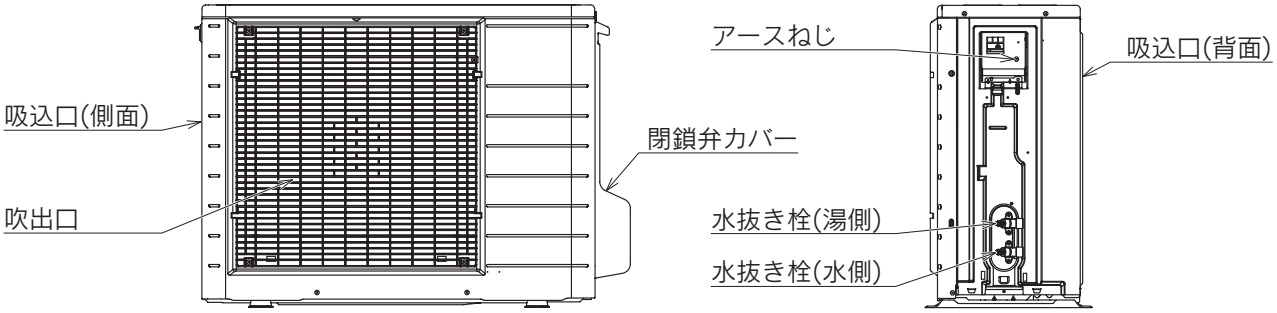
各部の名称とはたらき

外観図

貯湯ユニット



ヒートポンプユニット



【閉鎖弁カバーをはずした状態】

各部の名称とはたらき

台所リモコン(別売部品・CMR-2505P…インターホンリモコン)

①マイク(側面)
浴室リモコンと通話するときに使います。

②ふろ自動スイッチ(ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転をするときに押します。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。

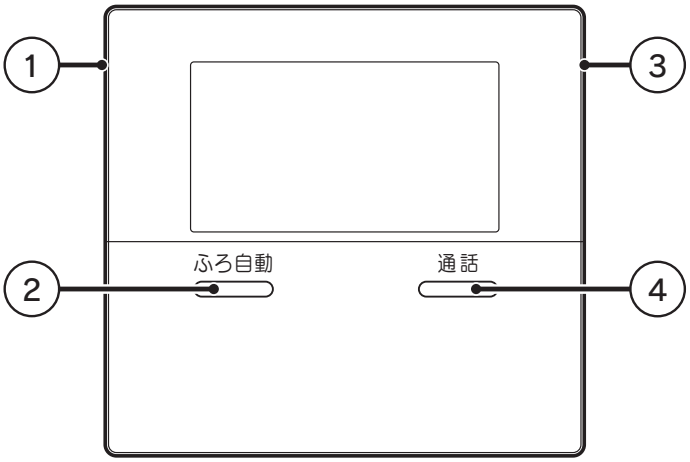
③スピーカー(側面)
ここから音声や音が出ます。

④通話スイッチ(通話ランプ)
浴室リモコンと通話するときに押します。
点灯…台所リモコンから通話ができます。
点滅…浴室リモコンから通話ができます。

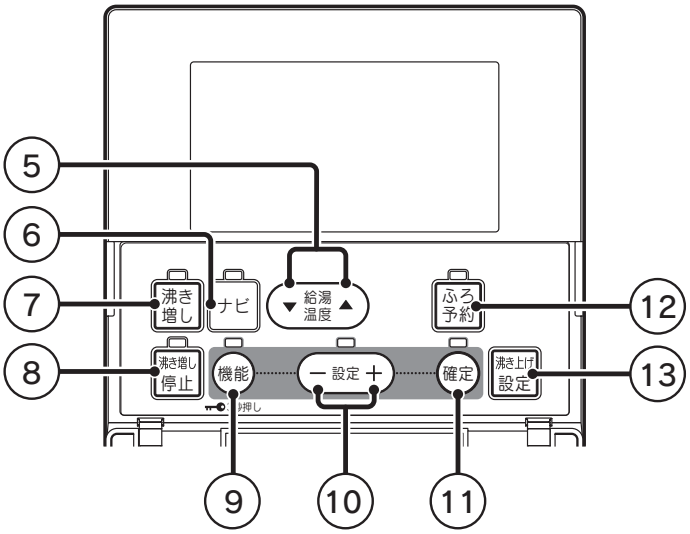
⑤給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節やナビ表示を切換えるときに押します。
●給湯温度の調節
「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度調節ができます。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約32~60℃
32℃・35℃・37~50℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。
●ナビ表示の切換え
▲…戻る
▼…進む

⑥ナビスイッチ(ナビランプ)
使用可能湯量・使用湯量履歴・給湯使用量・湯量モニタを確認するときに押します。
ナビ表示中に点灯します。

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。



ランプはスイッチ全体が均一に光るものではありません。

⑦沸き増しスイッチ(沸き増しランプ)
沸き増しをするときに押します。
沸き増し運転中に点灯します。

⑧沸き増し停止スイッチ(沸き増し停止ランプ)
昼間時間帯の沸き増しを停止するときに押します。
沸き増し停止中に点灯します。

⑨機能スイッチ
機能設定をするときに押します。
約3秒間押し続けると、チャイルドロックの設定・解除ができます。
15・55 ページ

⑩設定スイッチ
選択した機能の設定を変更するときに押します。
+…進む
−…戻る

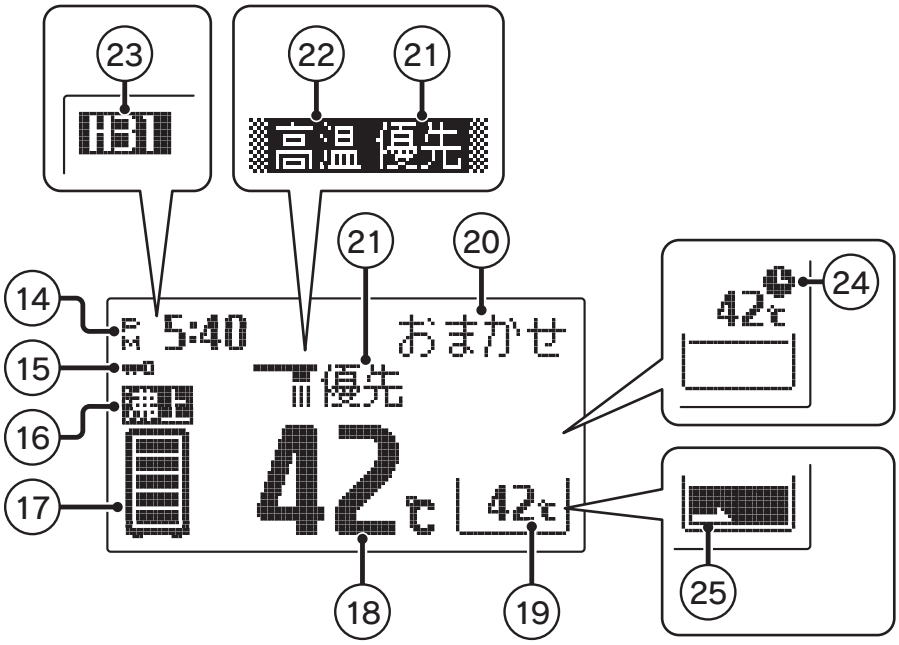
⑪確定スイッチ
機能設定の内容を確定するときに押します。

⑫ふろ予約スイッチ(ふろ予約ランプ)
ふろ自動運転を予約するときに押します。
ふろ自動運転の予約中に点灯します。

⑬沸き上げ設定スイッチ
沸き上げ設定を変更するときに押します。

表示画面の特性について
●表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
●画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
●気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

表示画面

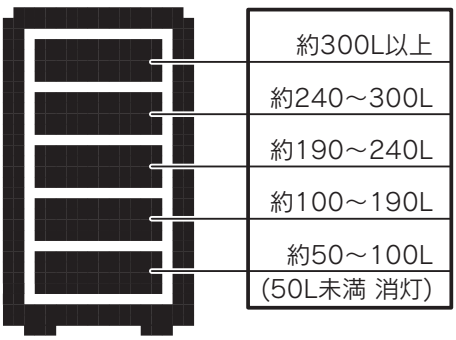


⑭ 現在時刻表示	⑱ 給湯温度表示	㉑ 優先表示	㉔ ふろ予約表示
現在時刻を表示します。	給湯設定温度を表示します。	「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。	ふろ自動運転の予約中に表示します。
⑮ チャイルドロック表示	⑲ ふろ温度表示		㉕ お湯はり表示
チャイルドロックが設定されているときに表示します。	ふろ設定温度(沸き上げ温度)を表示します。 お湯はり表示中・ふろ予約表示中は表示位置が変わります。	㉒ 高温表示	ふろ自動運転・高温たし湯運転・たし湯運転・さし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに表示します。
⑯ 沸き上げ表示		給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。	
沸き上げ中に表示します。			
⑰ 残湯量表示	⑳ 作動表示部	㉓ エラーコード(警報)表示	
貯湯タンク内のお湯の量を表示します。	お知らせ表示の内容や沸き上げモードなどの作動状態を表示します。	異常時に点滅して異常をお知らせします。	

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

残湯量のめやす

●残湯量表示は45℃以上のお湯の量を表示します。



各部の名称とはたらき

浴室リモコン(別売部品・YST-2503P…インターホンリモコン)

①マイク(側面)

台所リモコンと通話するときに使います。

②ふろ自動スイッチ(ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転をするときに押します。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。

③高温たし湯スイッチ(高温たし湯ランプ)

浴そうに高温たし湯をするときに約2秒間押します。
高温たし湯運転中に点灯します。

④たし湯スイッチ(たし湯ランプ)

浴そうにたし湯をするときに押します。
たし湯運転中に点灯します。

⑤さし水スイッチ(さし水ランプ)

浴そうにさし水をするときに押します。
さし水運転中に点灯します。

⑥通話スイッチ(通話ランプ)

台所リモコンと通話するときに押します。
点灯…浴室リモコンから通話ができます。
点滅…台所リモコンから通話ができます。

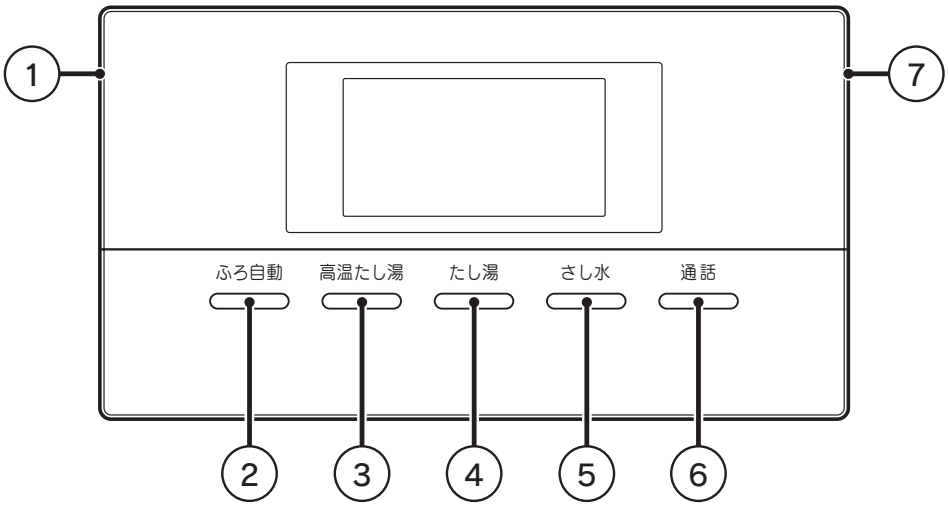
⑦スピーカー(側面)

ここから音声や音が出ます。

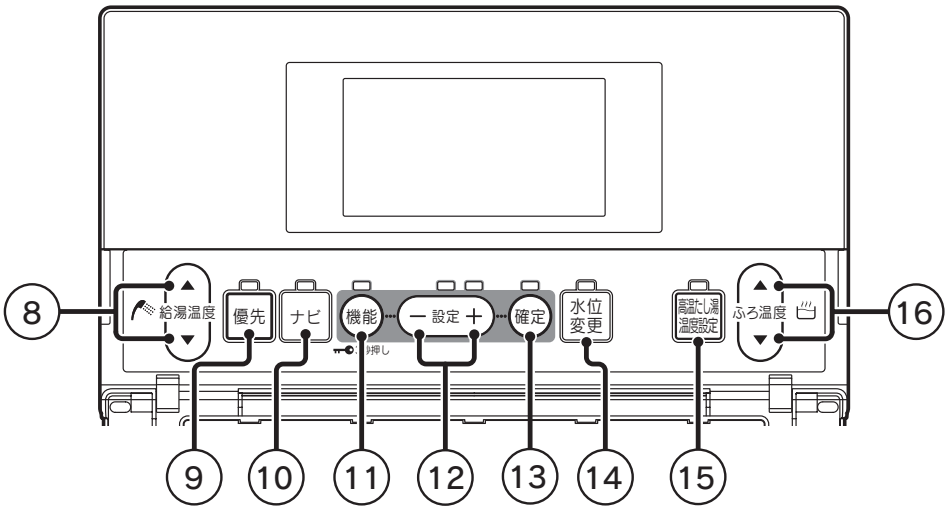
⑧給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節やナビ表示を切換えるときに押します。
●給湯温度の調節
「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約32～60℃
32℃・35℃・37～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。
●ナビ表示の切換え
▲…戻る
▼…進む

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。



ランプはスイッチ全体が均一に光るものではありません。

表示画面の特性について

●表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
●画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
●気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

⑨ 優先スイッチ (優先ランプ)

浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。

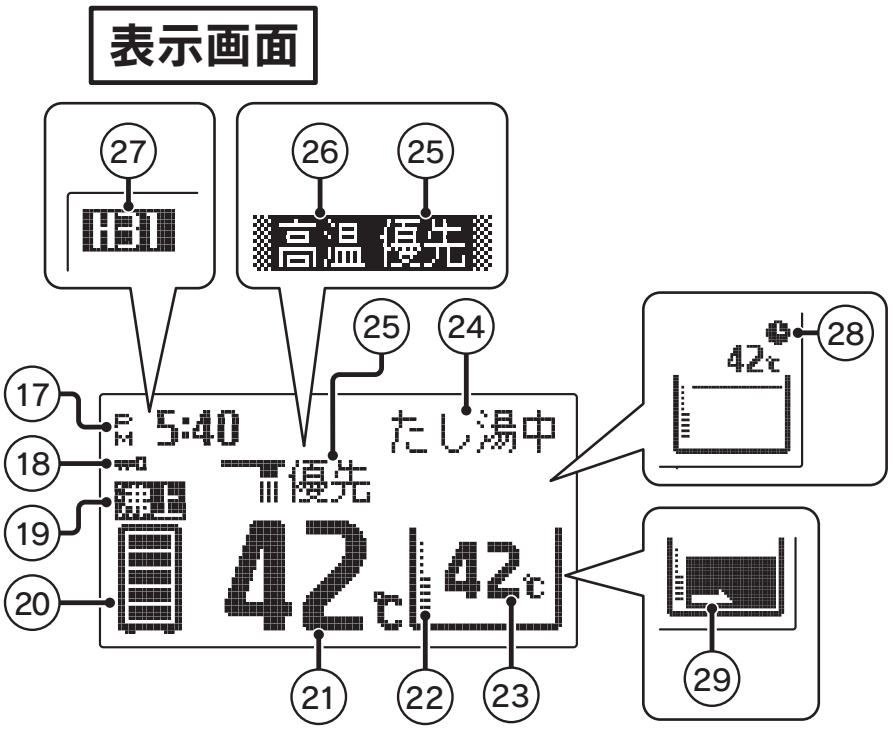
⑩ ナビスイッチ (ナビランプ)

使用可能湯量・使用湯量履歴・給湯使用量・湯量モニタを確認するときに押します。
ナビ表示中に点灯します。

⑪ 機能スイッチ

機能設定をするときに押します。
約3秒間押し続けると、チャイルドロックの設定・解除ができます。

15・55 ページ



⑫ 設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。
＋…進む
－…戻る

⑬ 確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

⑭ 水位変更スイッチ

ふろ自動運転で、ふろ水位(お湯はり量)の設定を変更するときに押します。

32ページ

⑮ 高温たし湯温度設定スイッチ (高温たし湯温度設定ランプ)

高温たし湯温度を80℃に切換えるときに押します。

33ページ

⑯ ふろ温度調節スイッチ

ふろ自動運転やたし湯運転の温度を調節するときに押します。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約35～48℃
1℃ごとに設定できます。

⑰ 現在時刻表示

現在時刻を表示します。

⑱ チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されているときに表示します。

⑲ 沸き上げ表示

沸き上げ中に表示します。

⑳ 残湯量表示

貯湯タンク内のお湯の量を表示します。

㉑ 給湯温度表示

給湯設定温度を表示します。

㉒ ふろ水位表示

ふろ自動運転でお湯はりをする水位を表示します。

㉓ ふろ温度表示

ふろ設定温度を表示します。お湯はり表示中・ふろ予約表示中は表示位置が変わります。

㉔ 作動表示部

お知らせ表示の内容などの作動状態を表示します。

㉕ 優先表示

「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。

㉖ 高温表示

給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。

㉗ エラーコード(警報)表示

異常時に点滅して異常をお知らせします。

㉘ ふろ予約表示

ふろ自動運転の予約中に表示します。

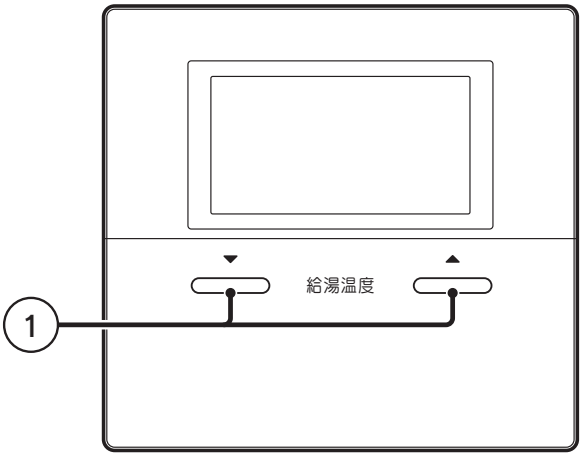
㉙ お湯はり表示

ふろ自動運転・高温たし湯運転・たし湯運転・さし水運転で浴そうにお湯や水を入れているときに表示します。

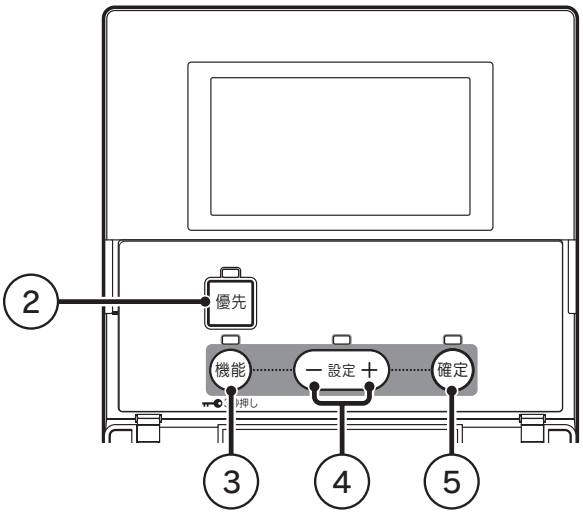
表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

増設リモコン(別売部品・CMR-2505S)

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。



① 給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節をするときに押します。
「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度調節ができます。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約32～60℃
32℃・35℃・37～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

② 優先スイッチ（優先ランプ）

増設リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。

③ 機能スイッチ

機能設定をするときに押します。
約3秒間押し続けると、チャイルドロックの設定・解除ができます。 15・55 ページ

④ 設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。
＋…進む
－…戻る

⑤ 確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

⑥ 現在時刻表示

現在時刻を表示します。

⑦ チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されているときに表示します。

⑧ 沸き上げ表示

沸き上げ中に表示します。

⑨ 残湯量表示

貯湯タンク内のお湯の量を表示します。

⑩ 給湯温度表示

給湯設定温度を表示します。

⑪ 優先表示

「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。

⑫ エラーコード(警報)表示

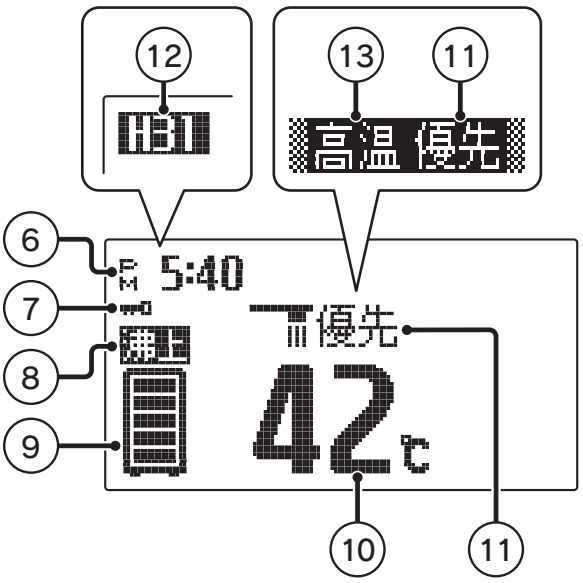
異常時に点滅して異常をお知らせします。

⑬ 高温表示

給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

表示画面



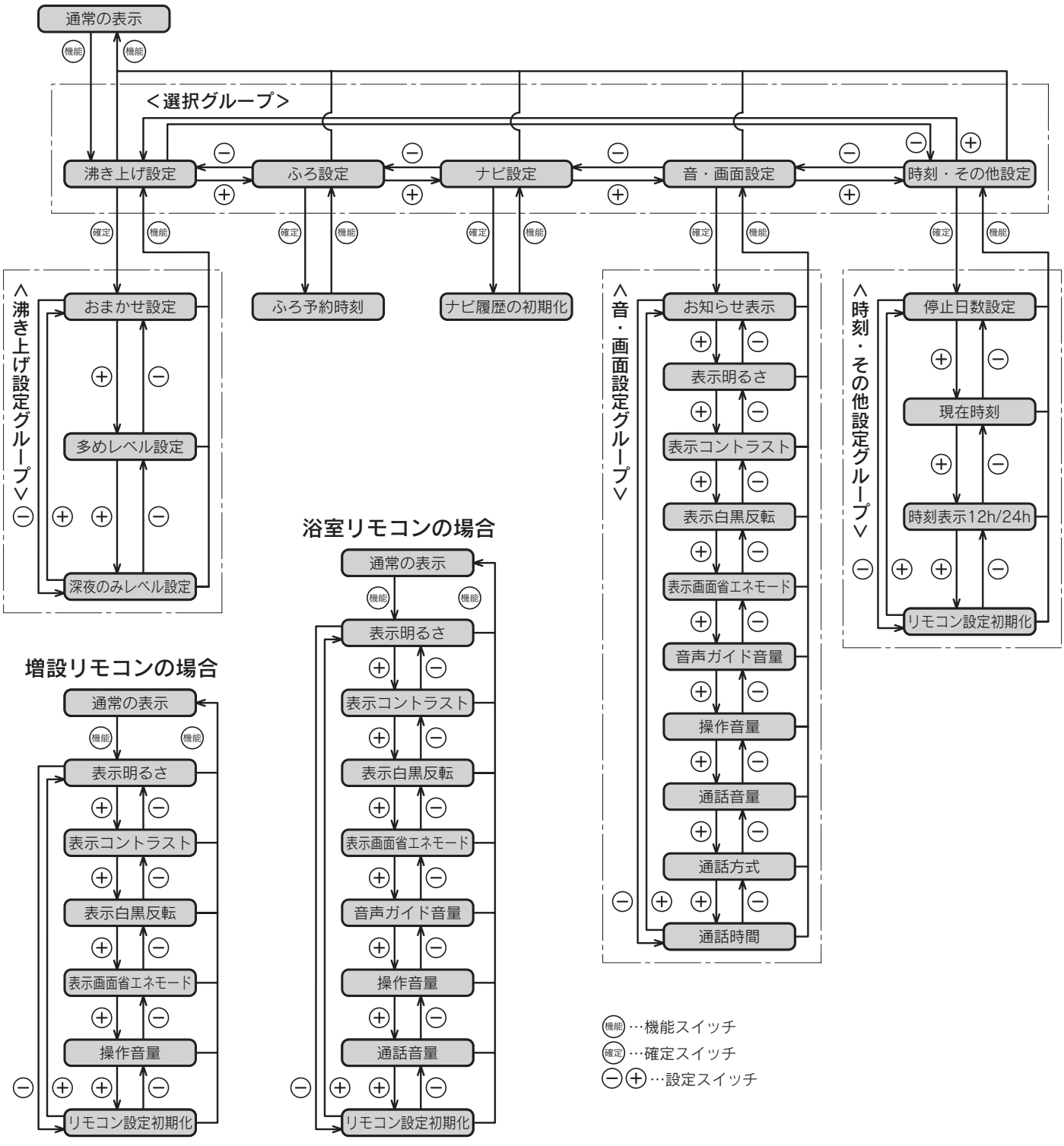
表示画面の特性について

- 表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

機能設定について

●(機能)・(－設定＋)・(確定)を操作することにより、下記の機能設定ができます。

台所リモコンの場合



浴室リモコンの場合

増設リモコンの場合

(機能)…機能スイッチ
(確定)…確定スイッチ
(－)(＋)…設定スイッチ

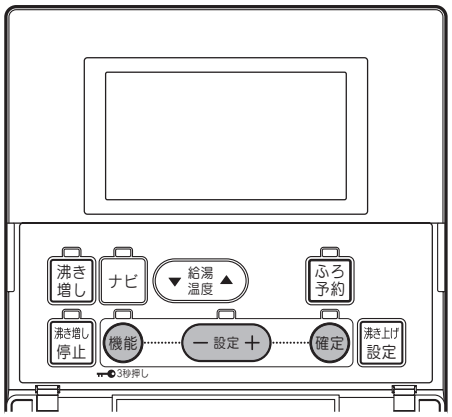
◆現在時刻の設定を行っていない場合は、(機能)を押すと「**現在時刻**」の設定画面を表示します。
◆機能設定中に約 10 秒間操作をしないと操作ガイドが表示されます。
◆機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、リモコンのふたを閉じる前に(機能)を押してください。
次の項目に移動して続けて設定することができます。
◆増設リモコンの機能設定の操作は、浴室リモコンを参照してください。

時刻の設定

現在時刻の設定

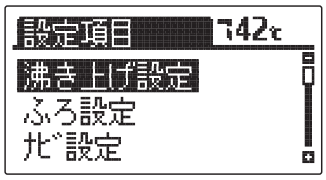
●必ず現在時刻の設定を行ってください。
●現在時刻の設定は台所リモコンで行います。

台所リモコン



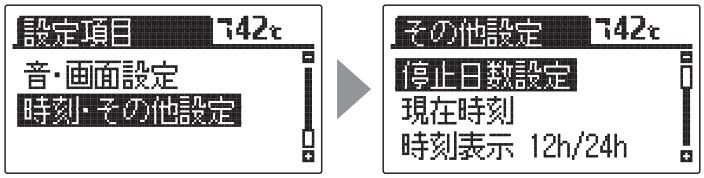
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



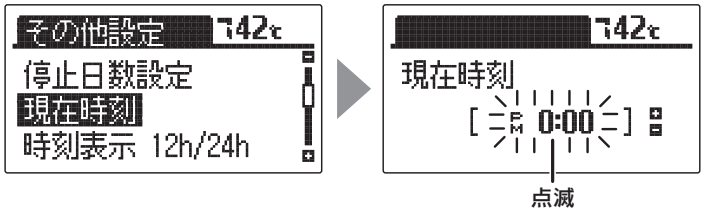
2 (－設定＋)で「時刻・その他設定」を選択し、(確定)を押す

時刻・その他設定グループの項目を表示します。



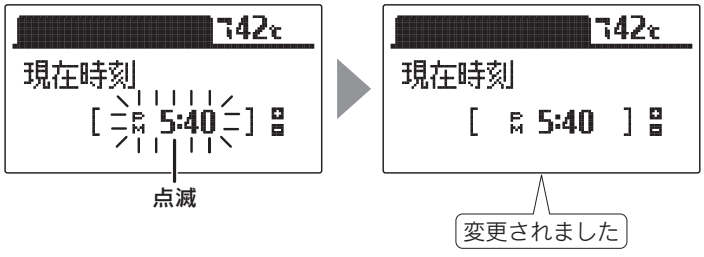
3 (－設定＋)で「現在時刻」を選択し、(確定)を押す

現在時刻が点滅します。



4 (－設定＋)で現在時刻を設定し、(確定)を押す

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。
(確定)を押すと現在時刻が点滅から点灯になります。



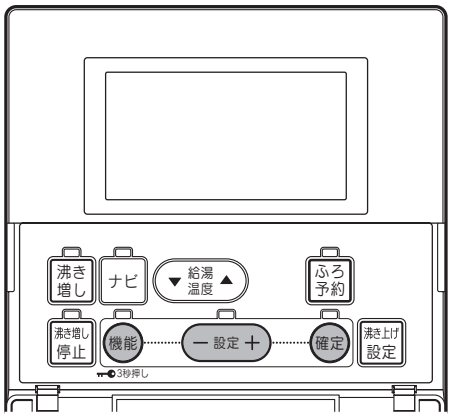
5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆現在時刻が合っていないと昼夜の判断が正しく行われず、電気料金が割高になることがあります。
(AMは午前、PMは午後です。)
◆停電した後は現在時刻が合っていることを確認してください。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
◆「**現在時刻を設定してください**」と表示しているときは**4**から操作を行い、現在時刻を設定してください。
現在時刻を設定しないと操作ができません。

時刻表示の設定

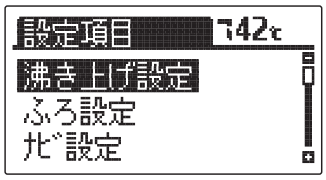
台所リモコン



●時刻表示を「12h」(AM・PM表示)または「24h」(24時間表示)のどちらかに設定できます。
●時刻表示を変更すると現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。

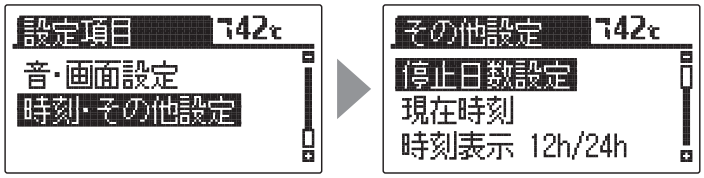
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



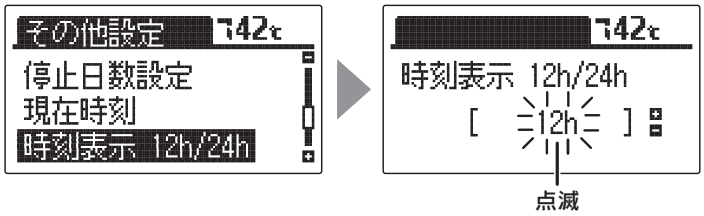
2 (−設定+)で「時刻・その他設定」を選択し、(確定)を押す

時刻・その他設定グループの項目を表示します。



3 (−設定+)で「時刻表示 12h/24h」を選択し、(確定)を押す

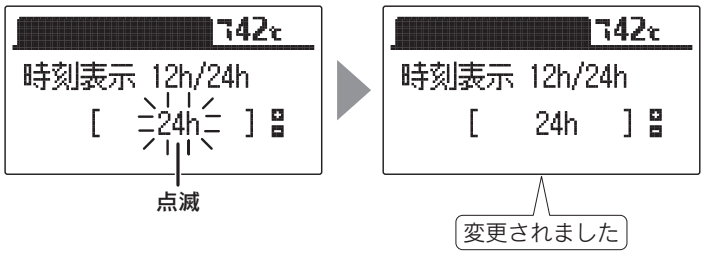
現在の設定が点滅します。



4 (−設定+)で内容を選択し、(確定)を押す

12h ⟷ 24h を選択できます。
(AM・PM表示) (24時間表示)

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

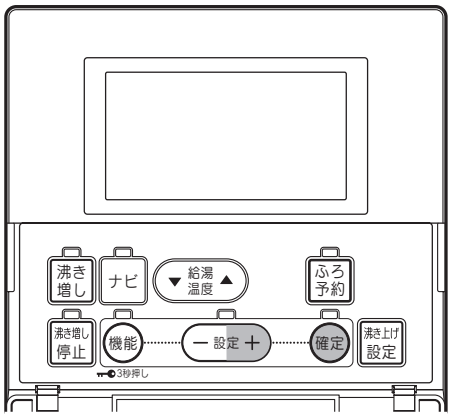
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「12h」(AM・PM表示)に設定されています。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

電力制度の設定

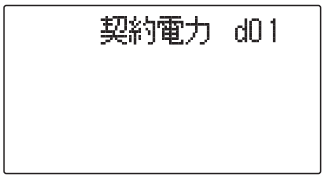
●この機器は申請により、通電制御型として電気料金の割引が適用されます。

台所リモコン

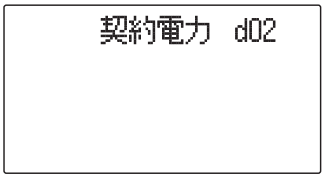


1 ふたを開いて定＋を５秒間押し続ける

台所リモコン表示画面



2 定＋を押して「契約電力」を選択し、確定を押す



通常の表示に戻ります。

3 ふたを閉じる

電力制度を確認したいときは

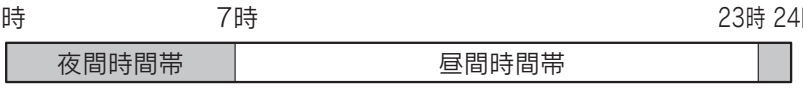
定＋を５秒間押し続けてください。
表示画面に契約電力を表示します。
約30秒間操作しない、またはふたを閉じることで通常の表示に戻ります。

◆通常は据付け時に設定していますので変更しないでください。
契約電力が合っていないと、思わぬ電気料金がかかることがあります。

■電力制度の内容

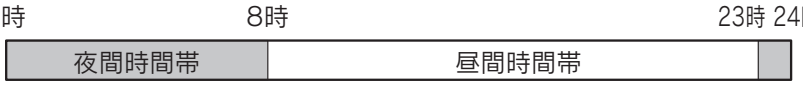
「d01」表示

北海道電力…ドリーム8B
東北電力…やりくりナイト8
東京電力…おトクなナイト8
北陸電力…エルフナイト8
中部電力…タイムプラン
四国電力…電化Deナイト
関西電力
四国電力
九州電力
沖縄電力
…時間帯別電灯（8時間型）



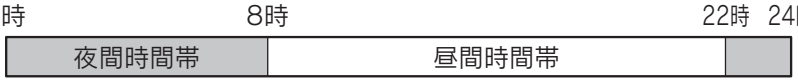
「d02」表示

中国電力･･･エコノミーナイト（時間帯別電灯）



「d03」表示

東北電力…やりくりナイト10
やりくりナイトS
東京電力…おトクなナイト10
北陸電力…エルフナイト10
九州電力…よかナイト10



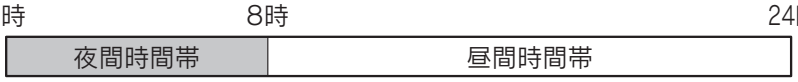
「d04」表示

北海道電力…ドリーム8A



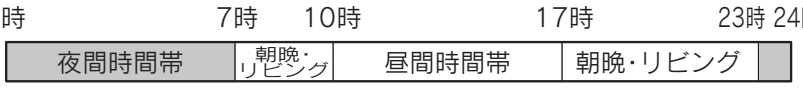
「d05」表示

北海道電力…ドリーム8C



「h01」表示

東京電力…電化上手
関西電力…はぴeタイム
沖縄電力…Eeらいふ



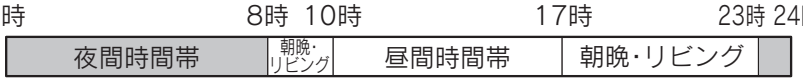
「h02」表示

中部電力…Eライフプラン



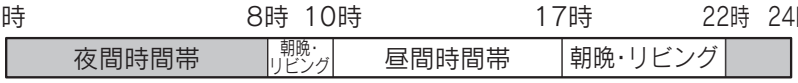
「h03」表示

中国電力…ファミリータイム



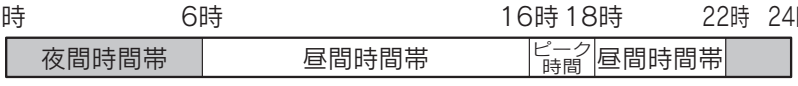
「h04」表示

北陸電力…エルフナイト10プラス
九州電力…電化Deナイト



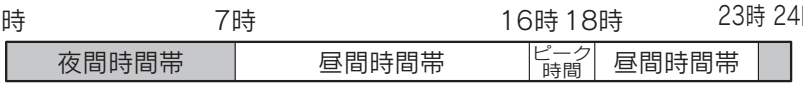
「h05」表示

北海道電力…ドリーム8エコA



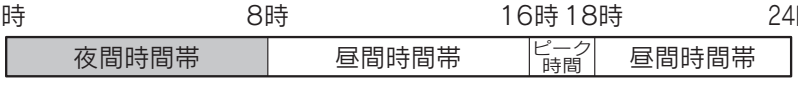
「h06」表示

北海道電力…ドリーム8エコB



「h07」表示

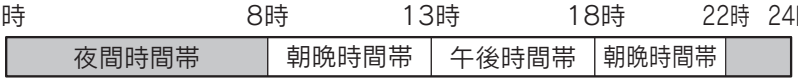
北海道電力…ドリーム8エコC



ドリーム8エコのピーク時間は冬期間(12月～3月)のみです。
その他の期間(4月～11月)はピーク時間の設定はありません。

「h08」表示

北海道電力…eタイム3



●契約している電力制度の内容については、各電力会社へお問い合わせください。
●上記に当てはまるものがない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

沸き上げ設定

●通常は省エネのために「**おまかせ**」〔省エネ〕に設定することをおすすめします。
「**おまかせ**」〔省エネ〕以外に設定すると効率が低下し消費電力量が増える場合があります。

■沸き上げ設定の種類と特長

沸き上げ設定	特　長	沸き上げ運転を行う時間帯	こんなときに
おまかせ	日々のお湯の使用量を学習して、自動で最適な湯量を沸き上げます。湯量レベルは〔省エネ〕と〔たっぷり〕が選択できます。	昼間時間帯 と 夜間時間帯	通常は「**おまかせ**」〔省エネ〕に設定することをおすすめします。
多め	夜間時間帯は全量沸き上げを行い、昼間時間帯の湯量レベルを４段階で設定できます。		いつもよりたくさんお湯を使用する場合。
深夜のみ	夜間時間帯のみ沸き上げを行い、湯量レベルを３段階で設定できます。 湯切れしないように注意してください。	夜間時間帯	普段からあまりお湯を使用しない場合。

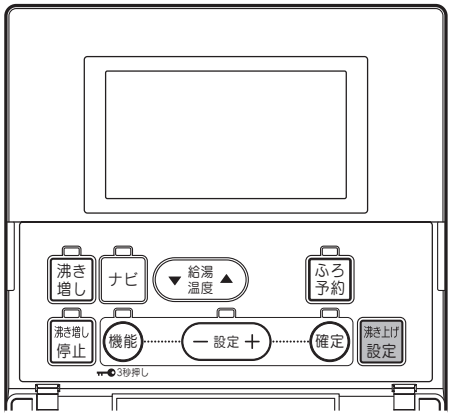
1 ふたを開いて［沸き上げ設定］を押す

沸き上げ設定を選択します。
→**おまかせ**→**多め**→**深夜のみ**→ の順に変更できます。

台所リモコン表示画面



台所リモコン



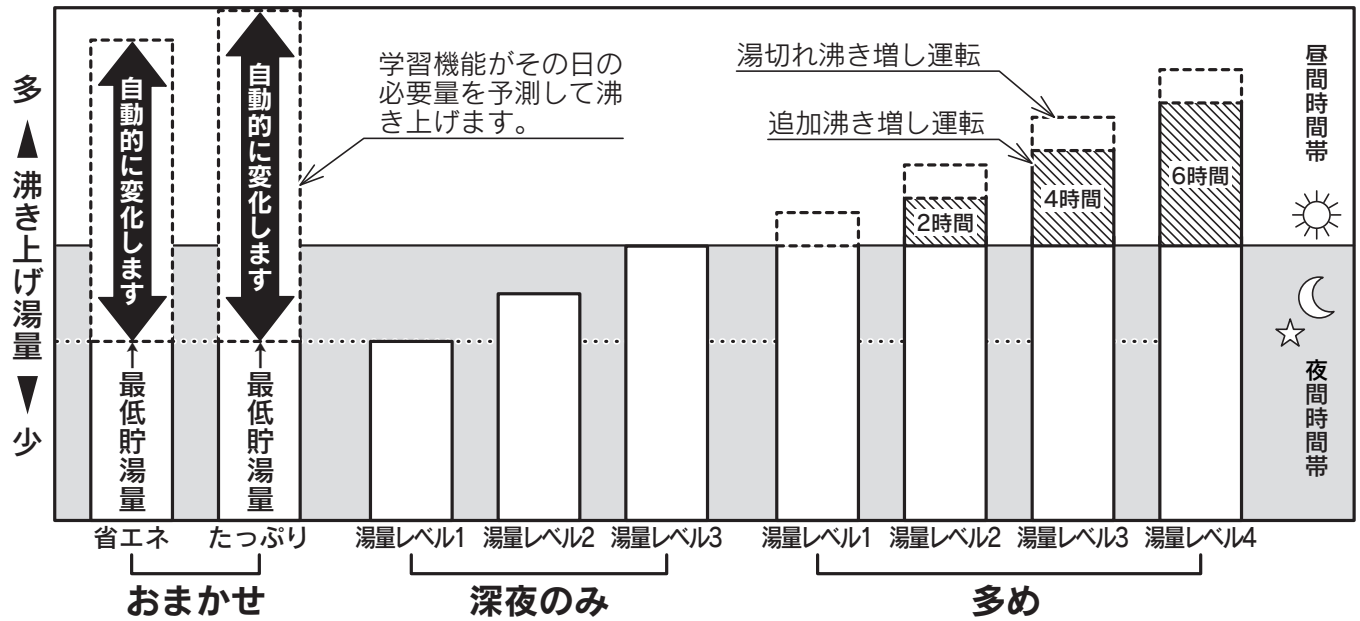
2 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約30秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**おまかせ**」に設定されています。

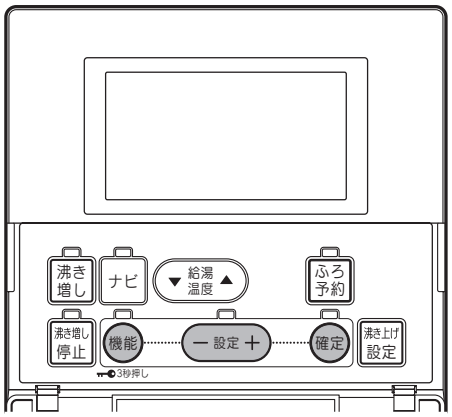
■沸き上げ設定と沸き上げ湯量の関係

●昼間時間帯の沸き上げは昼間電力で沸き上げますので、電気料金は割高になります。



■「おまかせ」の湯量レベル設定について

台所リモコン



●沸き上げ設定を「**おまかせ**」にしないと、湯量レベルの設定変更は反映されません。
●「**おまかせ**」の湯量レベルは「**省エネ**」と「**たっぷり**」に設定できます。
●「**省エネ**」でお湯が不足するときは、「**たっぷり**」に変更してください。

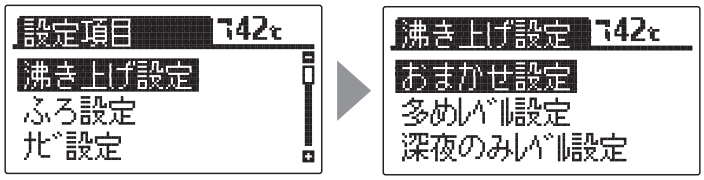
1 沸き上げ設定が「おまかせ」になっていることを確認する

20ページ

2 ふたを開いて(機能)を押し、(確定)を押す

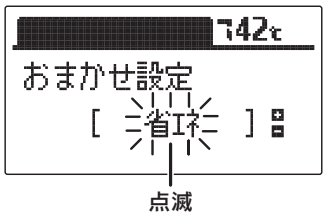
沸き上げ設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示画面



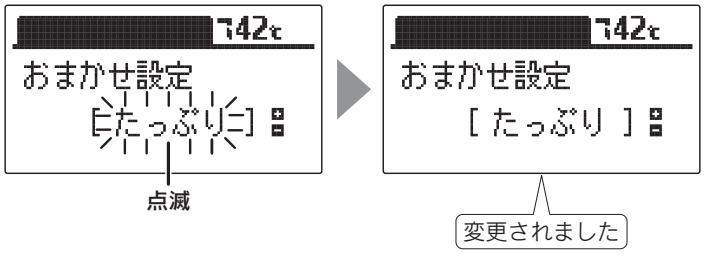
3 もう一度(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



4 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

省エネ⇔**たっぷり**を選択できます。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**省エネ**」に設定されています。
◆「**おまかせ**」設定でお湯の使用量が少ない場合は、夜間時間帯の沸き上げ湯量を制限しますので、朝の時点で残湯量表示が全点灯しない場合があります。また少ないお湯の使用量で残湯量表示が1目盛り消灯する場合もあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き上げ設定

■「多め」の湯量レベル設定について

●沸き上げ設定を「**多め**」にしないと、湯量レベルの設定変更は反映されません。
●「**多め**」の湯量レベルは４段階に設定できます。
●「**多め**」はお湯の使用に応じて以下の運転を行います。

《追加沸き増し運転》
昼間時間帯にお湯を使用すると、自動的に使用した量のお湯を追加で沸き上げます。
最長で６時間の追加沸き上げ運転を行います。

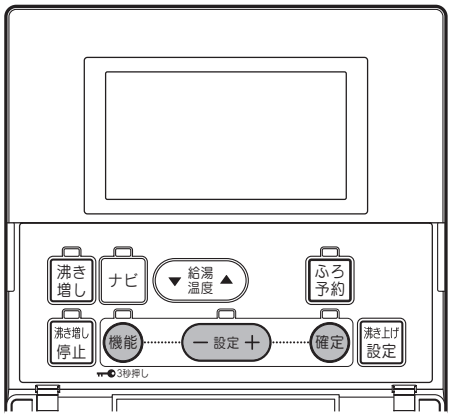
《湯切れ沸き増し運転》
急な来客などで多量にお湯を使用し、残湯が設定された湯量以下になると昼間時間帯に自動的に沸き上げを行い、湯切れを防止します。

湯量レベル	沸き上げ温度	沸き上げ湯量	追加沸き増し	湯切れ沸き増し
4	約75～85℃（※）	全量沸き上げ	6時間	100L
3			4時間	100L
2			2時間	50L
1			なし	50L

※外気温によって沸き上げ温度は変わります。

●用途
湯量レベル「4」または「3」…急な来客などでお湯を多量に使用するとき
湯量レベル「2」または「1」…「**深夜のみ**」湯量レベル「3」ではお湯が不足するとき

台所リモコン



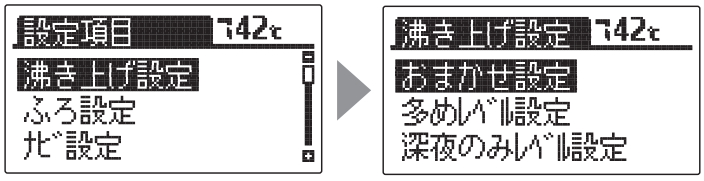
1 沸き上げ設定が「多め」になっていることを確認する

20ページ

2 ふたを開いて（機能）を押し、（確定）を押す

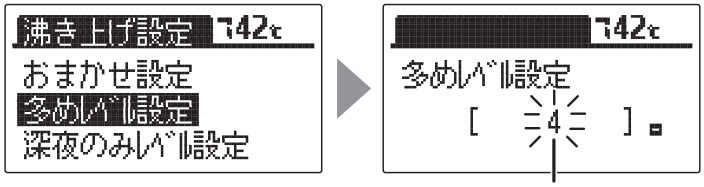
沸き上げ設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示画面



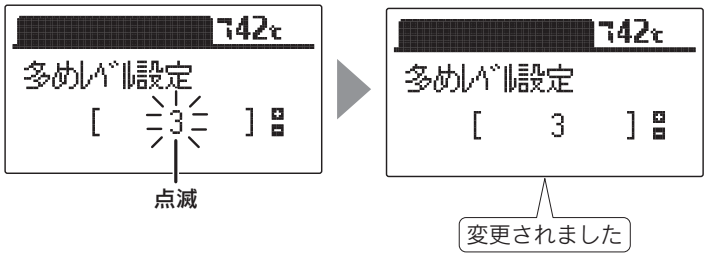
3 （－設定＋）で「多めレベル設定」を選択し、（確定）を押す

現在の設定が点滅します。



4 （－設定＋）で内容を選択し、（確定）を押す

4 ↔ 3 ↔ 2 ↔ 1 の順に選択できます。
(最高)(高)(中)(低)
（確定）を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「4」に設定されています。

■「深夜のみ」の湯量レベル設定について

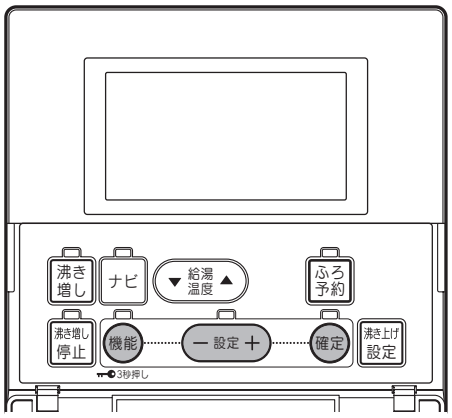
●沸き上げ設定を「**深夜のみ**」にしないと、湯量レベルの設定変更は反映されません。
●「**深夜のみ**」の湯量レベルは３段階に設定できます。
●お得な夜間時間帯のみ沸き上げを行います。

湯量レベル	沸き上げ温度	沸き上げ湯量	追加沸き増し	湯切れ沸き増し
3	約75～85℃(※)	全量沸き上げ	なし	なし
2	約65℃	全量沸き上げ		
1	約65℃	部分沸き上げ		

※外気温によって沸き上げ温度は変わります。

●用途
湯量レベル「3」…「**多め**」湯量レベル「1」ではお湯が余り気味のとき
湯量レベル「2」…「**深夜のみ**」湯量レベル「3」ではお湯が余り気味のとき
湯量レベル「1」…お湯の使用量が非常に少ないとき

台所リモコン



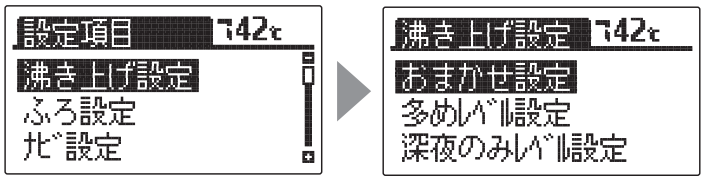
1 沸き上げ設定が「深夜のみ」になっていることを確認する

20ページ

2 ふたを開いて(機能)を押し、(確定)を押す

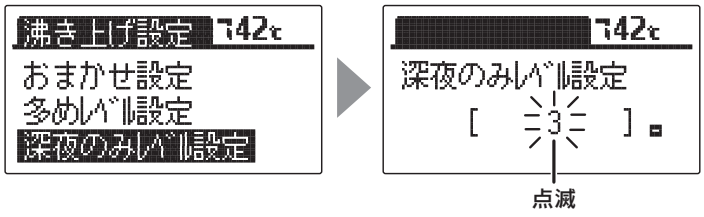
沸き上げ設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示画面



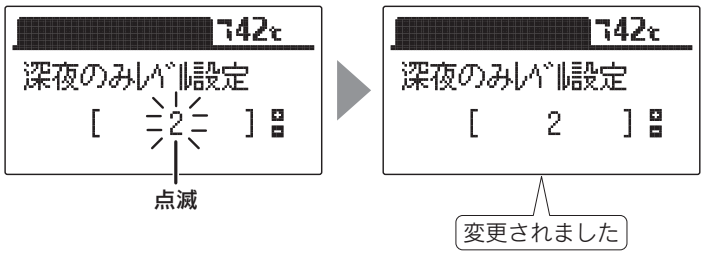
3 (－設定＋)で「深夜のみレベル設定」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



4 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

3 ↔ 2 ↔ 1 の順に選択できます。
(高)(中)(低)
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「3」に設定されています。
◆「**深夜のみ**」湯量レベル「1」設定時は、夜間時間帯の沸き上げ湯量を制限しますので、朝の時点で残湯量表示が全点灯しない場合があります。また、少ないお湯の使用量で残湯量表示が１目盛り消灯する場合もあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き増し運転

●お好みの沸き増し運転を選択することにより、必要に応じたお湯を確保します。

- **沸き増し[＋1]** 残湯量表示が1つ点灯する量を沸き増しします。
- **沸き増し[＋2]** 残湯量表示が2つ点灯する量を沸き増しします。
- **沸き増し[＋3]** 残湯量表示が3つ点灯する量を沸き増しします。
- **沸き増し[＋4]** 残湯量表示が4つ点灯する量を沸き増しします。
- **沸き増し[＋5]** 残湯量表示が5つ点灯する量を沸き増しします。

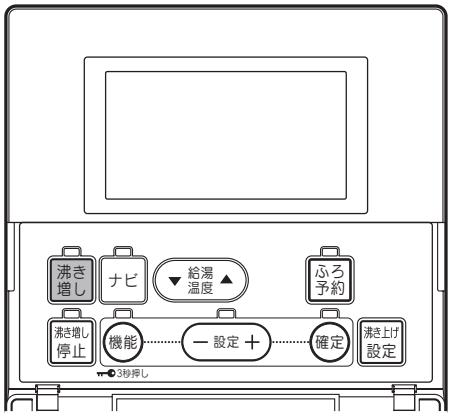
（残湯量によっては選択できない場合があります。）

- **満タン[6時間]**
- **満タン[12時間]**
- **満タン[24時間]**

（選択した時間、常に貯湯タンク内を満タンに沸き上げます。）

●昼間時間帯の沸き上げは昼間電力で沸き上げますので、電気料金は割高になります。

台所リモコン

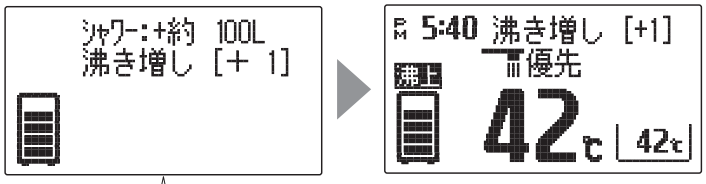


1 ふたを開いて 沸き増し を押す

沸き増し運転を選択します。
（沸き増し を押すごとに表示が変わります。）
沸き増しランプが点灯、表示画面に沸き増し量のめやすと、選択した沸き増し運転を表示し、沸き増しを開始します。
沸き増し運転が終了すると沸き増しランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

沸き増し[＋1]を選択した場合

台所リモコン表示画面



沸き増しが設定されました

2 ふたを閉じる

沸き増し運転をやめたいときは

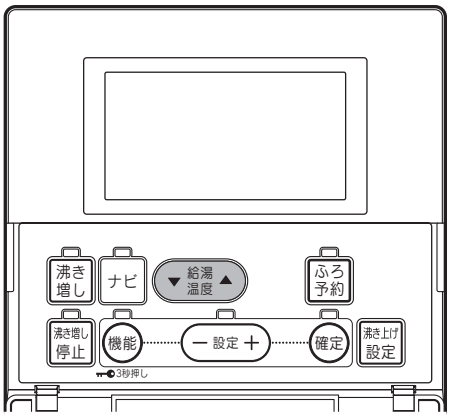
沸き増し を押してください。

音声で「**沸き増しが解除されました**」とお知らせし、沸き増しランプが消灯して通常の表示に戻ります。

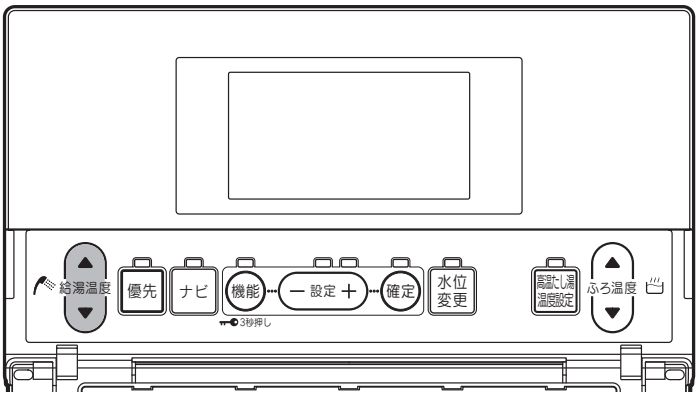
◆沸き増し運転の沸き増し量はめやすです。
沸き増し終了時点の残湯量表示と合わない場合があります。
◆沸き増し量は給湯温度42℃換算のめやすです。

給湯温度の設定

台所リモコン



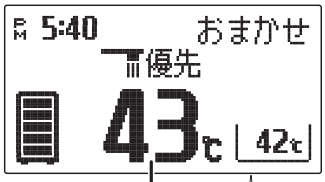
浴室リモコン



1 給湯温度 ▼▲ / ▲ 給湯温度 ▼ **を押す**

「**優先**」を表示しているリモコンで給湯温度の調節ができます。
給湯設定温度は32℃・35℃・37℃～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃の範囲で調節できます。
給湯設定温度が55℃以上の場合は表示画面に「**高温**」を表示します。

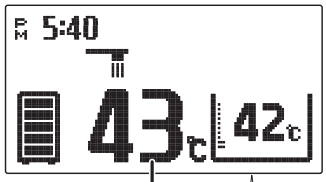
台所リモコン表示画面



給湯設定温度

給湯温度が○○℃に変更されました
※あついお湯が出ます。

浴室リモコン表示画面



給湯設定温度

給湯温度が○○℃に変更されました
※あついお湯が出ます。

※55℃以上に設定した場合

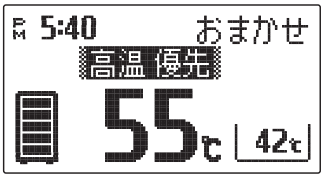
◆サーモスタット付混合水栓を使用してぬるいときやシャワーが弱いときは、リモコンの給湯設定温度を使用するお湯の温度より約15℃以上高めにしてください。

例 **約40℃のお湯を使用したい場合**

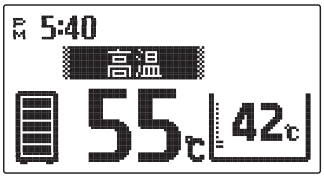
40℃＋15℃＝55℃

給湯温度設定を55℃以上にしてください。

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



⚠警告

- ●シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- ●シャワーを使用するときはリモコンの給湯設定温度を確認し、いきなり体や頭にかけずに必ず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- ●55℃以上で使用した後は、給湯設定温度をよく確認してから使用してください。再度使用するときは特に注意してください。
- ●停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

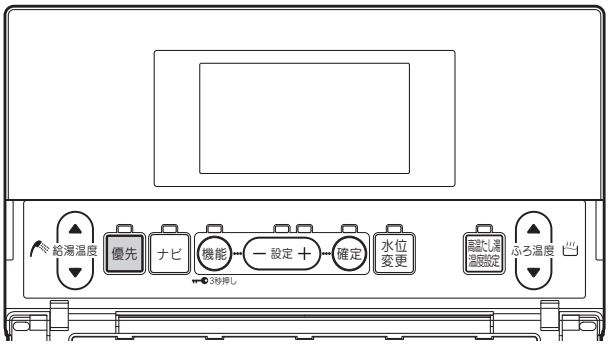
給湯温度の設定

■リモコンの優先について

●台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。そのためお湯を使用中に他の人が給湯設定温度を変更するとお湯の温度が変わり、やけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。
このような事故を防止するため、リモコンを複数取付けているときは優先ランプと「**優先**」を表示しているリモコン以外は、給湯設定温度の変更ができないようになっています。
（台所リモコンには 優先 と優先ランプはありません。）

浴室リモコンを優先にするとき

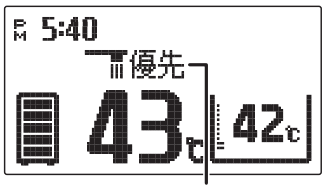
浴室リモコン



1 ふたを開いて、 優先 を押す

優先ランプが点灯し、「**優先**」を表示して、給湯温度の調節ができるようになります。

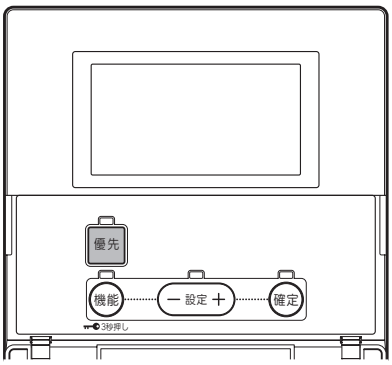
浴室リモコン表示画面



優先表示

増設リモコンを優先にするとき

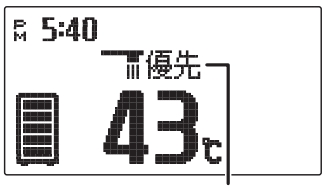
増設リモコン



1 ふたを開いて、 優先 を押す

優先ランプが点灯し、「**優先**」を表示して、給湯温度の調節ができるようになります。
ただし、浴室リモコンが優先になっているときは、増設リモコンの 優先 を押しても優先になりません。

増設リモコン表示画面



優先表示

◆浴室リモコンまたは増設リモコンが優先になっているときに、そのリモコンの 優先 を押すと、優先が解除されて台所リモコンが優先になります。

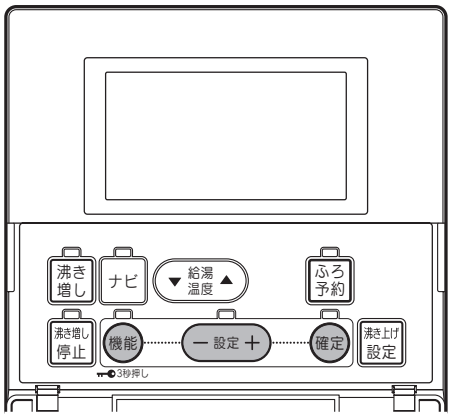
⚠警告

●シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

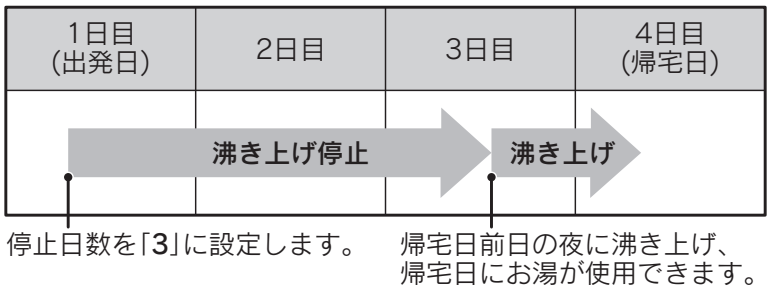
数日間運転を停止する方法[停止日数設定]

●旅行などでお湯を使用しないときに、数日間(1～30日)沸き上げを行わないように設定できます。

台所リモコン



例 3泊4日の旅行の場合

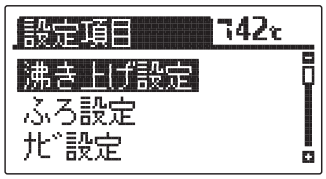


停止日数を「3」に設定します。

帰宅日前日の夜に沸き上げ、帰宅日にお湯が使用できます。

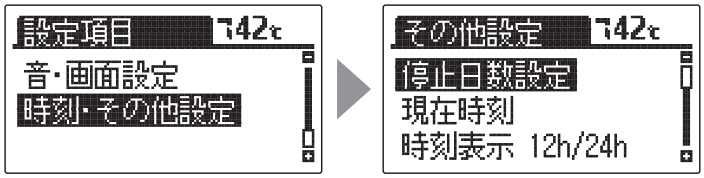
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



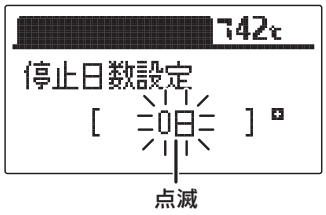
2 (－設定＋)で「時刻・その他設定」を選択し、(確定)を押す

時刻・その他設定グループの項目を表示します。



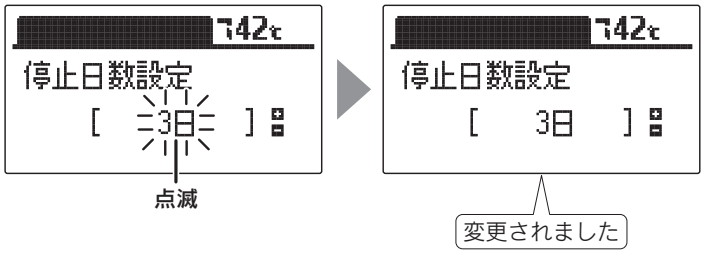
3 もう一度(確定)を押す

現在の停止日数が点滅します。



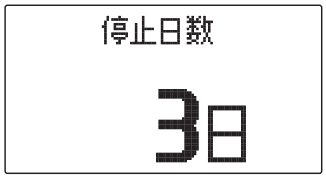
4 (－設定＋)で停止日数を設定し、(確定)を押す

停止できる日数は1～30日間です。
(確定)を押すと停止日数が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

表示画面のバックライトが消灯し、停止日数を表示します。
約40秒間操作しない場合も表示画面のバックライトが消灯し、停止日数を表示します。



停止日数設定を解除するには

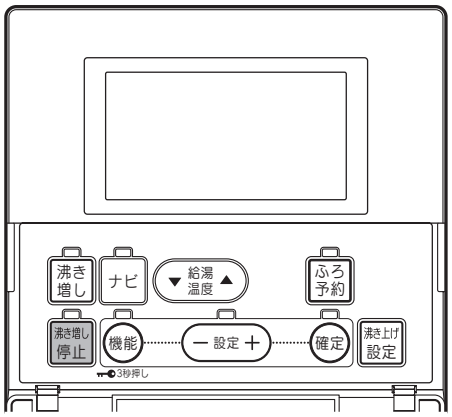
設定を「0日」にしてください。
停止日数設定をする前の表示に戻ります。

◆停止日数設定を行ったその日から沸き上げを停止します。
◆帰宅する前日の夜に沸き上げを行わないと、帰宅する日にお湯が使用できません。
◆長期間使用しないと、水質が変化することがあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き増し停止

●その日の夜間時間帯まで沸き増しを停止します。
●夜間時間帯になると沸き増し停止は自動的に解除されます。

台所リモコン



1 ふたを開いて 沸き増し停止 を押す

沸き増し停止ランプが点灯、表示画面に「**沸き増し停止**」と表示し、夜間時間帯まで沸き増しを停止します。

台所リモコン表示画面



2 ふたを閉じる

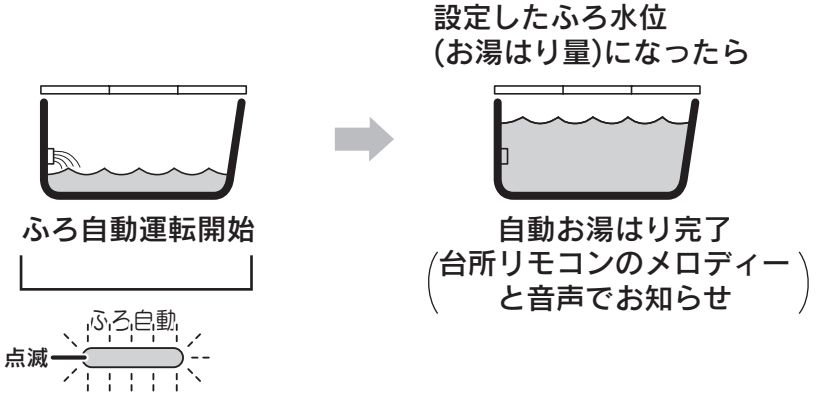
沸き増し停止を解除するには

沸き増し停止 を再度押すと、沸き増し停止が解除されます。
沸き増し停止ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

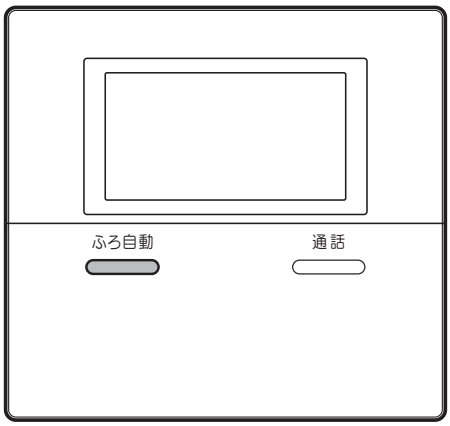
◆沸き増し停止中に湯切れしそうになった場合は、沸き増し を押してください。沸き増し停止が解除され、沸き増し運転を開始します。
◆夜間時間帯に沸き増し停止 を押すと、表示と音声で「**受付できません 確認してください**」とお知らせします。

ふろ自動運転

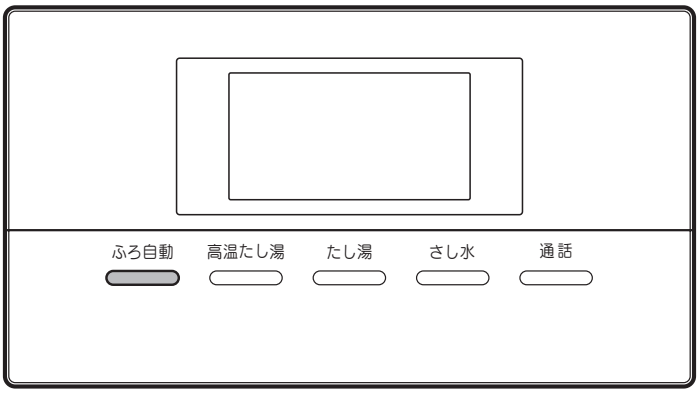
●自動的に浴そうにお湯をはり≪自動お湯はり≫を行います。



台所リモコン



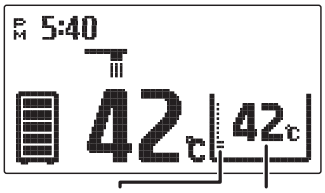
浴室リモコン



1 運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうアダプタに浴そうアダプタカバーがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. 浴室リモコンでふろ設定温度とふろ水位(お湯はり量)を確認する。

浴室リモコン表示画面

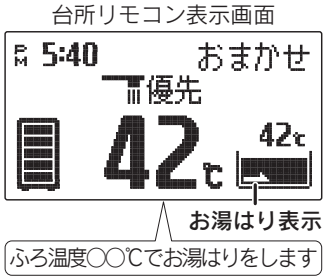


2 ふろ自動 押す

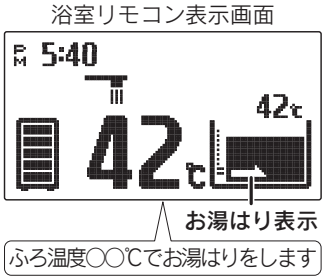
ふろ自動ランプが点滅します。
表示画面に**お湯はり表示**を表示し、お湯はりをはじめます。
設定したふろ水位(お湯はり量)までお湯はりをすると自動的に停止し、リモコンからメロディーと音声で「**おふろが沸きました**」とお知らせします。

ふろ水位の設定は「**ふろ水位の設定**」(32ページ)を参照してください。
ふろ温度の設定は「**ふろ温度の設定**」(32ページ)を参照してください。

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



ふろ自動をやめたいときは

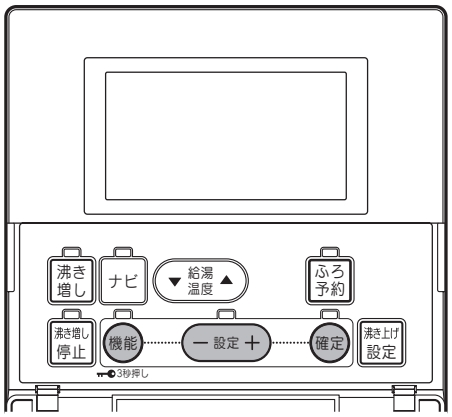
ふろ自動 をもう一度押してください。ふろ自動ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

◆浴そうに残り湯がある状態でふろ自動運転を行うと、水位や温度が変わります。
◆やけど防止のため、ふろ設定温度を確認してください。
◆一度ふろ水位を設定すると毎回同じ量でお湯はりができます。

ふろ自動運転の予約時刻の設定

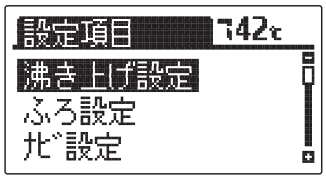
●ふろ自動運転の予約時刻の設定をすることができます。
予約時刻はお湯はりが完了する時刻です。

台所リモコン

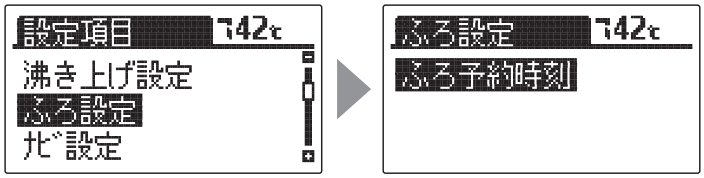


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

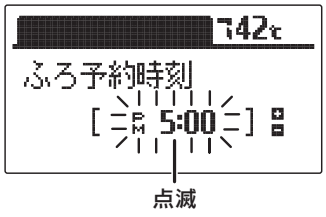


2 (－設定＋)で「ふろ設定」を選択し、(確定)を押す



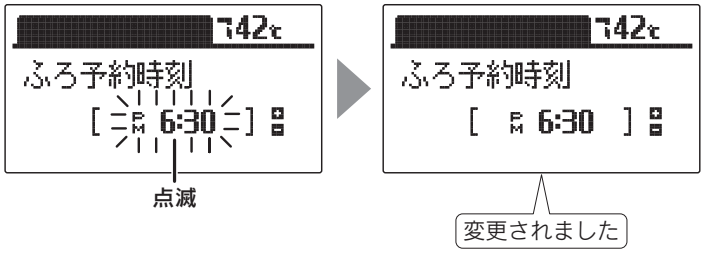
3 もう一度(確定)を押す

現在の予約時刻が点滅します。



4 (－設定＋)で予約時刻を設定し、(確定)を押す

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。
(確定)を押すと予約時刻が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

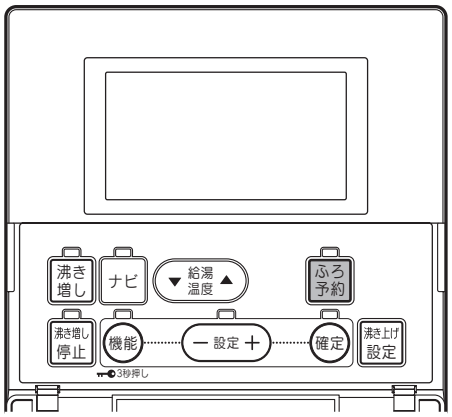
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「PM5:00」(17:00)に設定されています。
◆現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふろ自動運転の予約

●「**ふろ自動運転の予約時刻の設定**」で設定した時刻にお湯はりが完了するように、ふろ自動運転を予約することができます。

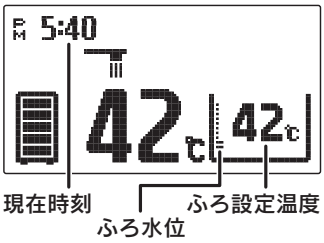
台所リモコン



1 運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうアダプタに浴そうアダプタカバーがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. 浴室リモコンでふろ設定温度とふろ水位(お湯はり量)を確認する。
5. 現在時刻が合っていることを確認する。

浴室リモコン表示画面

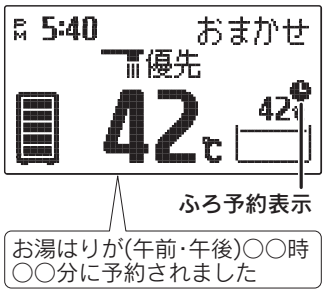


2 ふたを開いて ふろ予約 を押す

ふろ予約ランプが点灯します。
表示画面に**ふろ予約表示**を表示し、予約時刻の約30分前にふろ自動運転を始めます。

予約時刻の変更は「**ふろ自動運転の予約時刻の設定**」(30ページ)を参照してください。

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



ふろ自動運転の予約をやめたいときは

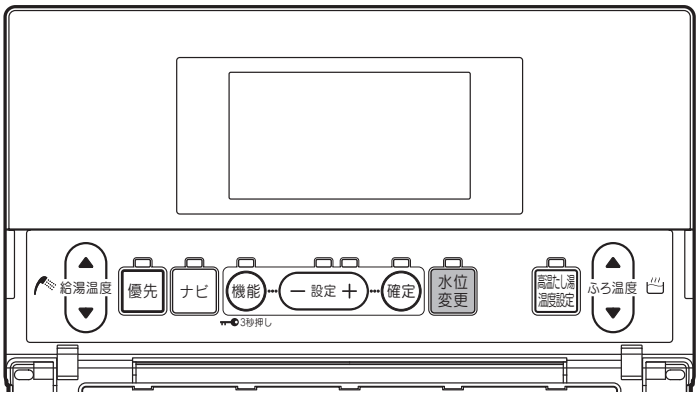
ふろ予約 をもう一度押してください。
ふろ予約ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

◆現在時刻が合っていることを確認してください。
◆ふろ水位(お湯はり量)や温度は、ふろ自動運転と同じ設定になります。
◆予約中に停電すると、予約が解除されることがあります。
◆当日のふろ自動運転の予約は、予約時刻の30分以上前に設定してください。

ふろ水位の設定

●ふろ自動運転のふろ水位（お湯はり量）を設定します。

浴室リモコン



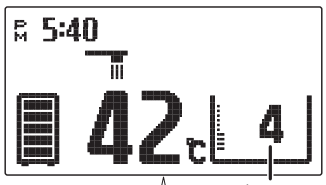
1 ふたを開いて［水位変更］を押す

現在の設定が点滅します。
ふろ水位を選択します。

1⟶2･･･9⟶10 の順に変更できます。

設定を１段変えるごとに約25リットルのお湯はり量が変わります。
（浴そうの水位は約３～5cm上下します。）
約５秒間操作しないと通常の表示に戻ります。

浴室リモコン表示画面



数字が変わる

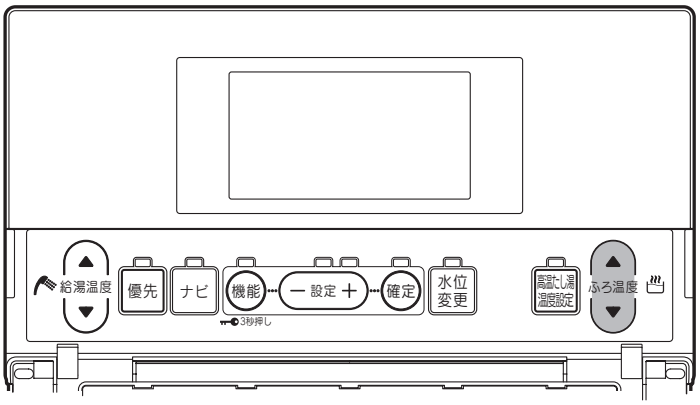
変更されました

◆お買い求め時は「5」（約200リットル）に設定されています。

ふろ温度の設定

●ふろ自動運転・たし湯運転の温度を設定します。

浴室リモコン



1 ふたを開いて［▲ ふろ温度 ▼］を押す

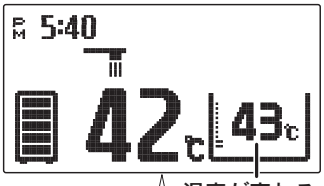
ふろ設定温度は35℃～48℃（1℃ごと）の範囲で調節できます。

台所リモコン表示画面



温度が変わる

浴室リモコン表示画面



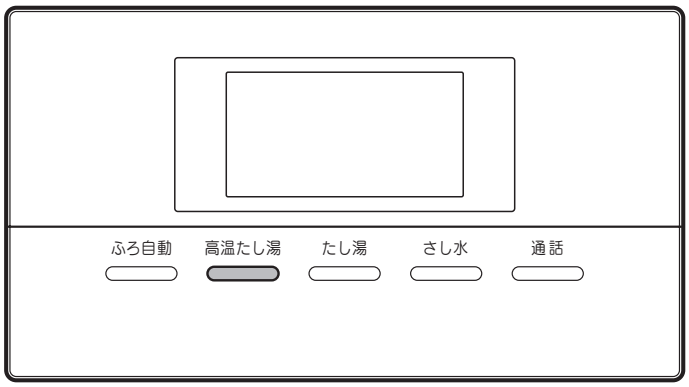
温度が変わる

ふろ温度が○○℃に変更されました

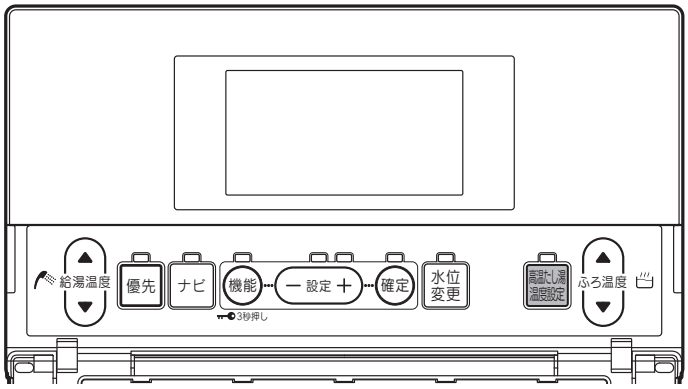
高温たし湯運転

●浴そうに60℃のお湯を約20リットル、または80℃のお湯を約9リットルたし湯して浴そうのお湯の温度を上げます。

浴室リモコン



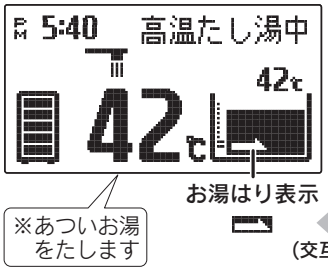
浴室リモコン



1 高温たし湯 を約２秒間押し続ける

高温たし湯ランプが点灯します。
表示画面に「**高温たし湯中**」を表示し高温たし湯を開始します。
60℃のお湯を約20リットルたし湯すると高温たし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

浴室リモコン表示画面



※あついお湯をたします

お湯はり表示 ⇔ 高温表示 高温

(交互表示)

※音声は繰り返しお知らせします。

高温たし湯運転をやめたいときは

高温たし湯 をもう一度押してください。 高温たし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

80℃で高温たし湯運転をしたい場合

高温たし湯スイッチを押す前に、高温たし湯温度設定 を５秒間押し続ける。

浴室リモコンの表示部に80℃を表示します。
やけどに注意してください。
30秒経過またはふたを閉じることで、通常の表示に戻ります。
80℃の高温たし湯が完了した場合、または途中で停止した場合は、高温たし湯の設定温度は60℃に戻ります。

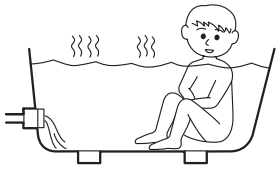
浴室リモコン表示画面



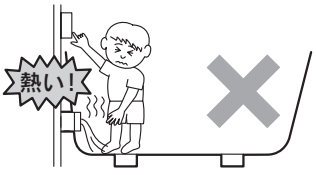
◆高温たし湯温度の変更は、必ず高温たし湯スイッチを押す前に行ってください。
高温たし湯スイッチを押した後に高温たし湯温度設定スイッチを押すと、音声で「**受付できません　確認してください**」とお知らせし、表示部に「**受付できません 確認してください**」と表示します。

⚠警告

●高温たし湯運転をするときは、浴そうアダプタから離れてください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。



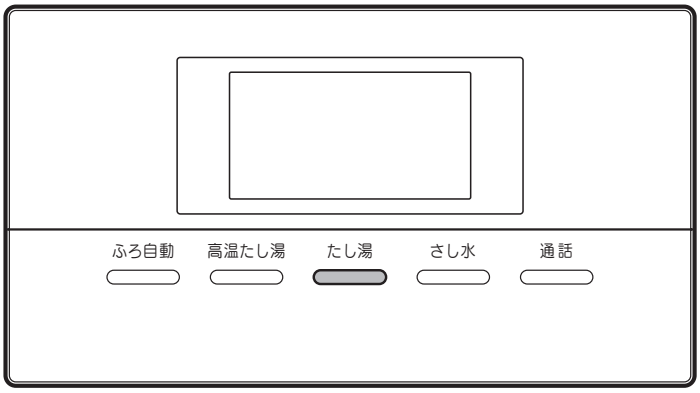
●浴そうにお湯がないときは、高温たし湯 は押さないでください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。
浴そうや浴そうアダプタのお手入れを行うときは、特に注意してください。



たし湯運転

●浴そうにふろ設定温度のお湯を約20リットル
たし湯します。

浴室リモコン

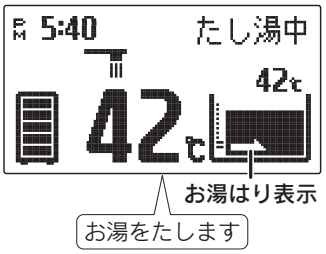


1 たし湯 を押す

たし湯ランプが点灯します。
表示画面に**お湯はり表示**と「**たし湯中**」を表示し、たし湯を開始します。
ふろ設定温度のお湯を約20リットルたし湯するとたし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

たし湯の温度調節は「**ふろ温度の設定**」(32ページ)を参照してください。

浴室リモコン表示画面



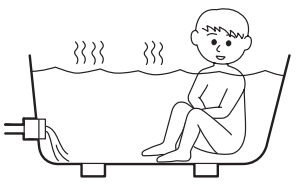
たし湯運転をやめたいときは

たし湯 をもう一度押してください。

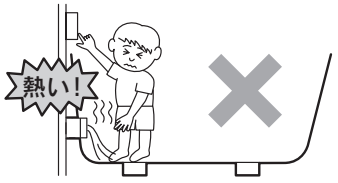
たし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

⚠警告

●たし湯運転をするときは、浴そうアダプタから離れてください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。



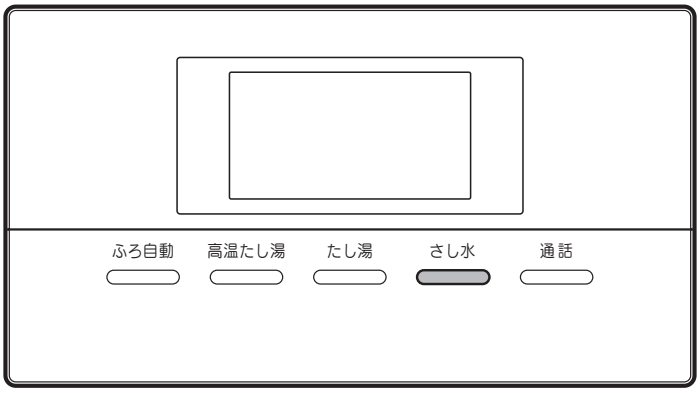
●浴そうにお湯がないときは、たし湯 は押さないでください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。
浴そうや浴そうアダプタのお手入れを行うときは、特に注意してください。



さし水運転

●浴そうに約10リットルの水をさし水しておふろのお湯の温度を下げます。

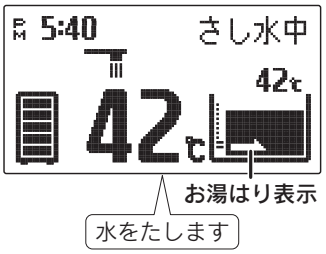
浴室リモコン



1 さし水 を押す

さし水ランプが点灯します。
表示画面に**お湯はり表示**と「**さし水中**」を表示し、さし水を開始します。
約10リットルさし水するとさし水ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

浴室リモコン表示画面



さし水運転をやめたいときは

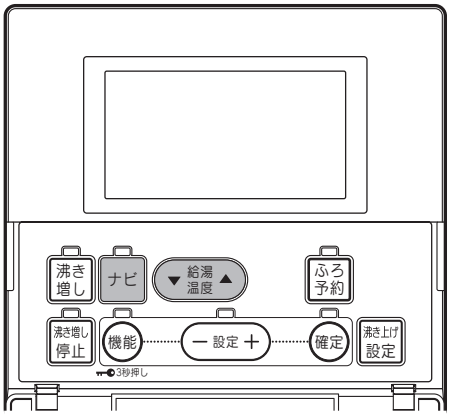
さし水 をもう一度押してください。

さし水ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

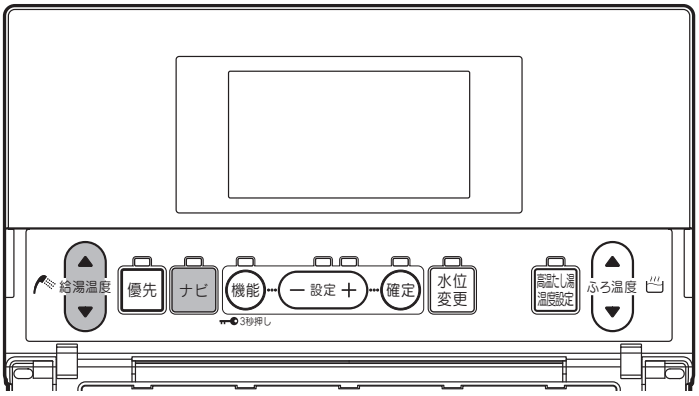
ナビ表示

●使用可能湯量・使用湯量履歴(過去７日間の使用湯量)・給湯使用量・湯量モニタを確認できます。

台所リモコン



浴室リモコン



1 ふたを開いて ナビ を押す

以降は ナビ と 給湯温度▼ 給湯温度▲ を押すごとに右の順序で表示します。

ナビ表示をやめたいときは

ナビ を数回押すと通常の表示に戻ります。

約40秒間操作しない、またはふたを閉じることで通常の表示に戻ります。

ナビ表示の順序

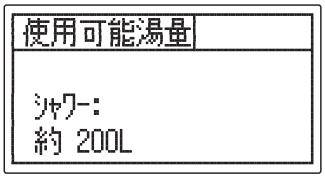
ナビ を押すごとに次の項目を表示します。

▼▲ を押すごとに項目内の表示をひとつずつ見ることができます。

- 使用可能湯量
- 使用湯量履歴 (1日前 / 2日前 / 3日前 / 4日前 / 5日前 / 6日前 / 7日前)
- 給湯使用量 (週 / 月 / 年)
- 湯量モニタ
- 通常の表示に戻る

使用可能湯量

現在使用可能な湯量のめやすを表示します。
使用可能湯量が500リットル以上の場合は表示画面に「**約500L以上**」と表示します。



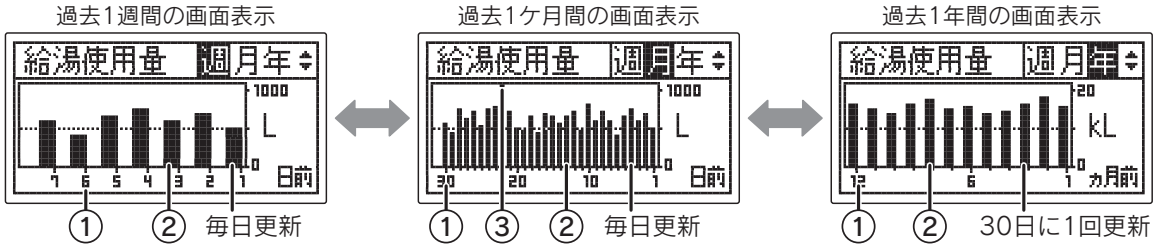
使用湯量履歴

過去７日間の使用湯量を表示します。
給湯温度▼ 給湯温度▲ でページの変更ができます。



給湯使用量

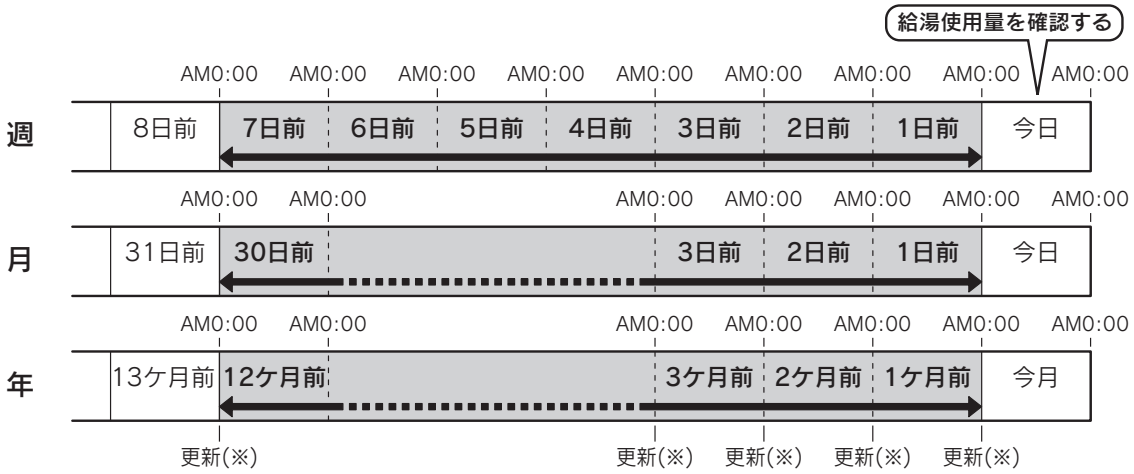
本日を起点に過去１週間（7日）・１ケ月間（30日）・１年間（360日）ごとに使用した湯量を１日、または１ケ月単位でグラフに表示します。（給湯温度▼▲）（▲）（▼）でページの変更ができます。



①	何日前または何ケ月前
②	1日または1ケ月の使用量
③	更新点(※)

※更新点から右側は今月のデータです。
更新点から左側は先月のデータです。
更新点は1日ごとにグラフの左側に移動します。
30日目のPM11：59からAM0：00に変わると、更新点は1日目に移動して年データが更新されます。

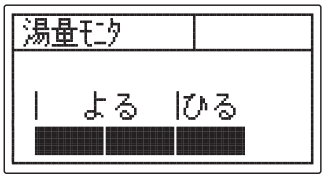
●一定期間ごとのデータを表示します。カレンダー上の日付とは異なります。
●現在時刻を設定するとデータの積算・保存を開始します。
時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。



※AM0:00にデータが更新されます。

湯量モニタ

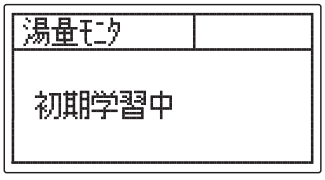
沸き上げ状態をバーグラフで表示します。



バーグラフ	「おまかせ」設定時				「多め」設定時	「深夜のみ」設定時
	沸き上げ温度	沸き上げ湯量	追加沸き増し	湯切れ沸き増し		
よる ひる	約85℃(※)	全量沸き上げ	あり	あり	湯量レベル「2」～「4」	－
よる ひる	約65～85℃(※)	全量沸き上げ	なし		湯量レベル「1」	湯量レベル「2」・「3」
よる ひる	約65℃	部分沸き上げ	なし		－	湯量レベル「1」

※外気温によって沸き上げ温度の上限が約75～85℃の間で変わります。

●「**おまかせ**」設定時で学習データが揃うまでは、表示画面に「**初期学習中**」と表示します。

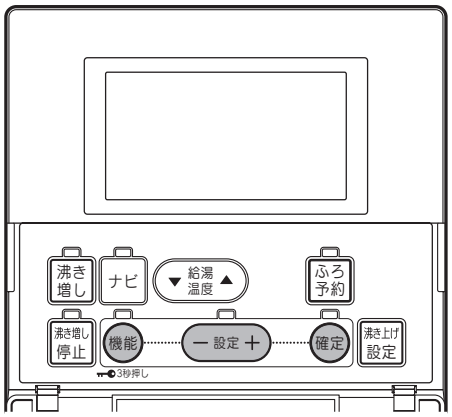


◆湯量は給湯温度42℃換算のめやすです。
◆停電中の使用湯量履歴・給湯使用量は記憶されていません。

ナビ履歴の初期化

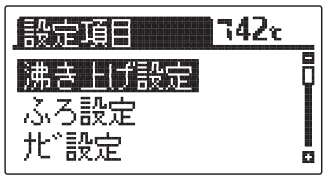
●「**ナビ表示**」の「**使用湯量履歴**」や「**給湯使用量**」をお買い求め時の状態にします。

台所リモコン

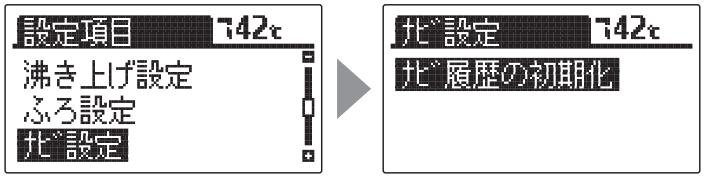


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

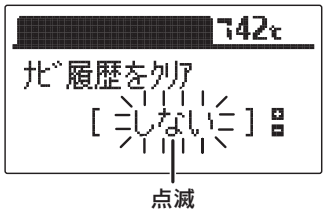


2 (－設定＋)で「ナビ設定」を選択し、(確定)を押す



3 もう一度(確定)を押す

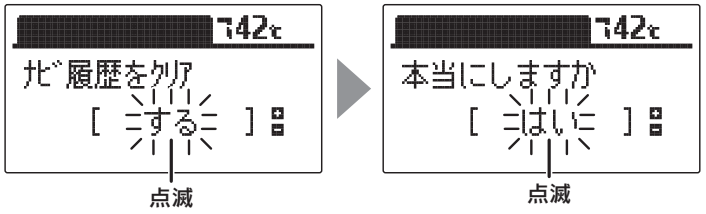
「**しない**」が点滅します。



4 (－設定＋)で「する」を選択し、(確定)を押す

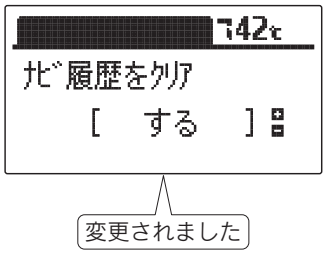
誤操作防止の確認画面を表示します。

※ 初期化をしない場合は(－設定＋)を押して「**しない**」を選択し、(確定)を押してください。



5 もう一度(確定)を押す

ナビ履歴が初期化されます。



6 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**しない**」に設定されています。
◆初期化後は自動的に「**しない**」に戻ります。
◆使用可能湯量、湯量モニタの沸き上げ状態は初期化されません。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
◆「**5**」で確定を押して初期化した後に再度「**しない**」を選択し、確定を押してもデータは元に戻りません。

お知らせ表示

●お知らせ表示「**入**」に設定した場合、残湯量表示が２つから１つになったときに、リモコンの表示画面で「**使用可能湯量**」をお知らせします。
表示画面に使用可能湯量を「**シャワー残：約200L**」（例）のように表示します。（5秒ごとに点滅表示します。）
●使用可能湯量は水温によって変化します。
●使用可能湯量と残湯量表示との相関はありません。
●台所リモコンはふたを開くと、通常の表示に戻ります。（ふたを閉じると再度表示します。）

台所リモコン表示画面



5秒ごとに点滅

浴室リモコン表示画面



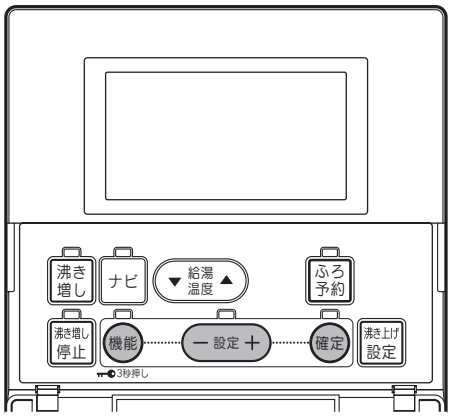
5秒ごとに点滅

◆お知らせ表示があった場合は、必要に応じて沸き増し運転を行ってください。 24ページ
◆湯量は給湯温度42℃換算のめやすです。

お知らせ表示の設定

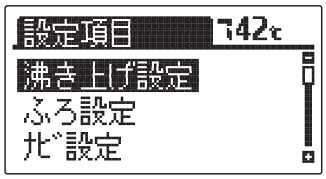
●お知らせ表示を入/切することができます。

台所リモコン



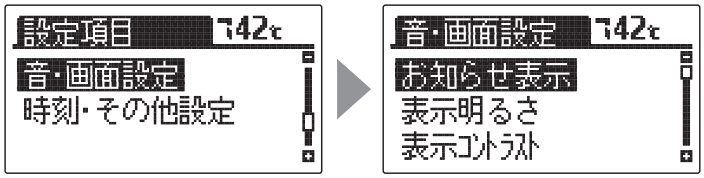
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



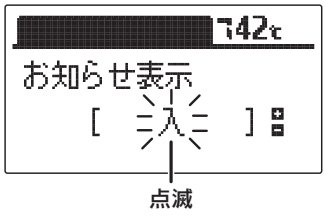
2 (－設定＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す

音・画面設定グループの項目を表示します。



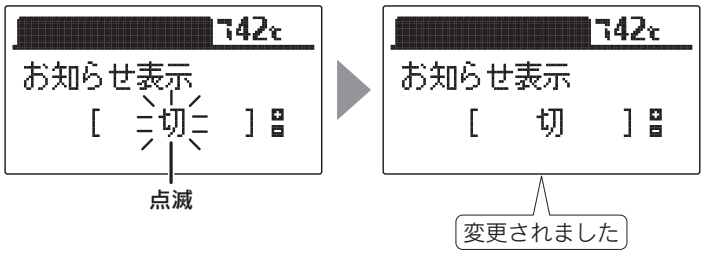
3 (確定)を押す

現在の設定が点滅します。



4 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

入⇔切を選択できます。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

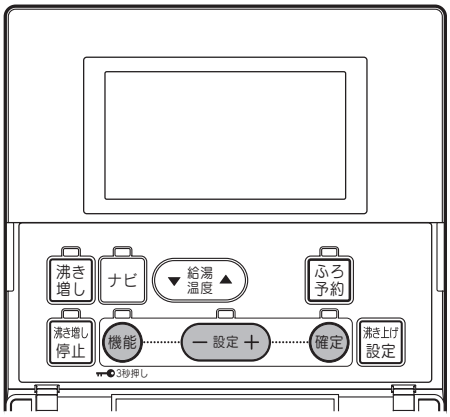
◆お買い求め時は「入」に設定されています。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

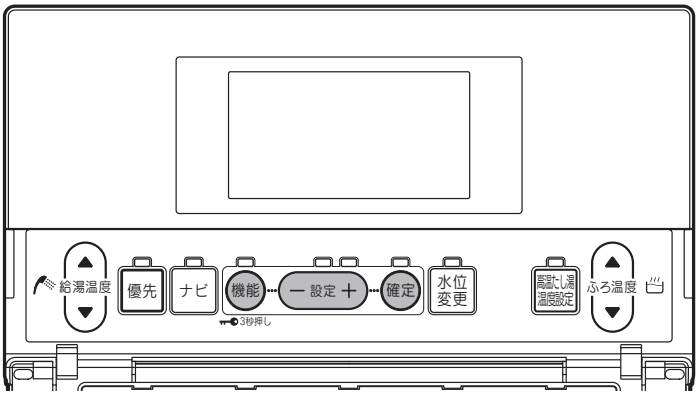
表示画面明るさの設定

●表示画面の明るさを変更することができます。
●浴室リモコンや増設リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

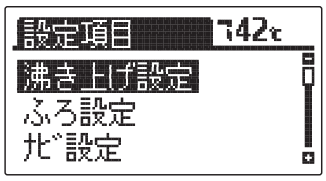


浴室リモコン

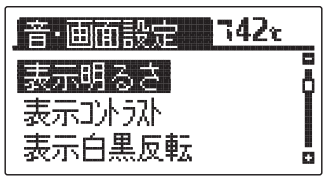


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

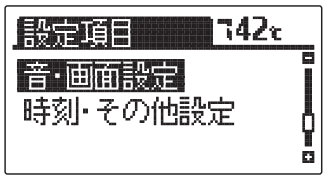


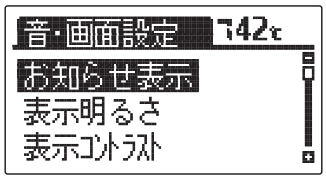
浴室リモコン表示画面



2 (－ 設定 ＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

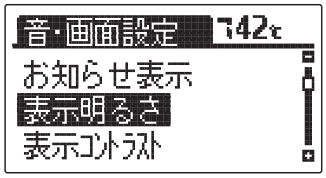
音・画面設定グループの項目を表示します。



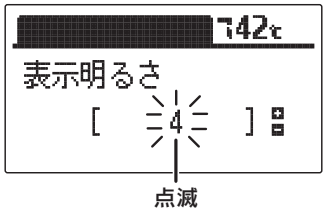


3 (－ 設定 ＋)で「表示明るさ」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



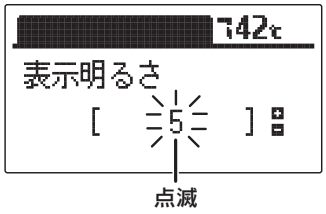
※イラストは台所リモコンの場合です。

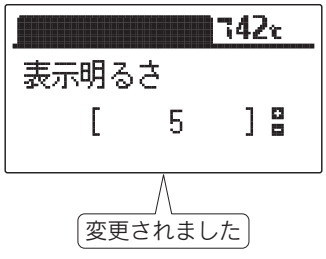


4 (－ 設定 ＋)で明るさを選択し、(確定)を押す

1↔2･･･6↔7 の順に選択できます。
(暗) (明)

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。





5 ふたを閉じる

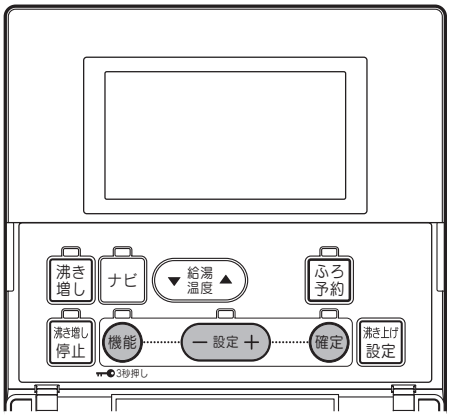
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「4」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

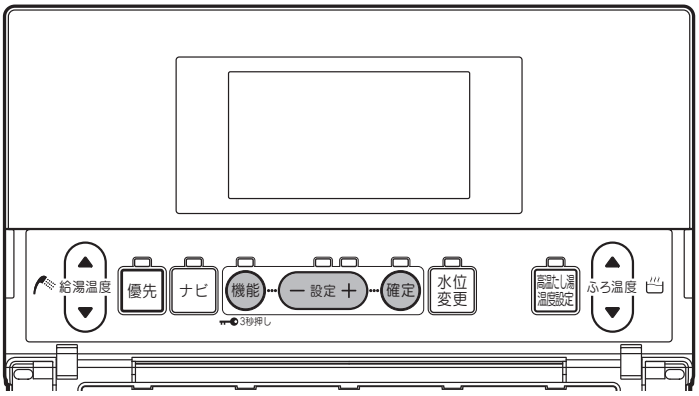
表示コントラストの設定

●表示画面のコントラスト（濃淡のバランス）を変更できます。
●浴室リモコンや増設リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

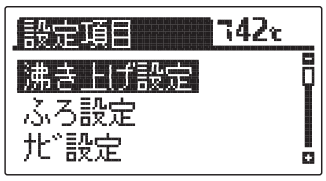


浴室リモコン

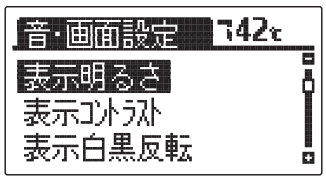


1 ふたを開いて（機能）を押す

台所リモコン表示画面

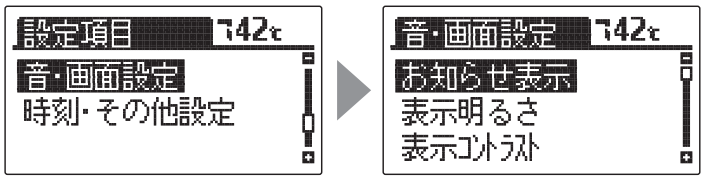


浴室リモコン表示画面



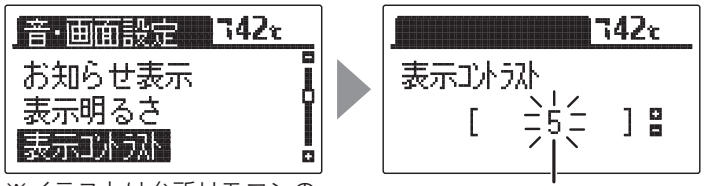
2 （－ 設定 ＋）で「音・画面設定」を選択し、（確定）を押す（台所リモコンのみ）

音・画面設定グループの項目を表示します。



3 （－ 設定 ＋）で「表示コントラスト」を選択し、（確定）を押す

現在の設定が点滅します。

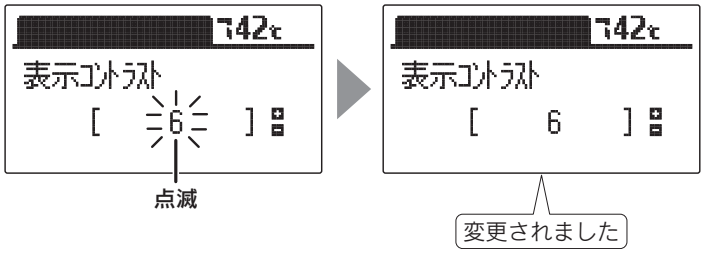


※イラストは台所リモコンの場合です。

4 （－ 設定 ＋）でコントラストを選択し、（確定）を押す

1⇔2･･･8⇔9　の順に選択できます。
（淡）　（濃）

（確定）を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

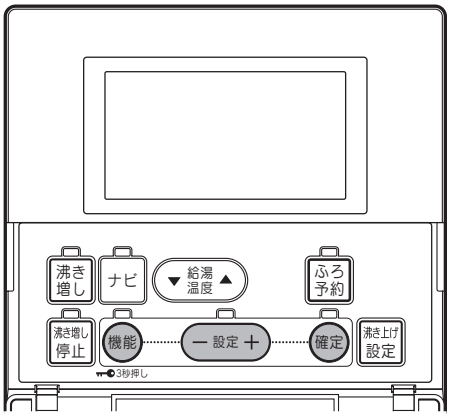
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「5」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

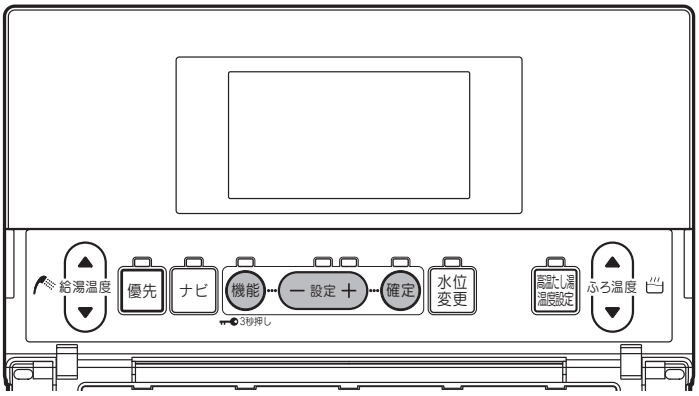
表示白黒反転の設定

●表示画面の白黒反転ができます。
●浴室リモコンや増設リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

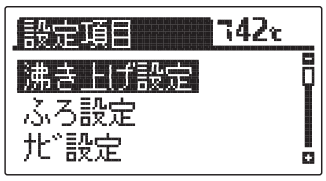


浴室リモコン

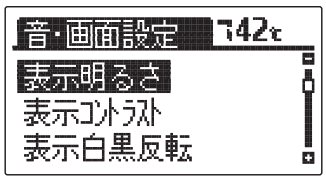


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

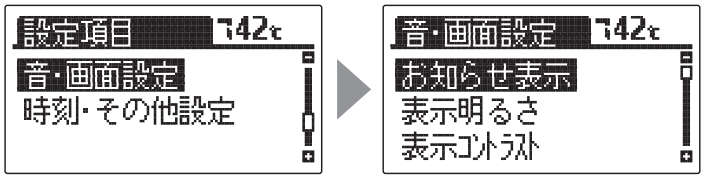


浴室リモコン表示画面



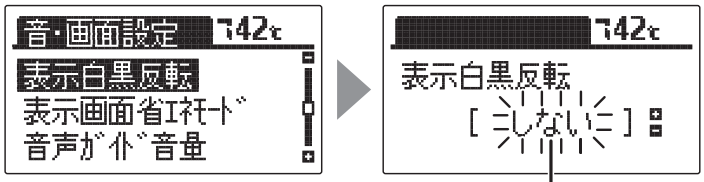
2 (－ 設定 ＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

音・画面設定グループの項目を表示します。



3 (－ 設定 ＋)で「表示白黒反転」を選択し、(確定)を押す

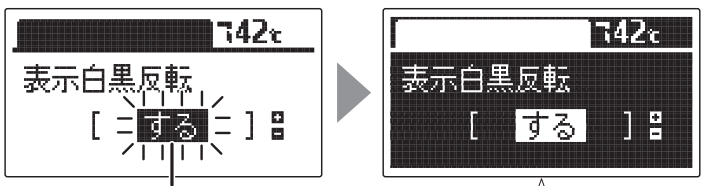
現在の設定が点滅します。



※イラストは台所リモコンの場合です。

4 (－ 設定 ＋)で内容を選択し、(確定)を押す

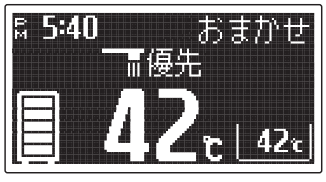
する⇔しないを選択できます。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



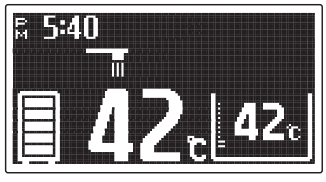
5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面

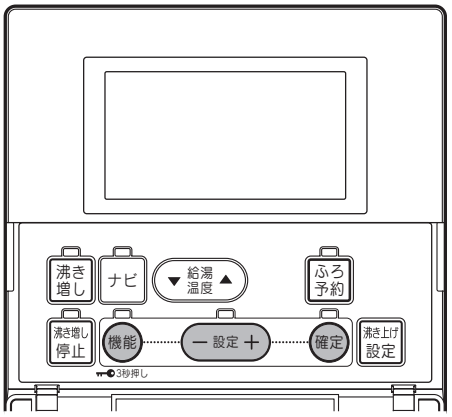


◆お買い求め時は「**しない**」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

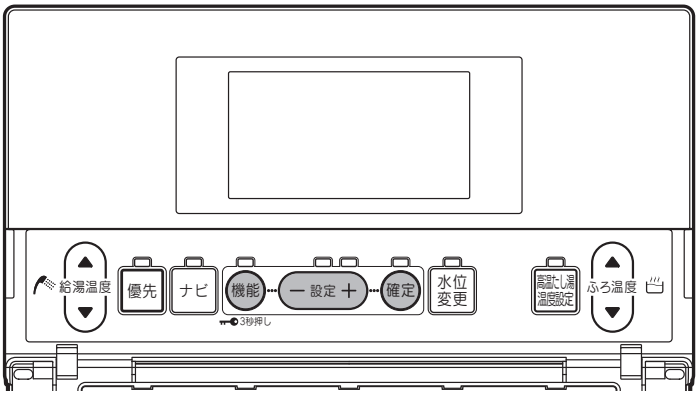
表示画面省エネモードの設定

●表示画面のバックライトの点灯状態を変更することができます。
●浴室リモコンや増設リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

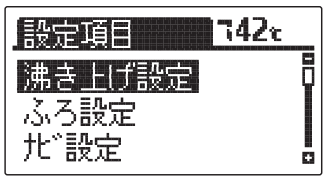


浴室リモコン

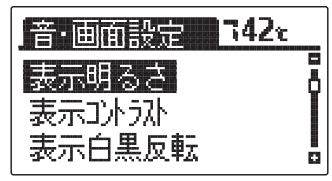


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

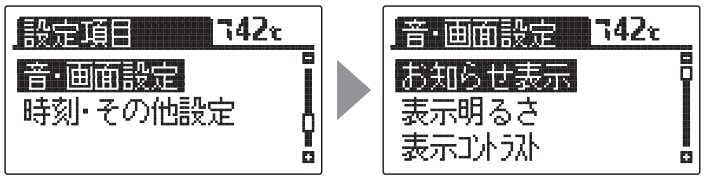


浴室リモコン表示画面



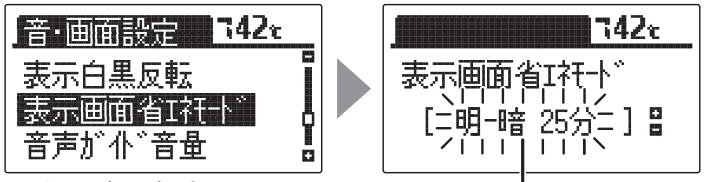
2 (－ 設定 ＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

音・画面設定グループの項目を表示します。



3 (－ 設定 ＋)で「表示画面省エネモード」を選択し、(確定)を押す

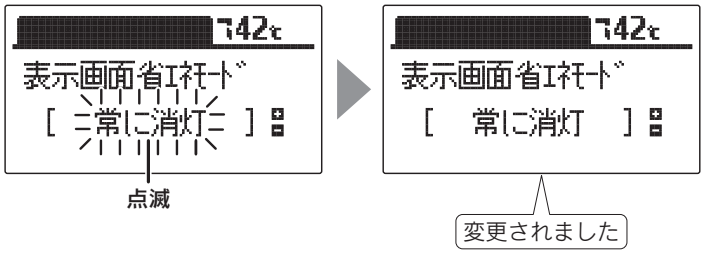
現在の設定が点滅します。



※イラストは台所リモコンの場合です。

4 (－ 設定 ＋)で省エネモードを選択し、(確定)を押す

明-暗 25分 ↔ 明-消 25分 ↔ 明-暗 5分 ↔ 常に消灯 ↔ 常に点灯 ↔ 明-消 5分
の順に選択できます。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

選択した表示画面省エネモードで通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**明 - 暗 25 分**」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

■表示画面省エネモード

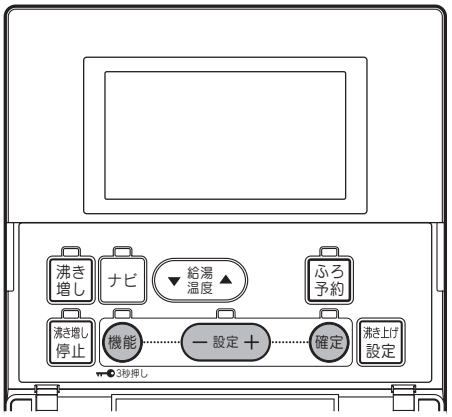
設　定	内　　容
明 - 暗 25 分	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 25 分間続くと表示画面のバックライトを暗くします。
明 - 消 25 分	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 25 分間続くと表示画面のバックライトを消灯します。
明 - 暗 5 分	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 5 分間続くと表示画面のバックライトを暗くします。
明 - 消 5 分	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 5 分間続くと表示画面のバックライトを消灯します。
常に点灯	常に設定されている明るさで表示画面のバックライトを点灯します。
常に消灯	常に表示画面のバックライトを消灯します。

◆「**明 - 暗 25 分**」・「**明 - 消 25 分**」・「**明 - 暗 5 分**」・「**明 - 消 5 分**」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作したり、他のリモコンで給湯温度の設定が変更された場合、表示画面は通常の明るさに戻ります。

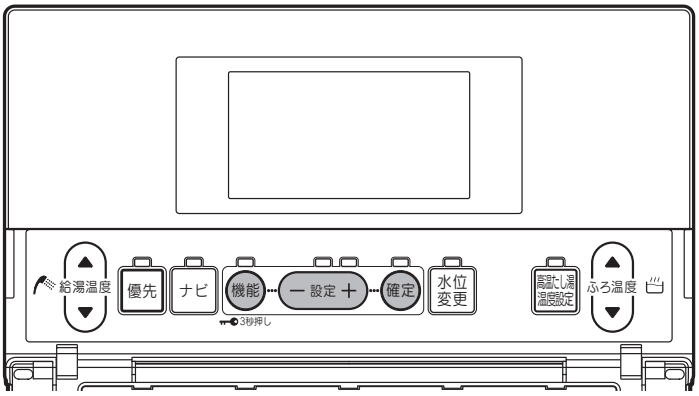
音声ガイド音量の設定

●音声ガイドの音量を変更することができます。
●浴室リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

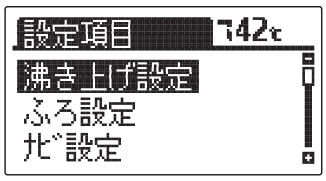


浴室リモコン

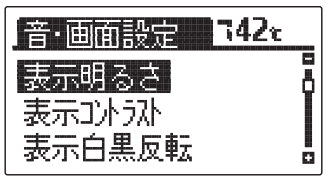


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

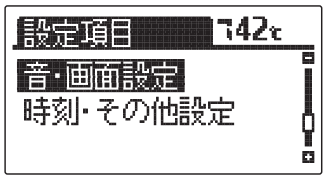


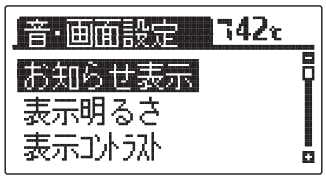
浴室リモコン表示画面



2 (－設定＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

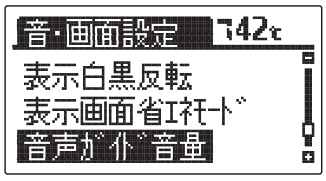
音・画面設定グループの項目を表示します。



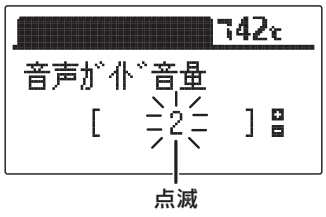


3 (－設定＋)で「音声ガイド音量」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。

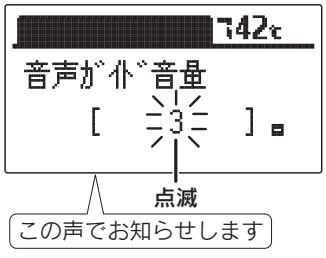


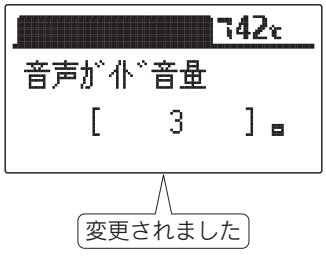
※イラストは台所リモコンの場合です。



4 (－設定＋)で音量を選択し、(確定)を押す

0↔1↔2↔3 の順に選択できます。
(切)(小)(中)(大)
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。





5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

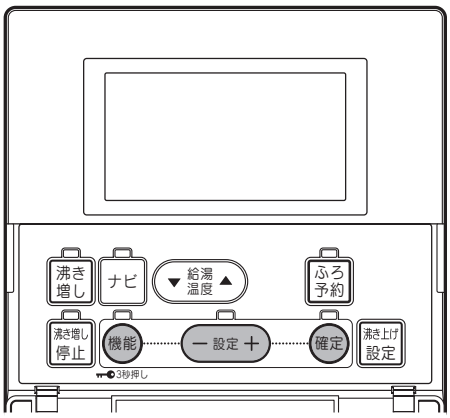
◆お買い求め時は「2」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆音量を「0」(切)にすると音声ガイドは消えますが、ブザー音でお知らせすることがあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

56・57ページ

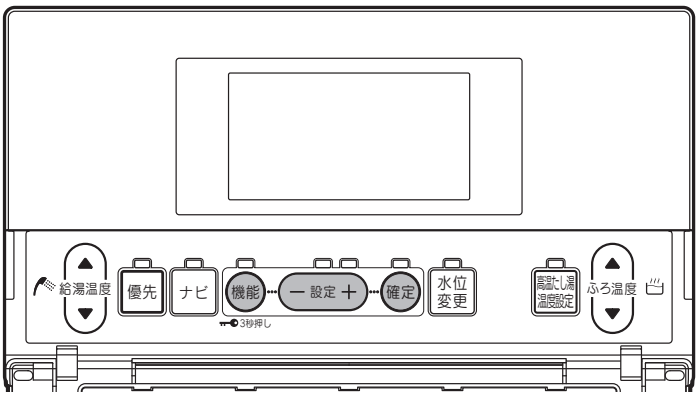
操作音量の設定

●操作音量を変更することができます。
●増設リモコンはON/OFFの設定で音量は変更できません。
●浴室リモコンや増設リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

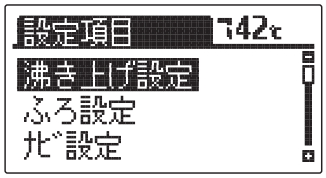


浴室リモコン

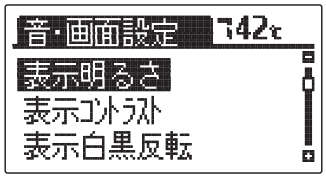


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

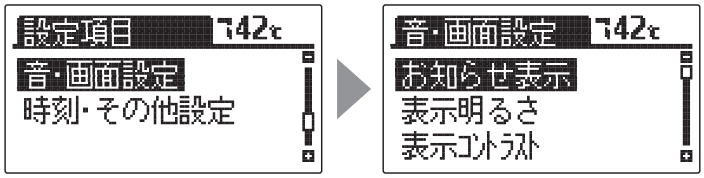


浴室リモコン表示画面



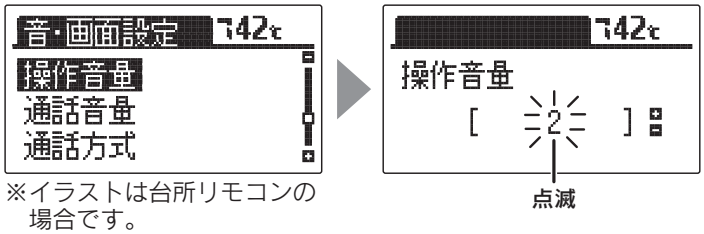
2 (－ 設定 ＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

音・画面設定グループの項目を表示します。



3 (－ 設定 ＋)で「操作音量」を選択し、(確定)を押す

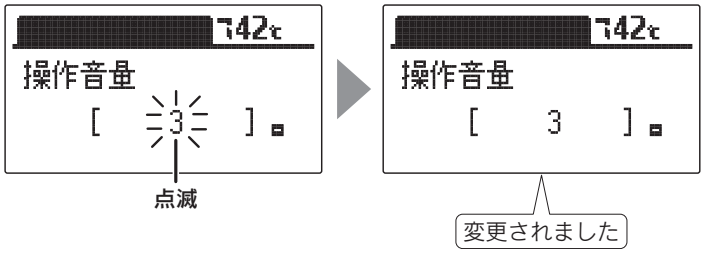
現在の設定が点滅します。



※イラストは台所リモコンの場合です。

4 (－ 設定 ＋)で音量を選択し、(確定)を押す

0↔1↔2↔3 の順に選択できます。
(無)(小)(中)(大)
このとき変更した音量で操作音が鳴ります。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

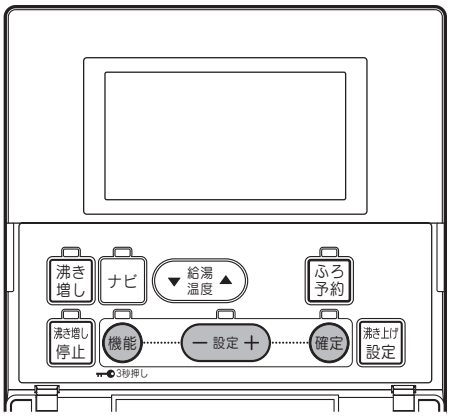
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「2」に設定されています。(増設リモコンは「ON」)
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

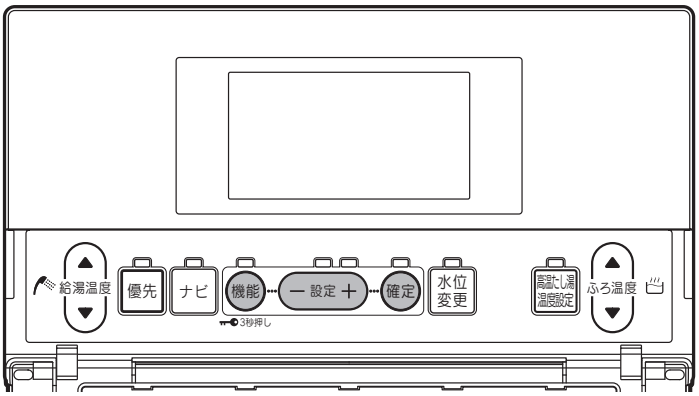
リモコン設定初期化

●台所リモコンの場合は「**機能設定**」の「**音・画面設定**」をお買い求め時の状態にします。
●浴室リモコンの場合は「**ふろ保温時間**」以外の「**機能設定**」をお買い求め時の状態にします。
●増設リモコンの場合はすべての「**機能設定**」をお買い求め時の状態にします。
●浴室リモコンや増設リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

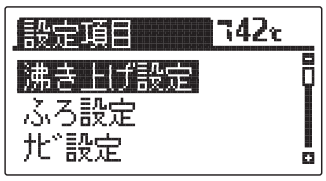


浴室リモコン

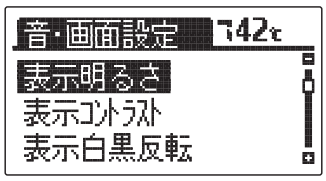


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

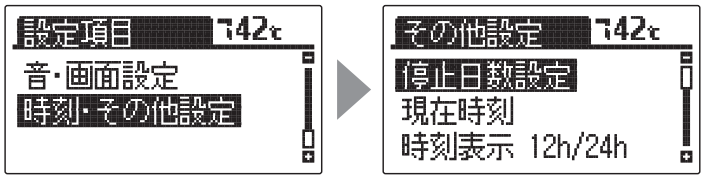


浴室リモコン表示画面



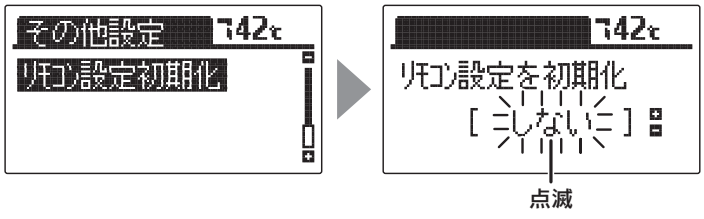
2 (－ 設定 ＋)で「時刻・その他設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

時刻・その他設定グループの項目を表示します。



3 (－ 設定 ＋)で「リモコン設定初期化」を選択し、(確定)を押す

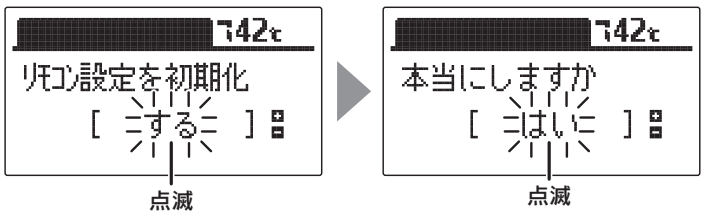
「**しない**」が点滅します。



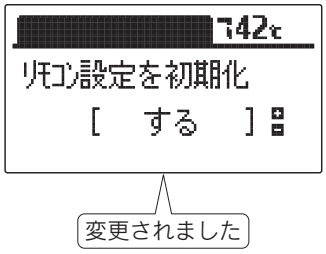
4 (－ 設定 ＋)で「する」を選択し、(確定)を押す

誤操作防止の確認画面を表示します。

※初期化をしない場合は(－ 設定 ＋)を押して「**しない**」を選択し、(確定)を押してください。



5 もう一度(確定)を押す



リモコン設定が初期化されます。

6 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

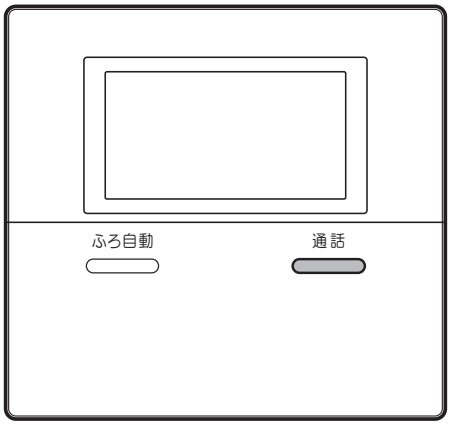
◆お買い求め時は「**しない**」に設定されています。
◆初期化後は自動的に設定が「**しない**」に戻ります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
◆「**5**」で(確定)を押して初期化した後、再度「**しない**」を選択し(確定)を押してもデータは元には戻りません。

インターホン機能

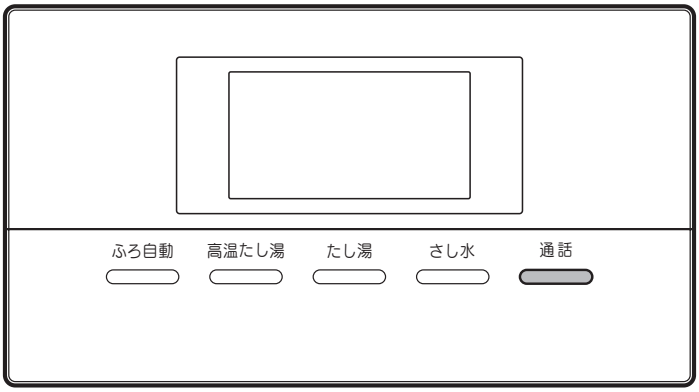
インターホンの使いかた

●台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも通話できます。

台所リモコン



浴室リモコン



1 通話 を押す

台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。
通話ランプによってリモコンの状態がわかります。

通話ランプ	リモコンの状態
通話 点灯	こちらの話が相手に聞こえます。
通話 点滅	話を受けている状態です。 こちらの話は相手に聞こえません。

通話を終了するには

通話 を押すと通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。

話をしない場合や音がしない状態が約１分間続いた場合、または通話をはじめてから設定した通話時間が経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。
自動的に通話状態が終了するときは表示と音声でお知らせします。

通話時間の変更は「**通話時間の設定**」(54 ページ)を参照してください。

相手の話をさえぎって話をするときは…

通話 を押しながら話します。

通話 を押しているリモコンの通話が優先されます。

◆台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードになり、浴室内の音がモニターできないことがあります。
◆音声ガイドが流れているときは通話できません。
◆通話を押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
◆話しはじめるときに音声が一瞬途切れることがあります。
◆スイッチ操作などを行ったときに、音声が途切れることがあります。
◆話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声が聞きとりにくいことがあります。
◆通話を押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。
◆浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)が発生することがあります。ドアを閉めて使用してください。
◆ガイド音量を「0」(切)に設定するとブザーでお知らせします。

⚠注意

●リモコンに耳を近づけて使用しないでください。
大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

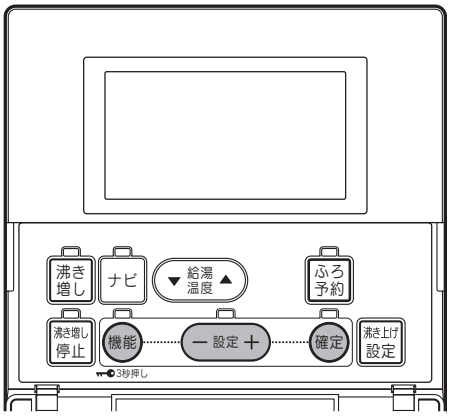
お願い

●台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとハウリングを起こすことがあります。そのような場合は通話音量を下げて使用してください。それでも直らない場合はお買い求めの販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

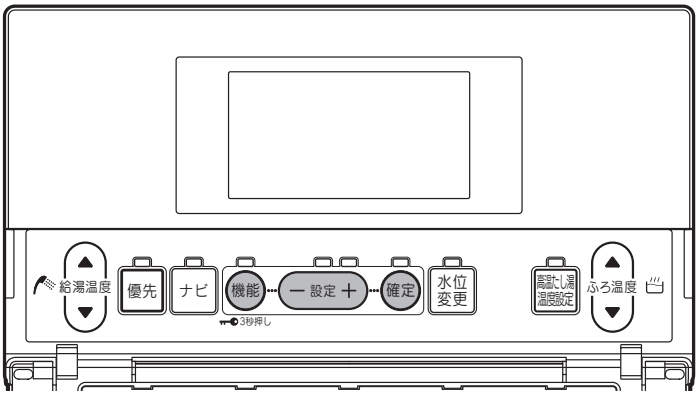
通話音量の設定

●リモコンのインターホン通話時のスピーカー音量を変更することができます。
●浴室リモコンで設定する場合は**2**の操作はありません。

台所リモコン

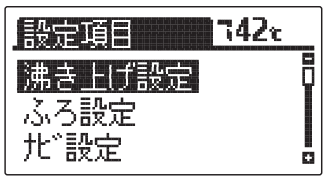


浴室リモコン

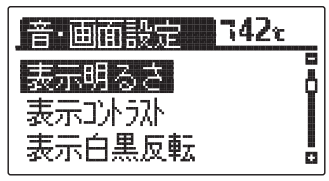


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

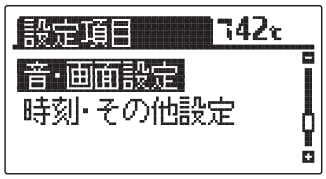


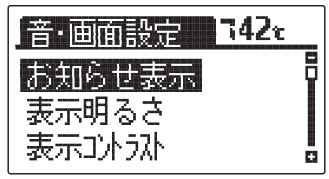
浴室リモコン表示画面



2 (－設定＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す(台所リモコンのみ)

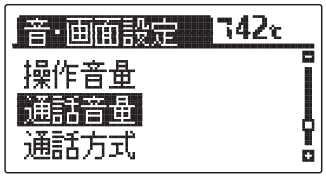
音・画面設定グループの項目を表示します。



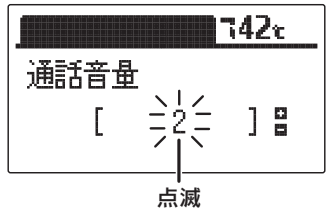


3 (－設定＋)で「通話音量」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。

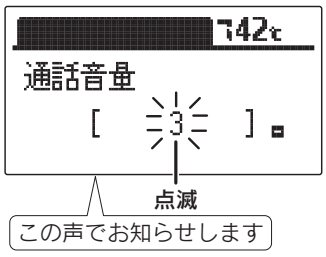


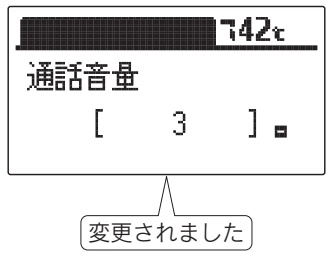
※イラストは台所リモコンの場合です。



4 (－設定＋)で音量を選択し、(確定)を押す

1↔2↔3 の順に選択できます。
(小) (中) (大)
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。





5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「2」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

通話方式の設定

●リモコンの通話方式には「**ハンズフリー方式**」と「**プレストーク方式**」があります。

ハンズフリー方式

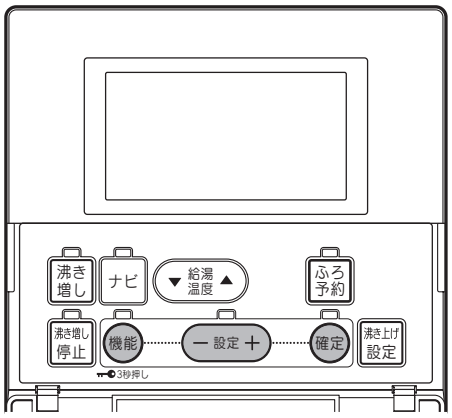
通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話を押すと、後は手を離した状態で通話できます。
（50・51 ページの説明がハンズフリー方式での通話方法です。）
台所リモコンの周囲が騒々しいと浴室リモコンの通話ランプが点滅して、浴室リモコンからの通話ができないことがあります。

プレストーク方式

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話を押し、台所リモコンから浴室に話しかけるときには台所リモコンの通話を押しながら話す方法です。浴室内の音を常時台所リモコンでモニターしていますので、浴室リモコンからは通話を押さなくても話ができます。

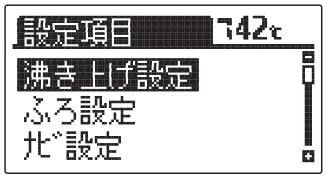
台所リモコンの通話ランプは常に点灯していますが通話状態にはなりません。
通話するときは通話を押しながら行ってください。

台所リモコン



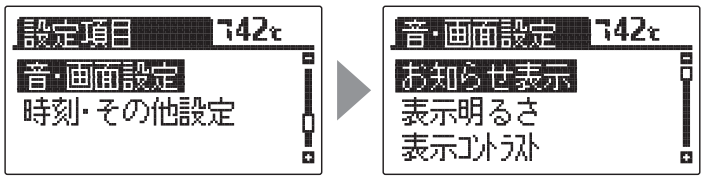
1 ふたを開いて（機能）を押す

台所リモコン表示画面



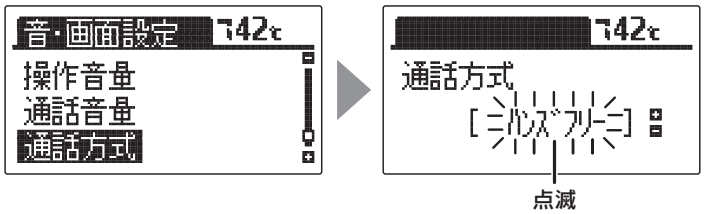
2 （－設定＋）で「音・画面設定」を選択し、（確定）を押す

音・画面設定グループの項目を表示します。



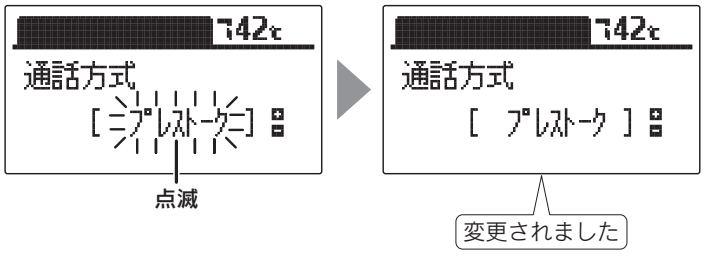
3 （－設定＋）で「通話方式」を選択し、（確定）を押す

現在の設定が点滅します。



4 （－設定＋）で通話方式を選選択し、（確定）を押す

ハンズフリー⇔プレストークを選択できます。
（確定）を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

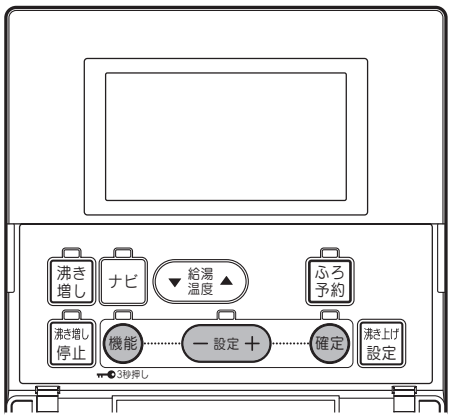
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**ハンズフリー**」に設定されています。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

通話時間の設定

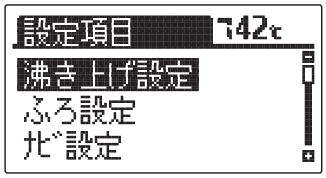
●通話を始めてから自動的に通話状態が終了するまでの時間を設定することができます。

台所リモコン



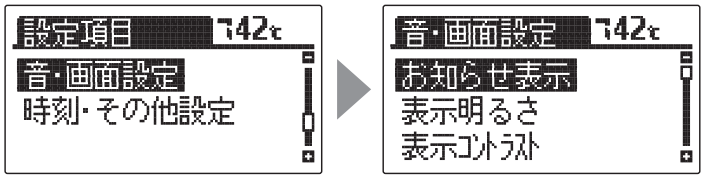
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



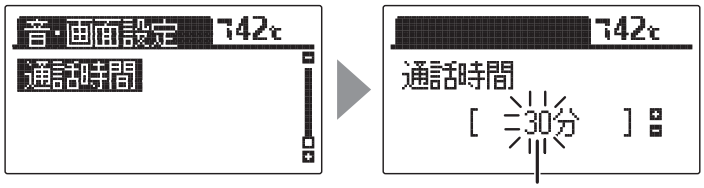
2 (－設定＋)で「音・画面設定」を選択し、(確定)を押す

音・画面設定グループの項目を表示します。



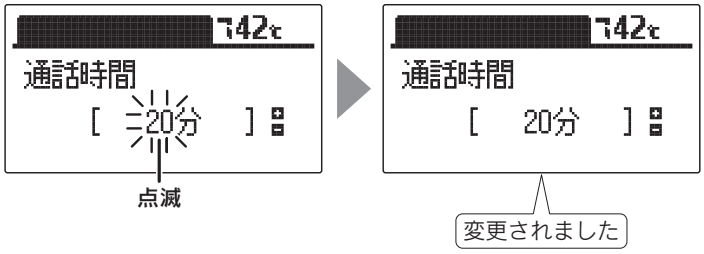
3 (－設定＋)で「通話時間」を選択し、(確定)を押す

現在の通話時間が点滅します。



4 (－設定＋)で通話時間を選択し、(確定)を押す

1分、5分、10～60分は10分単位に選択できます。
(確定)を押すと通話時間が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

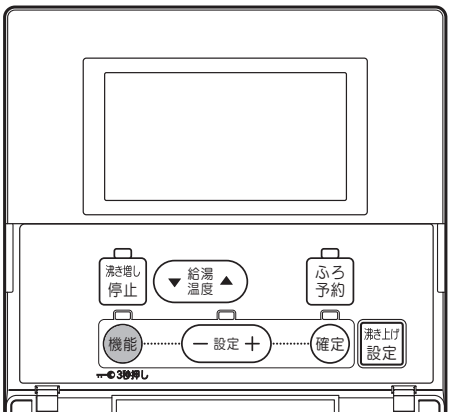
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「30分」に設定されています。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

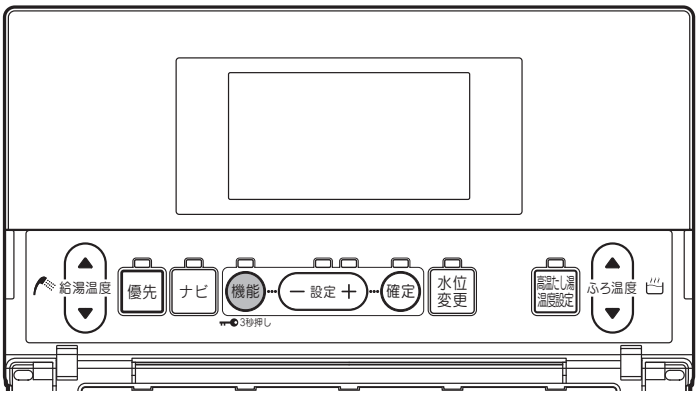
チャイルドロックの設定

●お子様のいたずらによる操作を防止します。
●🔑が点灯しているときは、「**通話**」と「**ナビ**」の操作および「**ふろ自動**」「**高温たし湯**」「**たし湯**」「**さし水**」を停止する操作のみ受け付けます。
その他の操作を行うと操作できないことを表示と音声でお知らせします。

台所リモコン



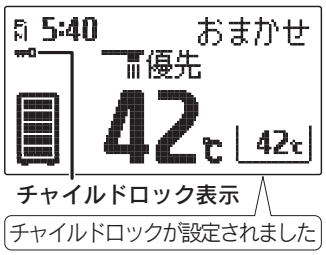
浴室リモコン



1 ふたを開いて(機能)を３秒間押す

🔑が点灯します。

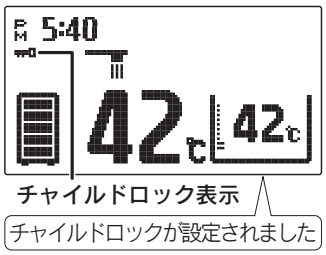
台所リモコン表示画面



チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されました

浴室リモコン表示画面



チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されました

チャイルドロックの解除

(機能)を3秒間押します。🔑が消灯します。

◆リモコンごとに設定することができます。
◆停電するとチャイルドロックは解除されます。

音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

■台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音量「0」(切)のとき
台所リモコン優先のとき	給湯温度上下	55℃以上	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (浴室リモコンのみ)
		50℃以下	給湯温度が○○℃に変更されました	給湯温度が○○℃に変更されました	ピピッ (浴室リモコンのみ)
浴室リモコン優先のとき	給湯温度上下		ピピピピッ　変更できません 優先を確認してください	——	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
ふろ自動	「入」		ふろ温度○○℃でお湯はりをします	——	——
	お湯はり・沸き上げ後		♪おふろが沸きました	——	——
ふろ予約「入」			お湯はりが(午前・午後)○○時○○分に予約されました	——	——
沸き増し	「入」		沸き増しが設定されました	——	——
	「切」		沸き増しが解除されました	——	——
沸き増し停止	「入」		沸き増しを一時停止します 残り湯量に注意してください	——	——
沸き上げ設定			変更されました	——	——
通話が自動的に終了するとき(※)			通話を終了します	通話を終了します	——
設定を変更し、確定したとき			変更されました	——	——
操作を誤ったとき			ピピピピッ　受付できません 確認してください	——	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
機能スイッチを約3秒押す			チャイルドロックが設定されました	——	——
スイッチ操作	チャイルドロック設定中		ピピピピッ チャイルドロックが設定されています	——	ピピピピッ (台所リモコンのみ)

※の音声ガイドはインターホンリモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。
その他の音声ガイドは「**■その他**」を参照してください。
機能スイッチ操作時は「**■機能設定の操作**」を参照してください。(音声リモコンのみ)

■機能設定の操作(音声リモコンのみ)

操作するスイッチ・条件など			音声ガイド
機能スイッチを押したとき 機能設定番号を変更したとき	機能設定番号	01	おまかせレベルを設定します
		02	多めレベルを設定します
		03	深夜のみレベルを設定します
		04	停止日数を設定します
		05	お知らせ表示を設定します
		11	現在時刻を設定します
		12	時刻表示を設定します
		15	ふろ予約時刻を設定します
		22	高温たし湯温度を設定します
		31	音声ガイド音量を設定します
		32	操作音量を設定します
		33	表示画面省エネモードを設定します
		34	表示画面明るさを設定します
		35	リモコン設定初期化を設定します
機能設定番号を確定したとき			設定してください
設定を変更し、確定したとき			変更されました
リモコン設定を初期化したとき			初期化しました

音声ガイドは操作したリモコンから発声します。

■浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド	音量「0」(切)のとき
浴室リモコン優先のとき	優先「切」	55℃以上	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (台所リモコン 浴室リモコン)
		50℃以下	給湯温度が○○℃に変更されました	給湯温度が○○℃に変更されました	ピピッ (台所リモコン 浴室リモコン)
	給湯温度上下	55℃以上	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (台所リモコンのみ)
		50℃以下	給湯温度が○○℃に変更されました	給湯温度が○○℃に変更されました	ピピッ (台所リモコンのみ)
台所リモコン優先のとき	優先「入」	55℃以上	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	給湯温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (台所リモコンのみ)
		50℃以下	給湯温度が○○℃に変更されました	給湯温度が○○℃に変更されました	ピピッ (台所リモコンのみ)
	給湯温度上下		ピピピピッ　変更できません 優先を確認してください	——	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)
ふろ自動	「入」		ふろ温度○○℃でお湯はりをします	——	——
	お湯はり・沸き上げ後		——	♪おふろが沸きました	——
ふろ温度上下			ふろ温度が○○℃に変更されました	——	——
高温たし湯			あついお湯をたします	——	——
たし湯			お湯をたします	——	——
たし水(※1)			水をたします	——	——
さし水(※2)			水をたします	——	——
通話が自動的に終了するとき(※2)			通話を終了します	通話を終了します	——
呼出(※1)			——	♪おふろで呼んでいます(2回)	ピーピーピーピーピーピー(2回) (台所リモコンのみ)
水位変更			変更されました	——	——
設定を変更し、確定したとき			変更されました	——	——
操作を誤ったとき			ピピピピッ　受付できません 確認してください	——	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)
機能スイッチを約3秒押す			チャイルドロックが設定されました	——	——
スイッチ操作	チャイルドロック設定中		ピピピピッ チャイルドロックが設定されています	——	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)

※1の音声ガイドは音声リモコンのみ発声します。
※2の音声ガイドはインターホンリモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。
その他の音声ガイドは「**■その他**」を参照してください。
機能スイッチ操作時は「**■機能設定の操作**」を参照してください。(音声リモコンのみ)

■その他

操作するスイッチ・条件など	台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音量「0」(切)のとき
残湯温度低下	♪お湯が少なくなりました	——	ピーピーピー(3回) (台所リモコンのみ)
現在時刻未設定時にスイッチ操作したとき	時計を合わせてください	——	時計を合わせてください (台所リモコンのみ)
電力制度の設定をするとき(※)	電力契約を設定してください	——	電力契約を設定してください (台所リモコンのみ)

※の音声ガイドは音声リモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。

各部の名称とはたらき

台所リモコン(別売部品・CMR-2701V…音声リモコン)

① ふろ自動スイッチ(ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転をするときに押します。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。

② 沸き増しスイッチ(沸き増しランプ)

沸き増しをするときに押します。
沸き増し運転中に点灯します。

③ スピーカー(側面)

ここから音声や音が出ます。

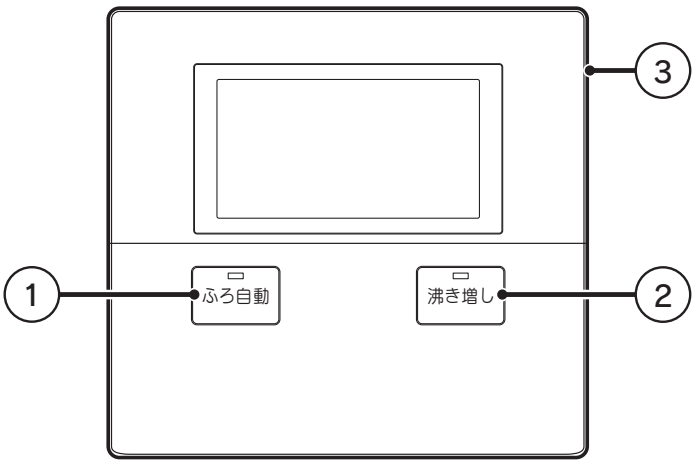
④ 給湯温度調節スイッチ

給湯温度を調節するときに押します。
「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度調節ができます。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約32~60℃
32℃・35℃・37~50℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

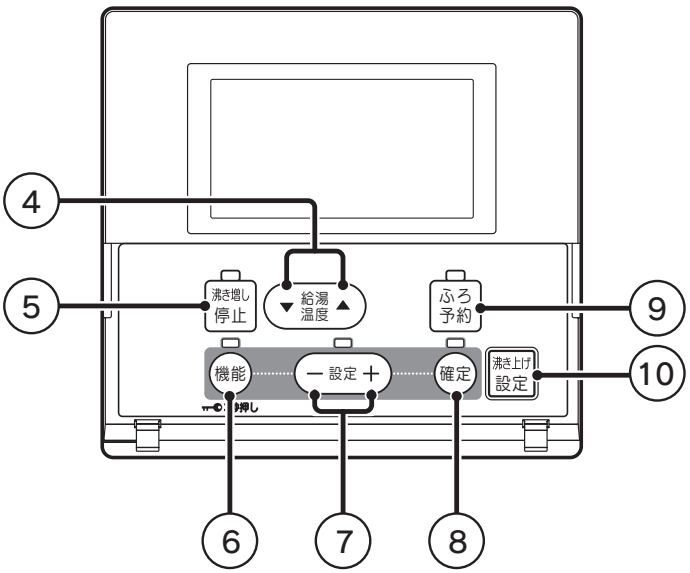
⑤ 沸き増し停止スイッチ(沸き増し停止ランプ)

昼間時間帯の沸き増しを停止するときに押します。
沸き増し停止中に点灯します。

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。



⑥ 機能スイッチ

機能設定をするときに押します。
約3秒間押し続けると、チャイルドロックの設定・解除ができます。
62・90 ページ

⑦ 設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。
＋…進む
－…戻る

⑧ 確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

⑨ ふろ予約スイッチ(ふろ予約ランプ)

ふろ自動運転を予約するときに押します。
ふろ自動運転の予約中に点灯します。

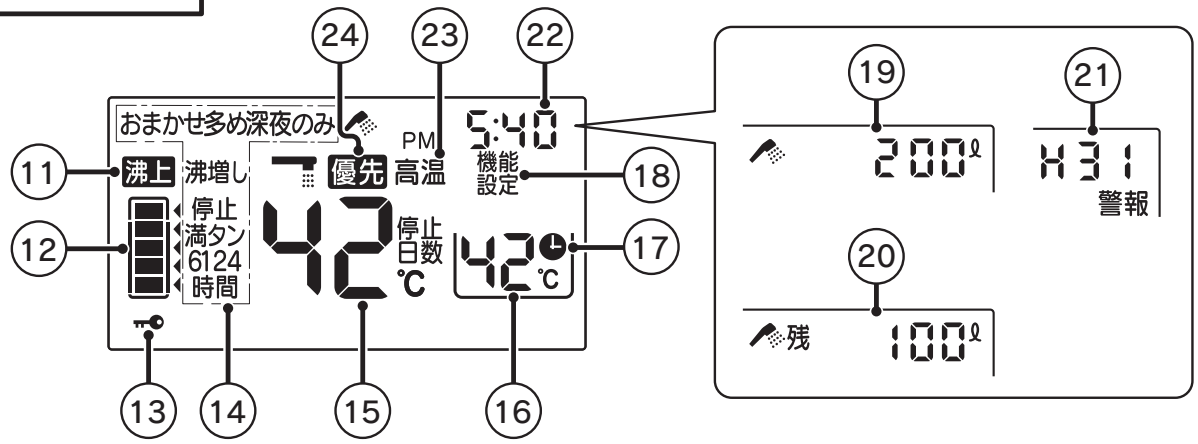
⑩ 沸き上げ設定スイッチ

沸き上げ設定を変更するときに押します。

表示画面の特性について

●表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
●画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
●気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

表示画面

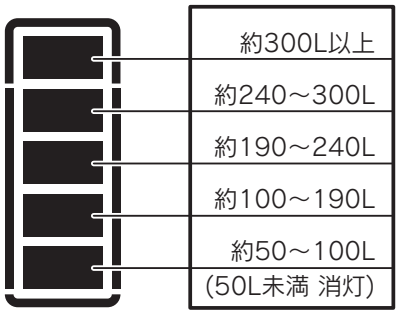


⑪ 沸き上げ表示	⑮ 給湯温度表示	⑲ 沸き増し湯量表示	㉒ 現在時刻表示
沸き上げ中に表示します。	給湯設定温度を表示します。	沸き増し運転選択時に沸き増し量のめやすを表示します。	現在時刻を表示します。
⑫ 残湯量表示	⑯ ふろ温度表示		㉓ 高温表示
貯湯タンク内のお湯の量を表示します。	ふろ温度を表示します。		給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
⑬ チャイルドロック表示	⑰ ふろ予約表示	⑳ 使用可能湯量表示	㉔ 優先表示
チャイルドロックが設定されているときに表示します。	ふろ自動運転の予約中に表示します。	残湯量表示が1つになったときに表示します。	「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。
⑭ 作動表示部	⑱ 機能設定表示	㉑ エラーコード(警告)表示	
沸き上げ設定を表示します。	機能設定中に表示します。	異常時に点滅して異常をお知らせします。	

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

残湯量のめやす

●残湯量表示は45℃以上のお湯の量を表示します。



浴室リモコン(別売部品・YST-2701V…音声リモコン)

①ふろ自動スイッチ(ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転をするときに押します。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。

②あつめスイッチ(あつめランプ)

浴そうに高温たし湯をするときに約2秒間押します。
高温たし湯運転中に点灯します。

③たし湯スイッチ(たし湯ランプ)

浴そうにたし湯をするときに押します。
たし湯運転中に点灯します。

④たし水スイッチ(たし水ランプ)

浴そうにたし水をするときに押します。
たし水運転中に点灯します。

⑤呼出スイッチ(呼出ランプ)

台所リモコンを呼び出すときに押します。
台所リモコンを呼び出しているときに点灯します。

⑥スピーカー(側面)

ここから音声や音が出ます。

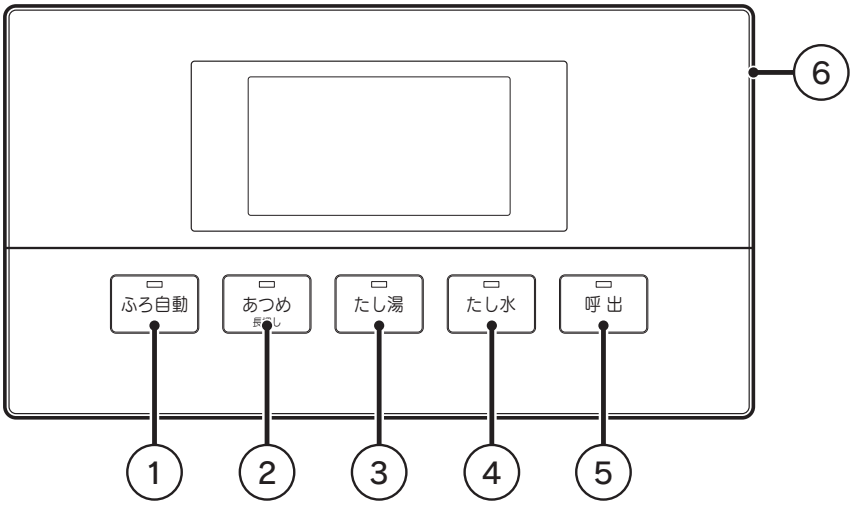
⑦給湯温度調節スイッチ

給湯温度を調節するときに押します。
「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約32～60℃
32℃・35℃・37～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

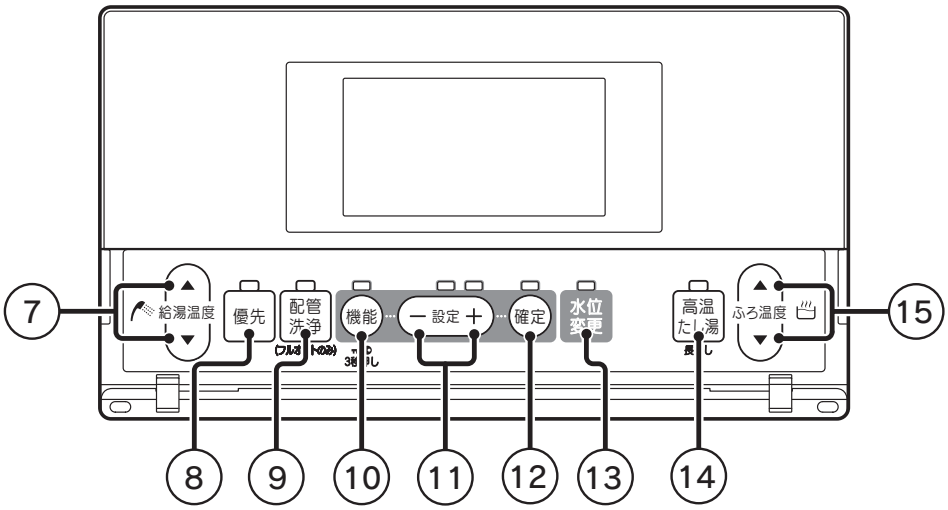
⑧優先スイッチ(優先ランプ)

浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。



表示画面の特性について

●表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
●画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
●気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

⑨配管洗浄スイッチ(配管洗浄ランプ)

この機器では操作は無効です。

⑩機能スイッチ

機能設定をするときに押します。
約3秒間押し続けると、チャイルドロックの設定・解除ができます。

62・90 ページ

⑪設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。
＋…進む
－…戻す

⑫確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

⑬水位変更スイッチ

ふろ自動運転で、ふろ水位(お湯はり量)の設定を変更するときに押します。

78ページ

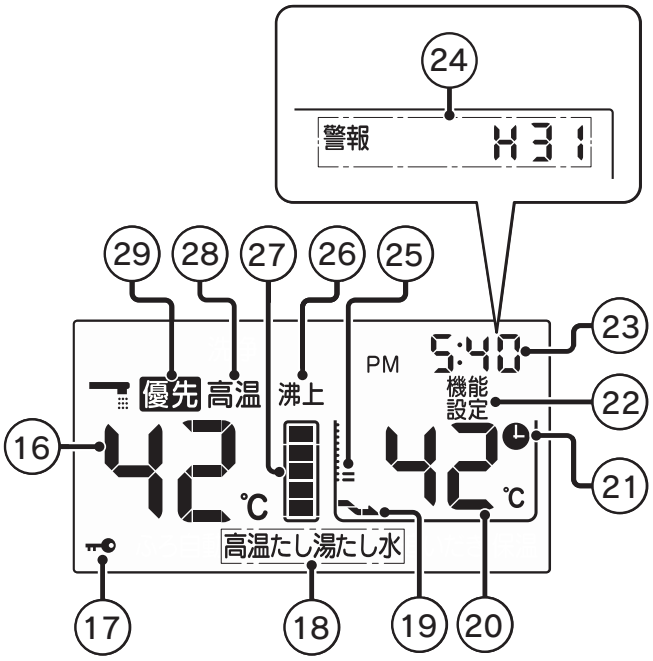
⑭高温たし湯スイッチ(高温たし湯ランプ)

浴そうに高温たし湯をするときに約2秒間押します。
高温たし湯運転中に点灯します。

⑮ふろ温度調節スイッチ

ふろ自動運転やたし湯運転の温度を調節するときに押します。
▲…あつくする
▼…ぬるくする
温度調節範囲…約35～48℃
1℃ごとに設定できます。

表示画面



⑯給湯温度表示

給湯設定温度を表示します。

⑰チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されているときに表示します。

⑱作動表示部

高温たし湯運転やたし湯運転の作動状態を表示します。

⑲お湯はり表示

ふろ自動運転・高温たし湯運転・たし湯運転・たし水運転で浴そうにお湯や水を入れているときに表示します。

⑳ふろ温度表示

ふろ設定温度を表示します。

㉑ふろ予約表示

ふろ自動運転の予約中に表示します。

㉒機能設定表示

機能設定中に表示します。

㉓現在時刻表示

現在時刻を表示します。

㉔エラーコード(警報)表示

異常時に点滅して異常をお知らせします。

㉕ふろ水位表示

ふろ自動運転でお湯はりをする水位を表示します。

㉖沸き上げ表示

沸き上げ中に表示します。

㉗残湯量表示

貯湯タンク内のお湯の量を表示します。

㉘高温表示

給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。

㉙優先表示

「**優先**」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

増設リモコン(別売部品・CMR-2505S)

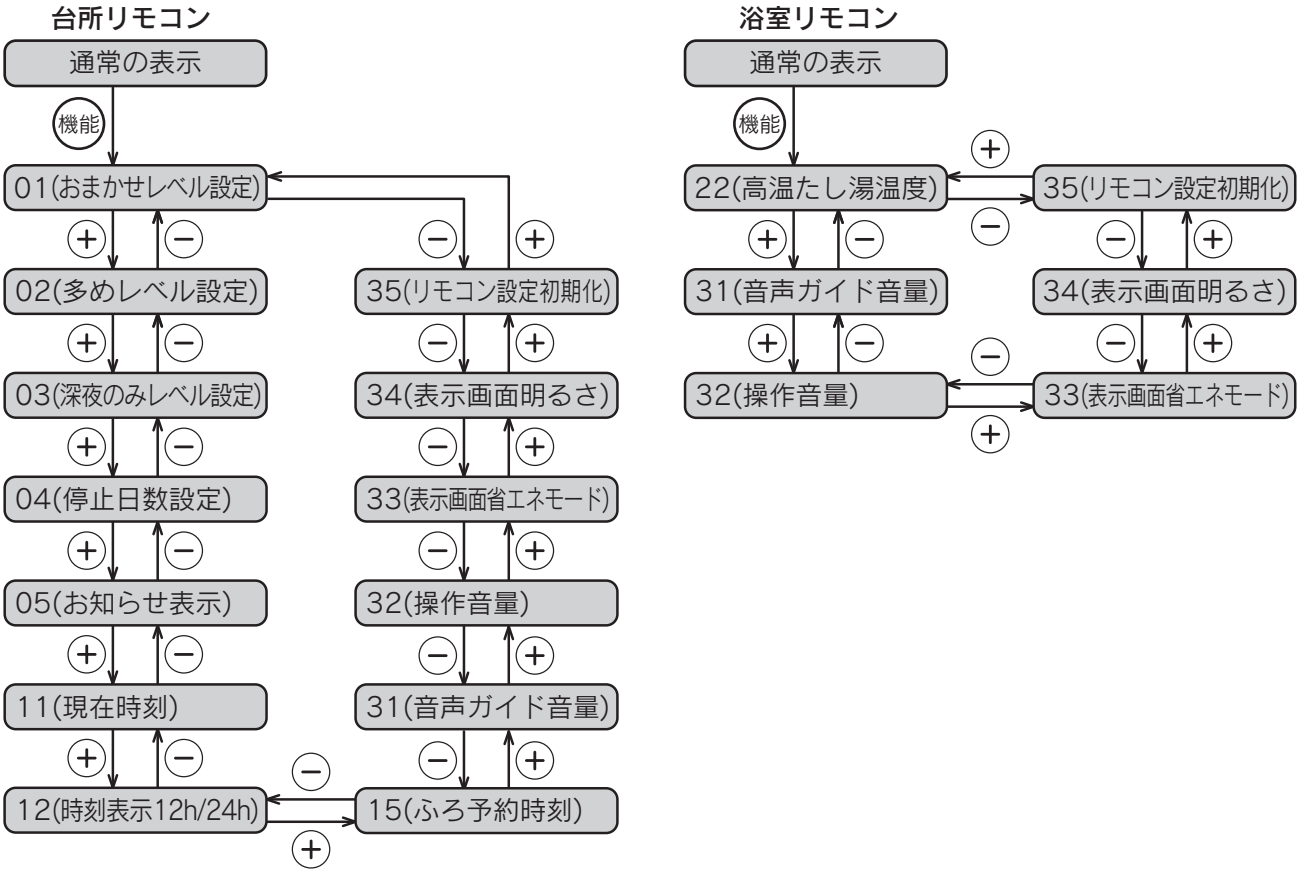
●増設リモコンの説明はインターホンリモコンの「**各部の名称とはたらき**」を参照してください。

14ページ

機能設定について

●(機能)・(－設定＋)・(確定)を操作することにより、下記の機能設定ができます。

機能設定の順序



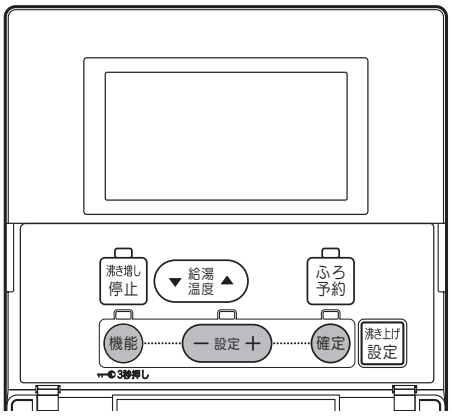
◆現在時刻の設定を行っていない場合は、(機能)を押すと「**11（現在時刻）**」の設定画面を表示します。
◆機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、リモコンのふたを閉じる前に(機能)を押してください。次の項目に移動して続けて設定することができます。

時刻の設定

現在時刻の設定

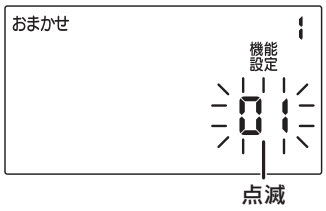
●必ず現在時刻の設定を行ってください。
●現在時刻の設定は台所リモコンで行います。

台所リモコン



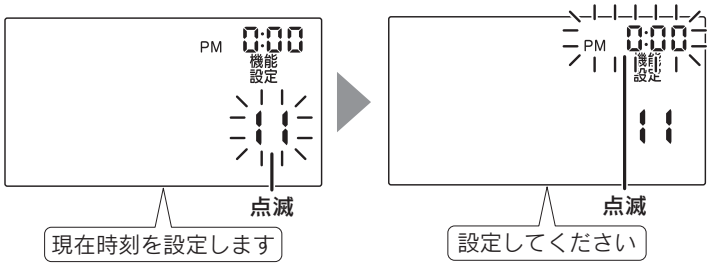
1 ふたを開いて（機能）を押す

台所リモコン表示画面



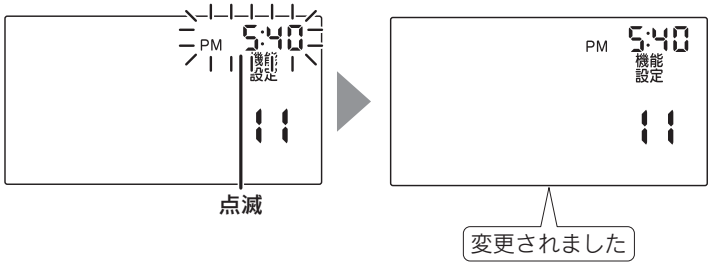
2 （－設定＋）で「11」を選択し、（確定）を押す

現在時刻が点滅します。



3 （－設定＋）で現在時刻を設定し、（確定）を押す

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。
（確定）を押すと現在時刻が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

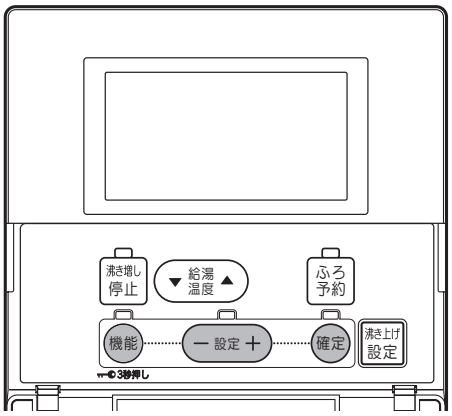
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆現在時刻が合っていないと昼夜の判断が正しく行われず、電気料金が割高になることがあります。
（AMは午前、PMは午後です。）
◆停電した後は現在時刻が合っていることを確認してください。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
◆時刻表示部に「--:--」と点滅しているときは**3**から操作を行い、現在時刻を設定してください。
現在時刻を設定しないと操作ができません。

時刻の設定

時刻表示の設定

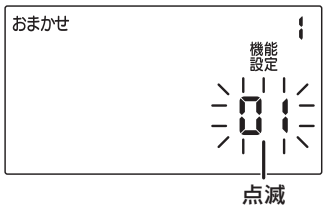
台所リモコン



●時刻表示を「**12H**」(AM・PM表示)または「**24H**」(24時間表示)のどちらかに設定できます。
●時刻表示を変更すると現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。

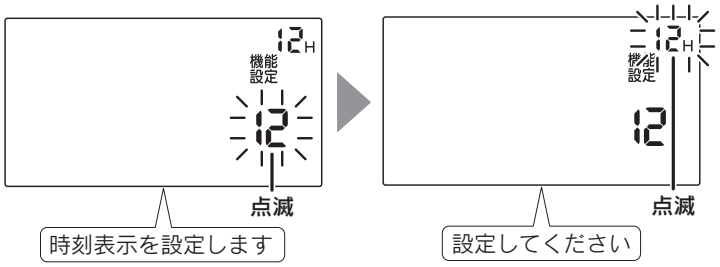
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



2 (－設定＋)で「12」を選択し、(確定)を押す

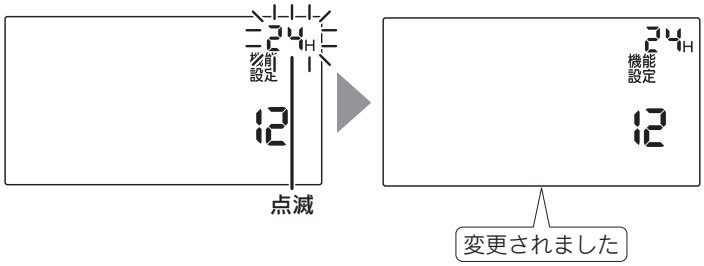
現在の設定が点滅します。



3 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

12H←→24H　を選択できます。
(AM・PM表示)　(24時間表示)

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

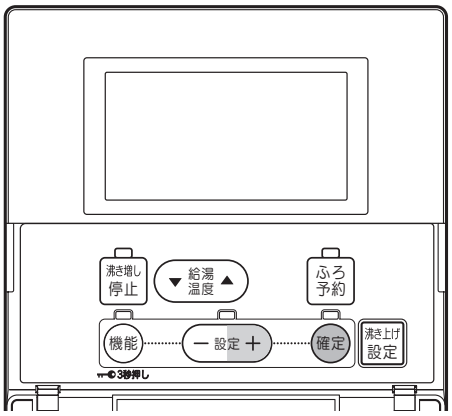
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**12H**」(AM・PM表示)に設定されています。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

電力制度の設定

●この機器は申請により、通電制御型として電気料金の割引が適用されます。

台所リモコン



1 ふたを開いて定＋を５秒間押し続ける

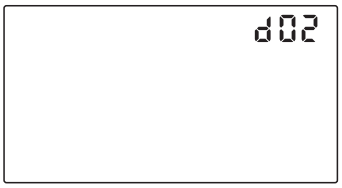
台所リモコン表示画面



電力契約を設定してください

2 定＋を押して「契約電力」を選択し、確定を押す

19ページ



通常の表示に戻ります。

3 ふたを閉じる

電力制度を確認したいときは

定＋を５秒間押し続けてください。
表示画面に契約電力を表示します。
約30秒間操作しない、またはふたを閉じることで通常の表示に戻ります。

◆通常は据付け時に設定していますので変更しないでください。
契約電力が合っていないと、思わぬ電気料金がかかることがあります。

沸き上げ設定

●通常は省エネのために「**おまかせ**」1〔省エネ〕に設定することをおすすめします。
「**おまかせ**」1〔省エネ〕以外に設定すると効率が低下し消費電力量が増える場合があります。

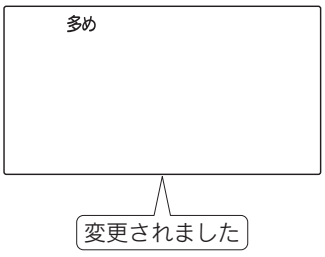
■沸き上げ設定の種類と特長

沸き上げ設定	特　長	沸き上げ運転を行う時間帯	こんなときに
おまかせ	日々のお湯の使用量を学習して、自動で最適な湯量を沸き上げます。湯量レベルは1〔省エネ〕と2〔たっぷり〕が選択できます。	昼間時間帯 と 夜間時間帯	通常は「**おまかせ**」1〔省エネ〕に設定することをおすすめします。
多め	夜間時間帯は全量沸き上げを行い、昼間時間帯の湯量レベルを4段階で設定できます。		いつもよりたくさんお湯を使用する場合。
深夜のみ	夜間時間帯のみ沸き上げを行い、湯量レベルを3段階で設定できます。 湯切れしないように注意してください。	夜間時間帯	普段からあまりお湯を使用しない場合。

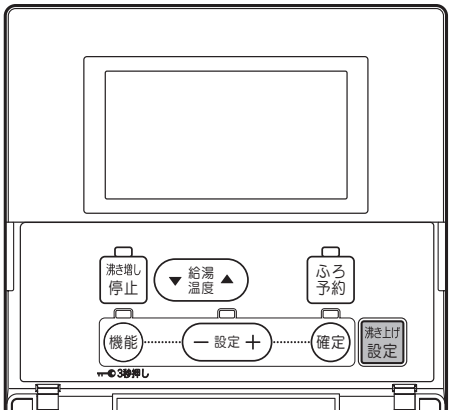
1 ふたを開いて［沸き上げ設定］を押す

沸き上げ設定を選択します。
→**おまかせ**→**多め**→**深夜のみ**→の順に変更できます。

台所リモコン表示画面



台所リモコン



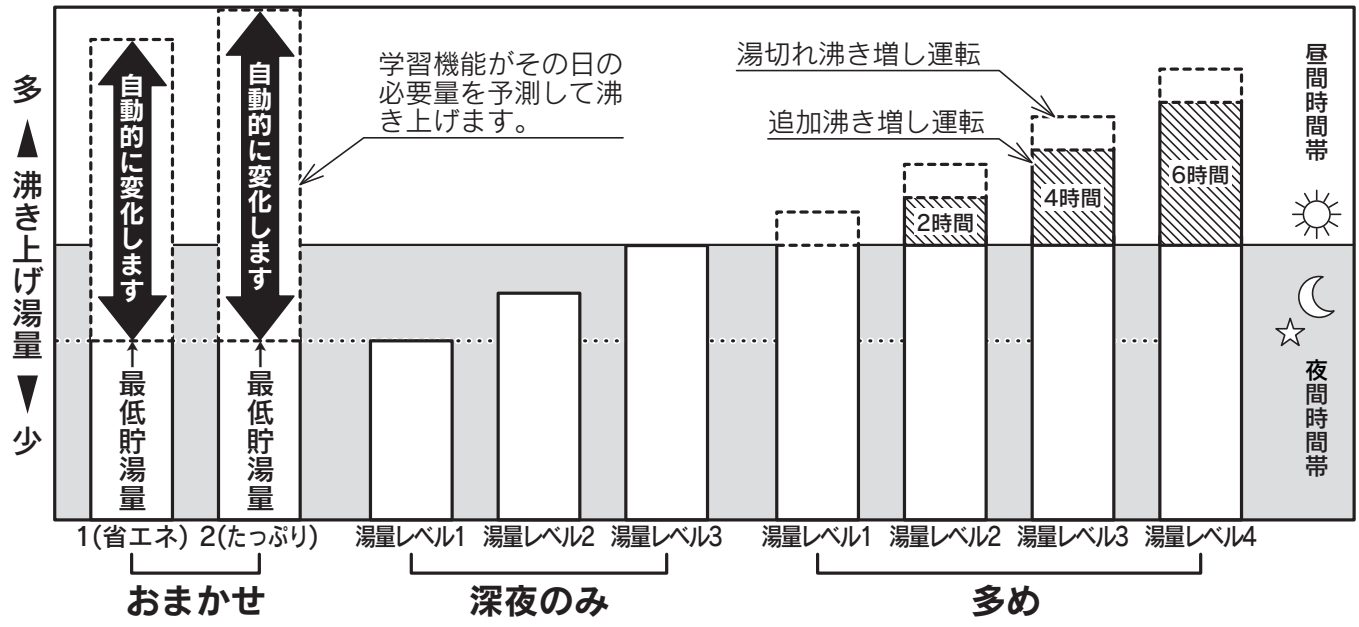
2 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約30秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**おまかせ**」に設定されています。

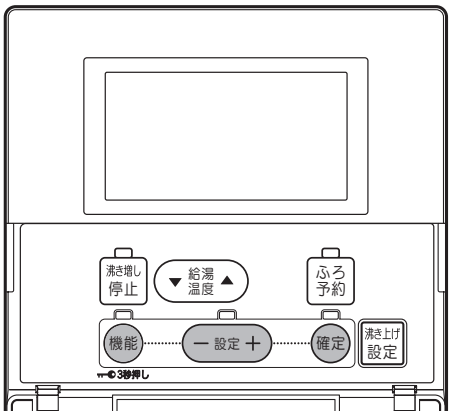
■沸き上げ設定と沸き上げ湯量の関係

●昼間時間帯の沸き上げは昼間電力で沸き上げますので、電気料金は割高になります。



■「おまかせ」の湯量レベル設定について

台所リモコン



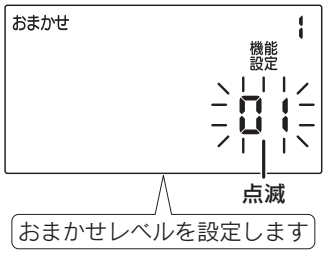
- 沸き上げ設定を「**おまかせ**」にしないと、湯量レベルの設定変更は反映されません。
- 「**おまかせ**」の湯量レベルは「**1**」〔省エネ〕と「**2**」〔たっぷり〕に設定できます。
- 「**1**」〔省エネ〕でお湯が不足するときは、「**2**」〔たっぷり〕に変更してください。

1 沸き上げ設定が「おまかせ」になっていることを確認する

66ページ

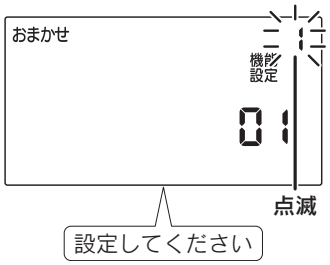
2 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



3 (確定)を押す

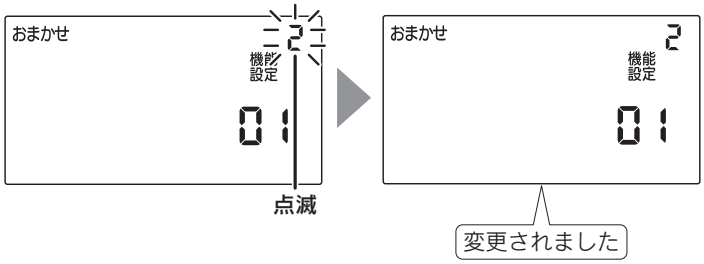
現在の設定が点滅します。



4 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

1⟷2 を選択できます。
(省エネ)　(たっぷり)

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**1**」〔省エネ〕に設定されています。
◆「**おまかせ**」設定でお湯の使用量が少ない場合は、夜間時間帯の沸き上げ湯量を制限しますので、朝の時点で残湯量表示が全点灯しない場合があります。また少ないお湯の使用量で残湯量表示が1目盛り消灯する場合もあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き上げ設定

■「多め」の湯量レベル設定について

●沸き上げ設定を「**多め**」にしないと、湯量レベルの設定変更は反映されません。
●「**多め**」の湯量レベルは４段階に設定できます。
●「**多め**」はお湯の使用に応じて以下の運転を行います。

《追加沸き増し運転》
昼間時間帯にお湯を使用すると、自動的に使用した量のお湯を追加で沸き上げます。
最長で６時間の追加沸き上げ運転を行います。

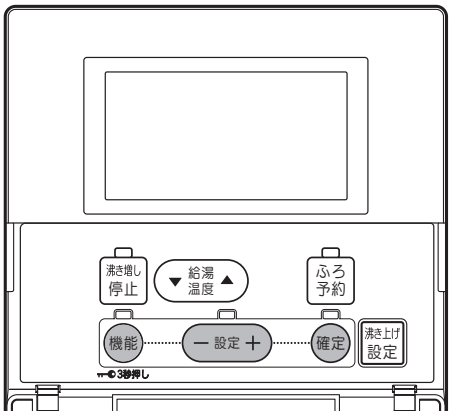
《湯切れ沸き増し運転》
急な来客などで多量にお湯を使用し、残湯が設定された湯量以下になると昼間時間帯に自動的に沸き上げを行い、湯切れを防止します。

湯量レベル	沸き上げ温度	沸き上げ湯量	追加沸き増し	湯切れ沸き増し
4	約75～85℃（※）	全量沸き上げ	6時間	100L
3			4時間	100L
2			2時間	50L
1			なし	50L

※外気温によって沸き上げ温度は変わります。

●用途
湯量レベル「4」または「3」…急な来客などでお湯を多量に使用するとき
湯量レベル「2」または「1」…「**深夜のみ**」湯量レベル「3」ではお湯が不足するとき

台所リモコン

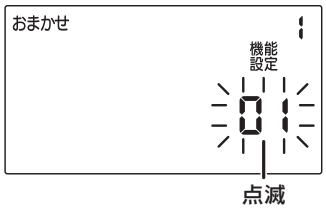


1 沸き上げ設定が「多め」になっていることを確認する

66ページ

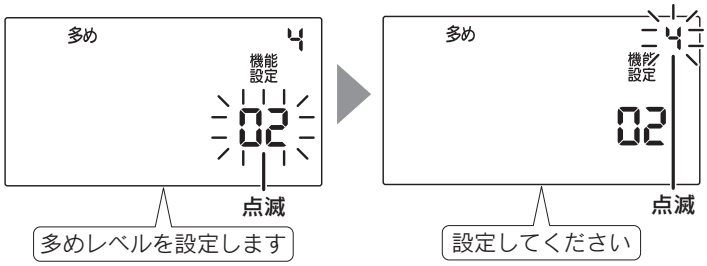
2 ふたを開いて（機能）を押す

台所リモコン表示画面



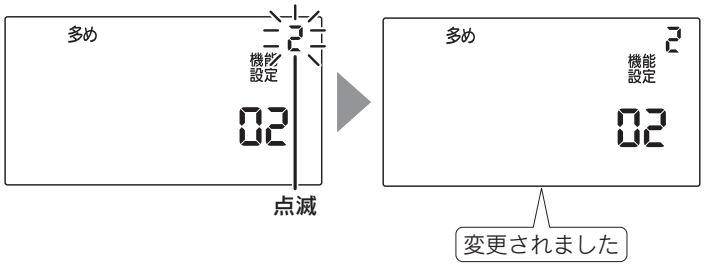
3 （－ 設定 ＋）で「02」を選択し、（確定）を押す

現在の設定が点滅します。



4 （－ 設定 ＋）で内容を選択し、（確定）を押す

4 ↔ 3 ↔ 2 ↔ 1 の順に選択できます。
(最高)(高)(中)(低)
（確定）を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**4**」に設定されています。

■「深夜のみ」の湯量レベル設定について

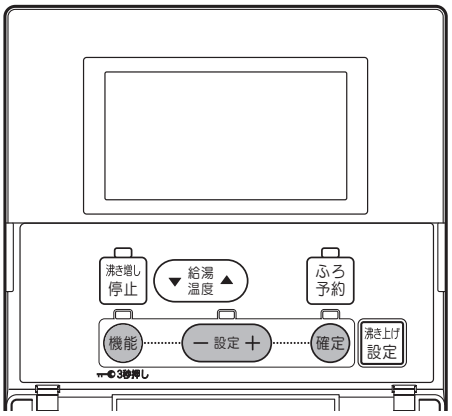
●沸き上げ設定を「**深夜のみ**」にしないと、湯量レベルの設定変更は反映されません。
●お得な夜間時間帯のみ沸き上げを行います。
●「**深夜のみ**」の湯量レベルは３段階に設定できます。

湯量レベル	沸き上げ温度	沸き上げ湯量	追加沸き増し	湯切れ沸き増し
3	約75～85℃(※)	全量沸き上げ	なし	なし
2	約65℃	全量沸き上げ		
1	約65℃	部分沸き上げ		

※外気温によって沸き上げ温度は変わります。

●用途
湯量レベル「3」…「**多め**」湯量レベル「1」ではお湯が余り気味のとき
湯量レベル「2」…「**深夜のみ**」湯量レベル「3」ではお湯が余り気味のとき
湯量レベル「1」…お湯の使用量が非常に少ないとき

台所リモコン

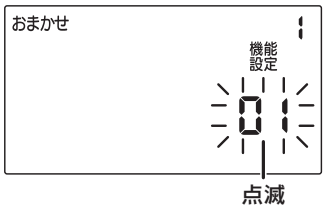


1 沸き上げ設定が「深夜のみ」になっていることを確認する

66ページ

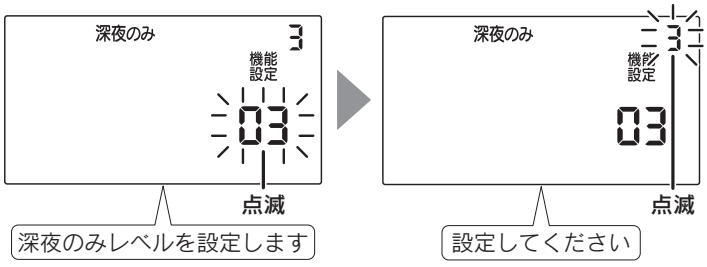
2 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



3 (－設定＋)で「03」を選択し、(確定)を押す

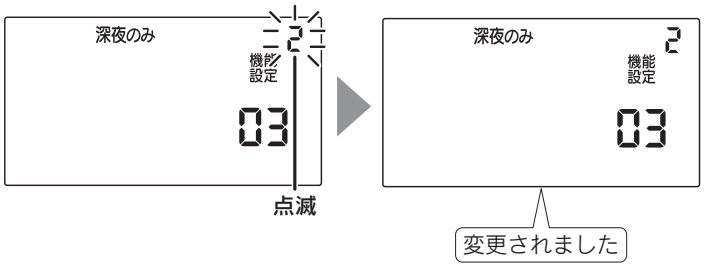
現在の設定が点滅します。



4 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

3 ↔ 2 ↔ 1 の順に選択できます。
(高) (中) (低)

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



5 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「3」に設定されています。
◆「**深夜のみ**」湯量レベル「1」設定時は、夜間時間帯の沸き上げ湯量を制限しますので、朝の時点で残湯量表示が全点灯しない場合があります。また、少ないお湯の使用量で残湯量表示が１目盛り消灯する場合もあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

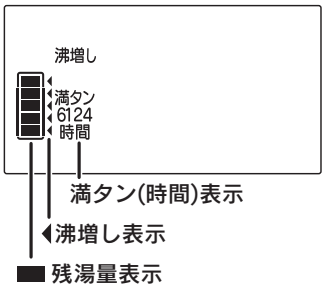
沸き増し運転

●お好みの沸き増し運転を選択することにより、必要に応じたお湯を確保します。

沸増し表示◀1つ	残湯量表示が1つ点灯する量を沸き増しします。
沸増し表示◀2つ	残湯量表示が2つ点灯する量を沸き増しします。
沸増し表示◀3つ	残湯量表示が3つ点灯する量を沸き増しします。
沸増し表示◀4つ	残湯量表示が4つ点灯する量を沸き増しします。
沸増し表示◀5つ	残湯量表示が5つ点灯する量を沸き増しします。

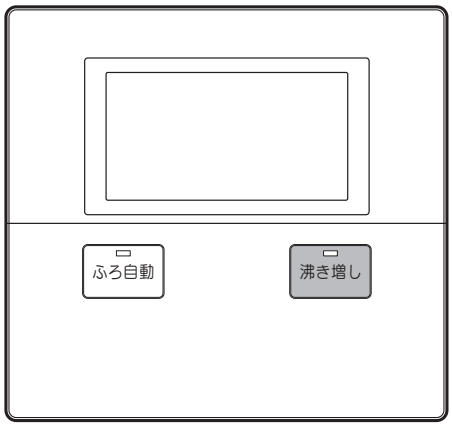
残湯量によっては選択できない場合があります。

満タン6時間	選択した時間、常に貯湯タンク内を満タンに沸き上げます。
満タン12時間	
満タン24時間	



●昼間時間帯の沸き上げは昼間電力で沸き上げますので、電気料金は割高になります。

台所リモコン

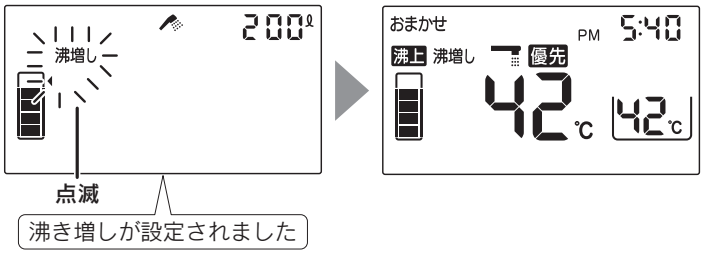


1 沸き増しを押す

沸き増し運転を選択します。
(沸き増しを押すごとに表示が変わります。)
沸き増しランプが点灯、表示画面に沸き増し量のめやすと、選択した沸き増し運転を表示し、沸き増しを開始します。
沸き増し運転が終了すると沸き増しランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

沸増し表示◀1つを選択した場合

台所リモコン表示画面



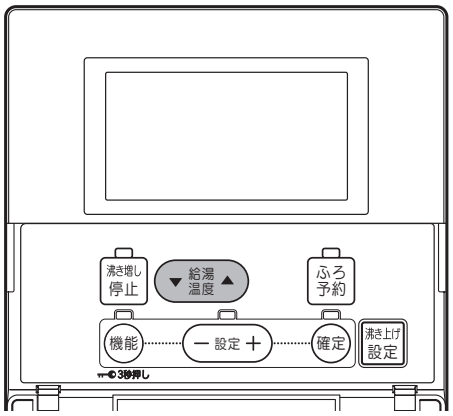
沸き増し運転をやめたいときは

沸き増しを押してください。
沸き増しランプが消灯して通常の表示に戻ります。

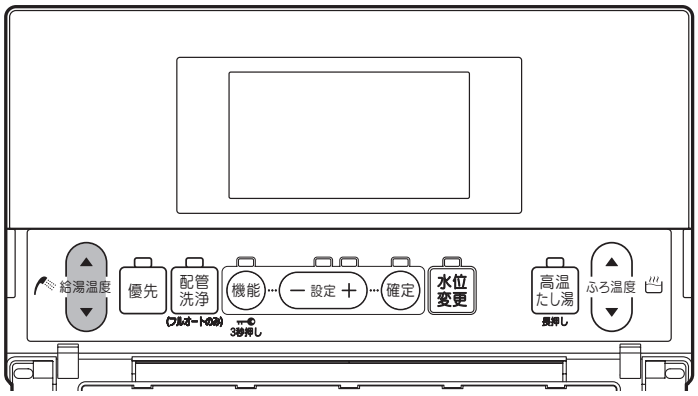
◆沸き増し運転の沸き増し量はめやすです。
沸き増し終了時点の残湯量表示と合わない場合があります。
◆沸き増し量は給湯温度42℃換算のめやすです。

給湯温度の設定

台所リモコン



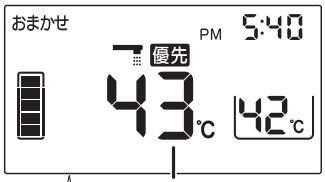
浴室リモコン



1 給湯温度 ▼ / ▲ を押す

「**優先**」を表示しているリモコンで給湯温度の調節ができます。
給湯設定温度は32℃・35℃・37℃～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃の範囲で調節できます。
給湯設定温度が55℃以上の場合は表示画面に「**高温**」を表示します。

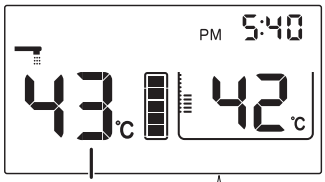
台所リモコン表示画面



給湯設定温度

給湯温度が○○℃に変更されました
※あついお湯が出ます。

浴室リモコン表示画面



給湯設定温度

給湯温度が○○℃に変更されました
※あついお湯が出ます。

※55℃以上に設定した場合

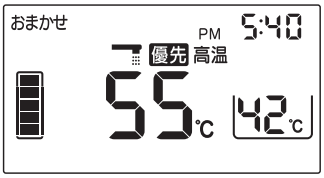
◆サーモスタット付混合水栓を使用してぬるいときやシャワーが弱いときは、リモコンの給湯設定温度を使用するお湯の温度より約15℃以上高めにしてください。

例 **約40℃のお湯を使用したい場合**

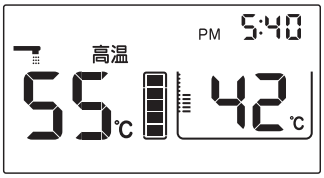
40℃＋15℃＝55℃

給湯温度設定を55℃以上にしてください。

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



⚠警告

- シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときはリモコンの給湯設定温度を確認し、いきなり体や頭にかけずに必ず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 55℃以上で使用した後は、給湯設定温度をよく確認してから使用してください。再度使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

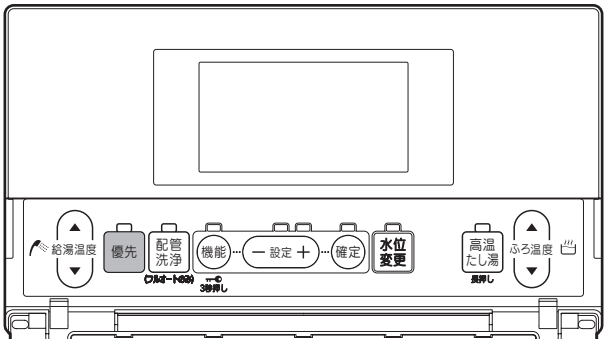
給湯温度の設定

■リモコンの優先について

●台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。そのためお湯を使用中に他の人が給湯設定温度を変更するとお湯の温度が変わり、やけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。
このような事故を防止するため、リモコンを複数取付けているときは優先ランプと「**優先**」を表示しているリモコン以外は、給湯設定温度の変更ができないようになっています。
（台所リモコンには 優先 と優先ランプはありません。）

浴室リモコンを優先にするとき

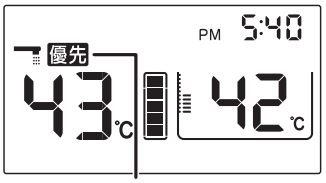
浴室リモコン



1 ふたを開いて、 優先 を押す

優先ランプが点灯し、「**優先**」を表示して、給湯温度の調節ができるようになります。

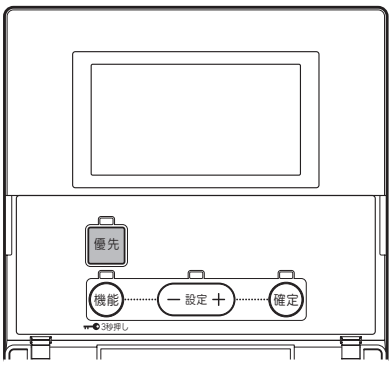
浴室リモコン表示画面



優先表示

増設リモコンを優先にするとき

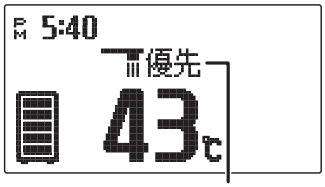
増設リモコン



1 ふたを開いて、 優先 を押す

優先ランプが点灯し、「**優先**」を表示して、給湯温度の調節ができるようになります。
ただし、浴室リモコンが優先になっているときは、増設リモコンの 優先 を押しても優先になりません。

増設リモコン表示画面



優先表示

●浴室リモコンまたは増設リモコンが優先になっているときに、そのリモコンの 優先 を押すと、優先が解除されて台所リモコンが優先になります。

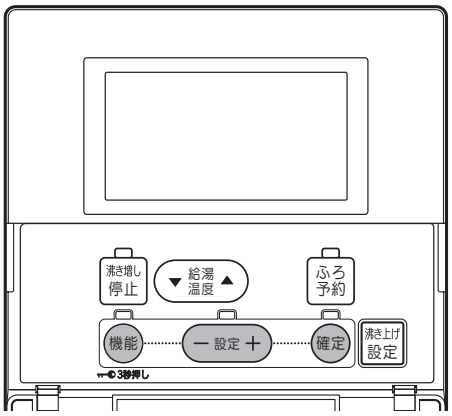
⚠警告

●シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

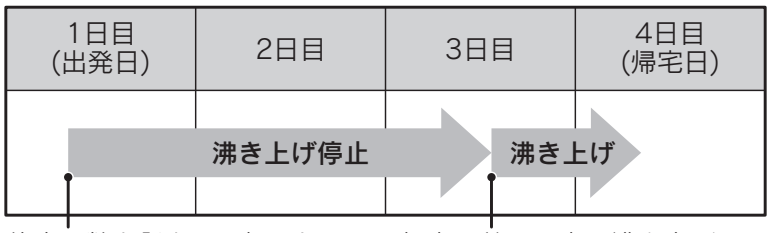
数日間運転を停止する方法[停止日数設定]

●旅行などでお湯を使用しないときに、数日間(1～30日)沸き上げを行わないように設定できます。

台所リモコン



例 3泊4日の旅行の場合

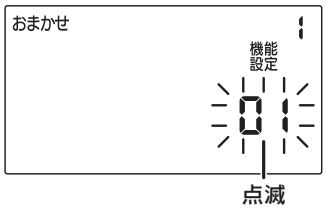


停止日数を「3」に設定します。

帰宅日前日の夜に沸き上げ、帰宅日にお湯が使用できます。

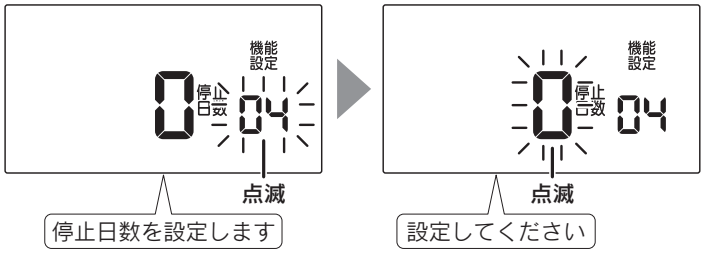
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



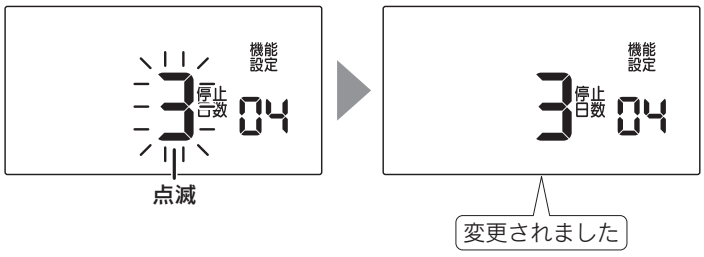
2 (－設定＋)で「04」を選択し、(確定)を押す

現在の停止日数が点滅します。



3 (－設定＋)で停止日数を設定し、(確定)を押す

停止できる日数は1～30日間です。
(確定)を押すと停止日数が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

表示画面のバックライトが消灯し、停止日数を表示します。
約40秒間操作しない場合も表示画面のバックライトが消灯し、停止日数を表示します。



停止日数設定を解除するには

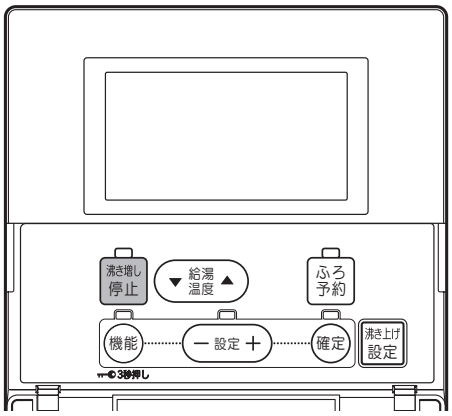
設定を「0日」にしてください。
停止日数設定をする前の表示に戻ります。

◆停止日数設定を行ったその日から沸き上げを停止します。
◆帰宅する前日の夜に沸き上げを行わないと、帰宅する日にお湯が使用できません。
◆長期間使用しないと、水質が変化することがあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き増し停止

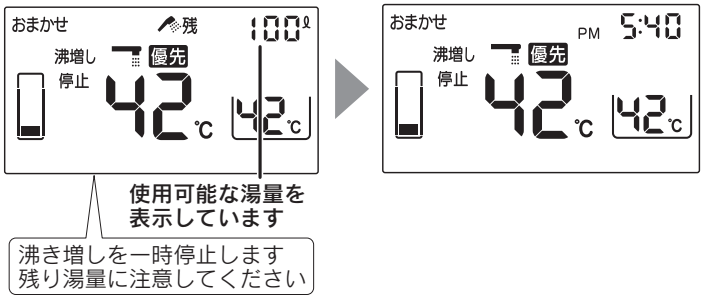
●その日の夜間時間帯まで沸き増しを停止します。
夜間時間帯になると沸き増し停止は自動的に解除されます。

台所リモコン



1 ふたを開いて 沸き増し停止 を押す

台所リモコン表示画面



沸き増し停止ランプが点灯、表示画面に「**沸増し停止**」と表示し、夜間時間帯まで沸き増しを停止します。

2 ふたを閉じる

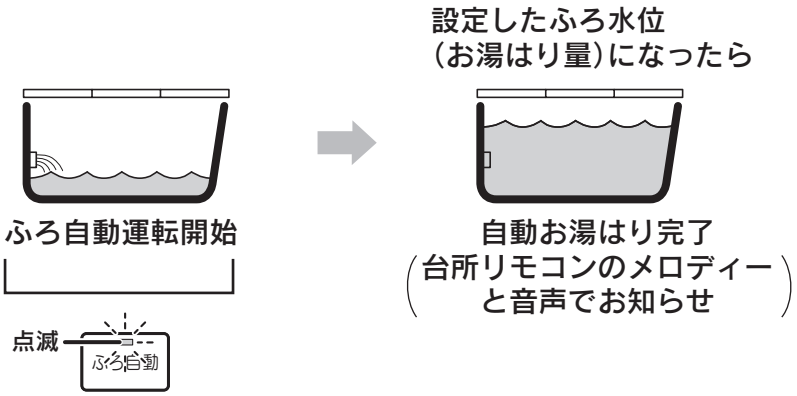
沸き増し停止を解除するには

沸き増し停止 を再度押すと、沸き増し停止が解除されます。
沸き増し停止ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

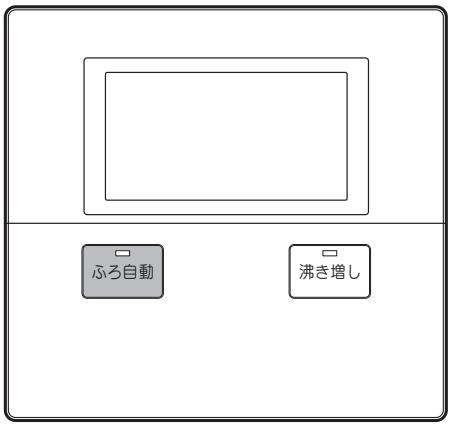
◆沸き増し停止中に湯切れしそうになった場合は、沸き増し を押してください。沸き増し停止が解除され、沸き増し運転を開始します。
◆夜間時間帯に 沸き増し停止 を押すと、音声で「**受付けできません 確認してください**」とお知らせします。

ふろ自動運転

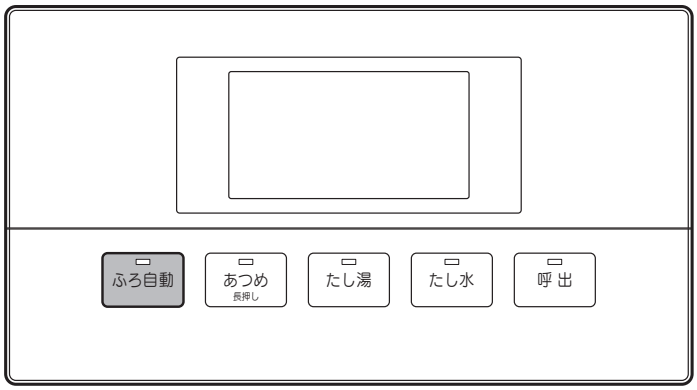
●自動的に浴そうにお湯をはり≪自動お湯はり≫を行います。



台所リモコン



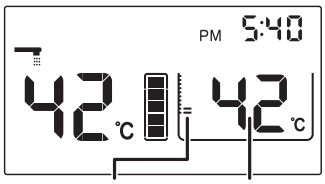
浴室リモコン



1 運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうアダプタに浴そうアダプタカバーがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. 浴室リモコンでふろ設定温度とふろ水位(お湯はり量)を確認する。

浴室リモコン表示画面

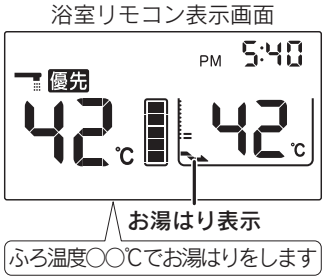


2 ふろ自動 押す

ふろ自動ランプが点滅します。
表示画面に**お湯はり表示**を表示し、お湯はりをはじめます。
設定したふろ水位(お湯はり量)までお湯はりをすると自動的に停止し、リモコンからメロディーと音声で「**おふろが沸きました**」とお知らせします。

ふろ水位の設定は「**ふろ水位の設定**」(78ページ)を参照してください。
ふろ温度の設定は「**ふろ温度の設定**」(78ページ)を参照してください。

浴室リモコン表示画面



ふろ自動をやめたいときは

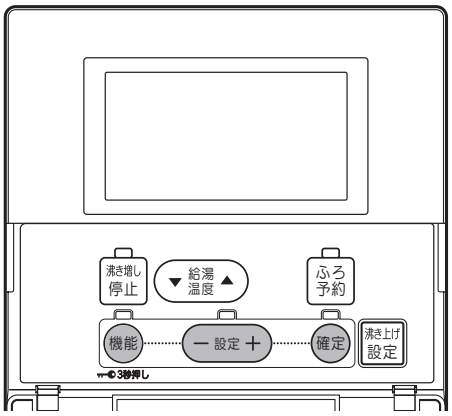
ふろ自動をもう一度押してください。ふろ自動ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

◆浴そうに残り湯がある状態でふろ自動運転を行うと、水位や温度が変わります。
◆やけど防止のため、ふろ設定温度を確認してください。
◆一度ふろ水位を設定すると毎回同じ量でお湯はりができます。

ふろ自動運転の予約時刻の設定

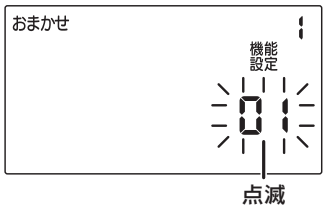
●ふろ自動運転の予約時刻の設定をすることができます。
予約時刻はお湯はりが完了する時刻です。

台所リモコン



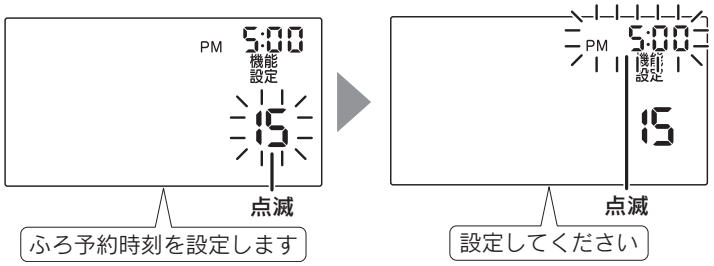
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



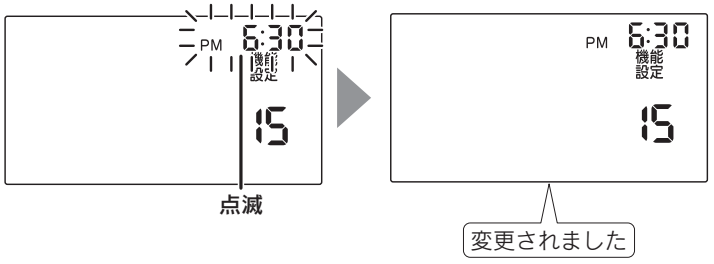
2 (－設定＋)で「15」を選択し、(確定)を押す

現在の予約時刻が点滅します。



3 (－設定＋)で予約時刻を設定し、(確定)を押す

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。
(確定)を押すと予約時刻が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

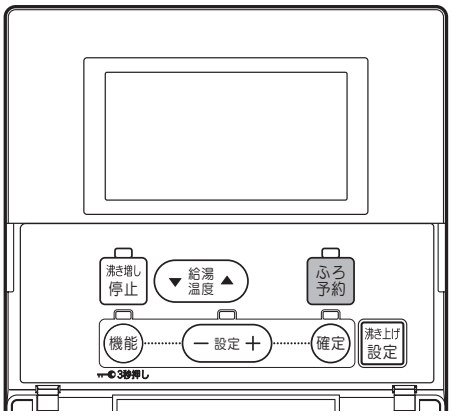
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「PM5:00」(17:00)に設定されています。
◆現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふろ自動運転の予約

●「**ふろ自動運転の予約時刻の設定**」で設定した時刻にお湯はりが完了するように、ふろ自動運転を予約することができます。

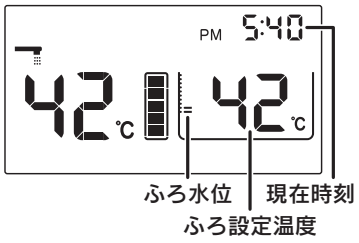
台所リモコン



1 運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうアダプタに浴そうアダプタカバーがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. 浴室リモコンでふろ設定温度とふろ水位(お湯はり量)を確認する。
5. 現在時刻が合っていることを確認する。

浴室リモコン表示画面

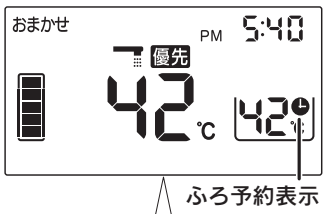


2 ふたを開いて [ふろ予約] を押す

ふろ予約ランプが点灯します。
表示画面に「**ふろ予約表示**」を表示し、予約時刻の約30分前にふろ自動運転を始めます。

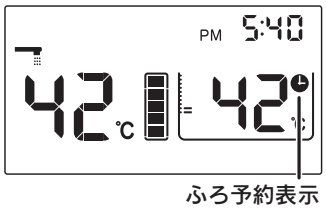
予約時刻の変更は「**ふろ自動運転の予約時刻の設定**」(76ページ)を参照してください。

台所リモコン表示画面



お湯はりが(午前・午後)○○時○○分に予約されました

浴室リモコン表示画面



ふろ自動運転の予約をやめたいときは

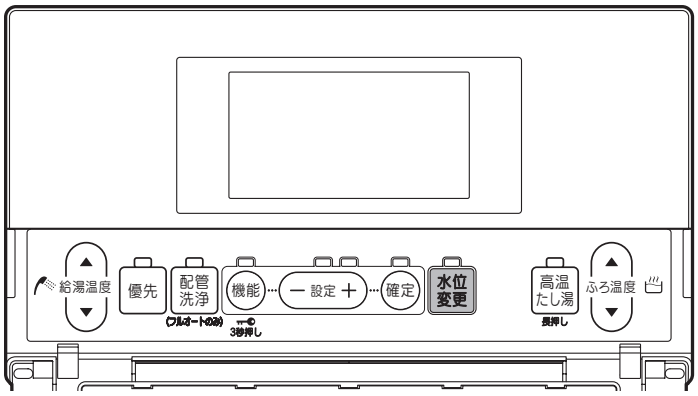
[ふろ予約] をもう一度押してください。
ふろ予約ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

◆現在時刻が合っていることを確認してください。
◆ふろ水位(お湯はり量)や温度は、ふろ自動運転と同じ設定になります。
◆予約中に停電すると、予約が解除されることがあります。
◆当日のふろ自動運転の予約は、予約時刻の30分以上前に設定してください。

ふろ水位の設定

●ふろ自動運転のふろ水位（お湯はり量）を設定します。

浴室リモコン



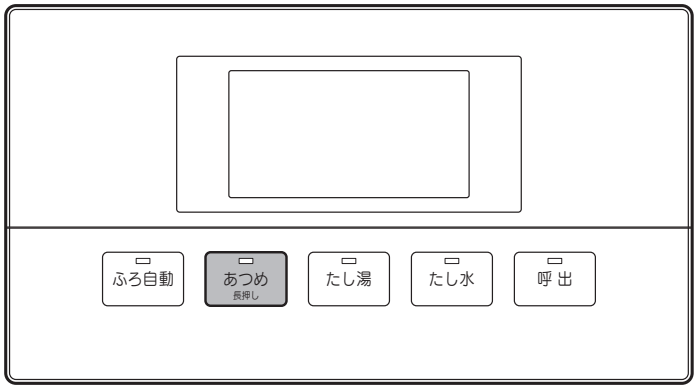
1 ふたを開いて［水位変更］を押す

現在の設定が点滅します。
ふろ水位を選択します。
1⟶2･･･9⟶10 の順に変更できます。
↑＿＿＿

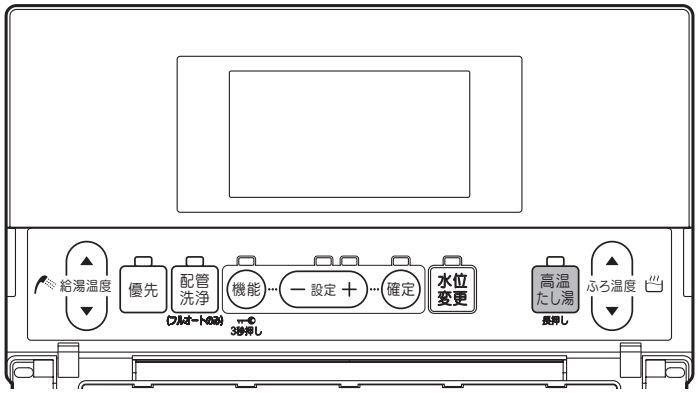
あつめ運転(高温たし湯運転)

●浴そうに60℃のお湯を約20リットル、または80℃のお湯を約9リットルたし湯して浴そうのお湯の温度を上げます。

浴室リモコン



浴室リモコン



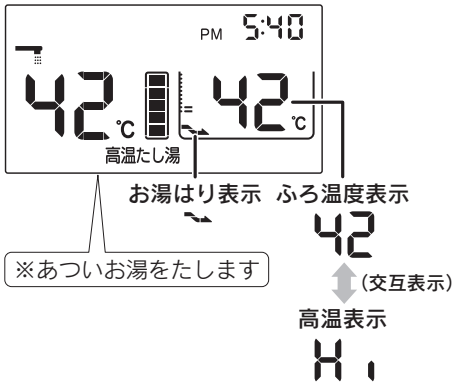
1 あつめ を約2秒間押し続ける

(ふたを開いて 高温たし湯 を約2秒間押し続けても あつめ運転(高温たし湯運転)ができます。)

高温たし湯ランプが点灯します。
表示画面に「**高温たし湯**」を表示し高温たし湯を開始します。
※「**ふろ温度表示**」は「**Hi**」と交互に表示し、表示と音声で繰り返しお知らせします。
60℃のお湯を約20リットルたし湯すると高温たし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

80℃お湯をたし湯したい場合は「**高温たし湯温度の設定**」(80ページ)を参照してください。

浴室リモコン表示画面



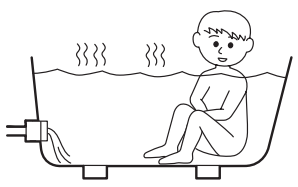
※音声は繰り返しお知らせします。

あつめ運転(高温たし湯運転)をやめたいときは

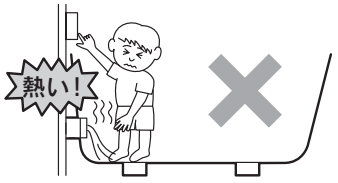
あつめ または 高温たし湯 をもう一度押してください。
高温たし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

⚠警告

●あつめ運転(高温たし湯運転)をするときは、浴そうアダプタから離れてください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。



●浴そうにお湯がないときは、 あつめ または 高温たし湯 は押さないでください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。
浴そうや浴そうアダプタのお手入れを行うときは、特に注意してください。

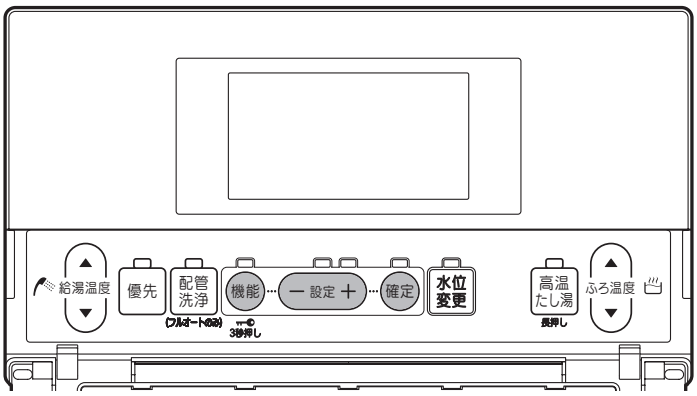


あつめ運転(高温たし湯運転)

高温たし湯温度の設定

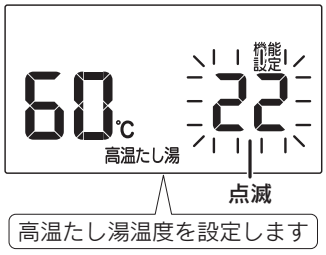
●高温たし湯温度を設定することができます。
●80℃の高温たし湯が完了した場合、または途中で停止した場合は、高温たし湯の設定温度は60℃に戻ります。

浴室リモコン

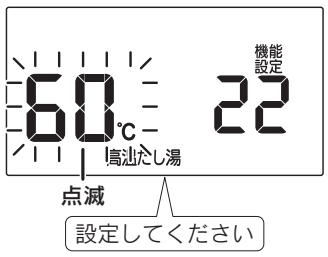


1 ふたを開いて(機能)を押す

浴室リモコン表示画面

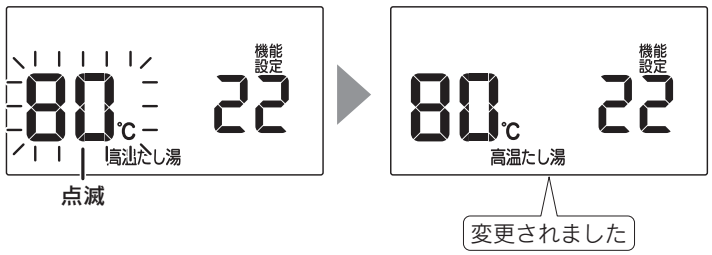


2 (確定)を押す



現在の温度が点滅します。

3 (－設定＋)で温度を選択し、(確定)を押す



60℃↔80℃を選択できます。
(確定)を押すと温度が点滅から点灯になります。

4 ふたを閉じる

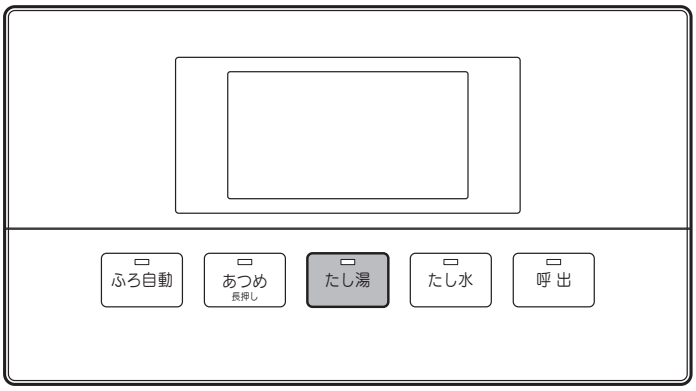
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「60℃」に設定されています。
◆高温たし湯温度の変更は、必ず高温たし湯スイッチを押す前に行ってください。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

たし湯運転

●浴そうにふろ設定温度のお湯を約20リットル
たし湯します。

浴室リモコン

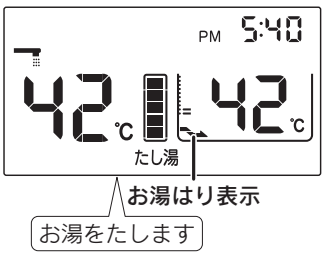


1 [たし湯]を押す

たし湯ランプが点灯します。
表示画面に**お湯はり表示**と「**たし湯**」を表示し、たし湯を開始します。
ふろ設定温度のお湯を約20リットルたし湯するとたし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

たし湯の温度調節は「**ふろ温度の設定**」(78ページ)を参照してください。

浴室リモコン表示画面

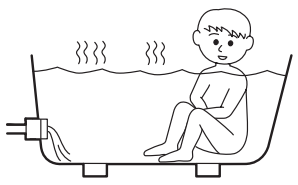


たし湯運転をやめたいときは

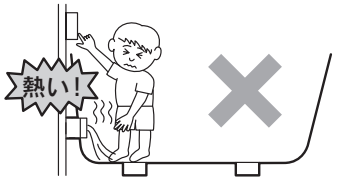
[たし湯]をもう一度押してください。
たし湯ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

⚠警告

●たし湯運転をするときは、浴そうアダプタから離れてください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。



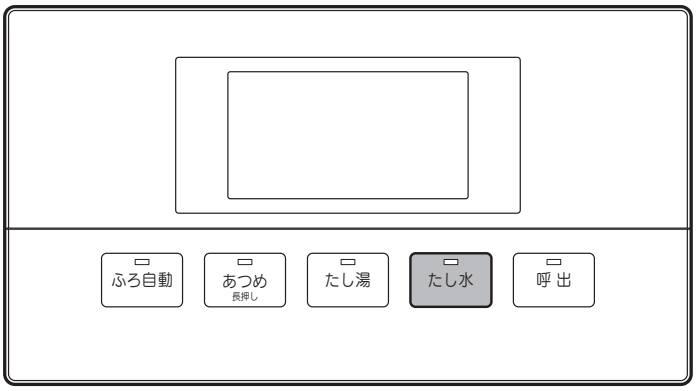
●浴そうにお湯がないときは、[たし湯]は押さないでください。
浴そうアダプタから熱いお湯が出て、やけどのおそれがあります。
浴そうや浴そうアダプタのお手入れを行うときは、特に注意してください。



たし水運転

●浴そうに約10リットルの水をたし水しておふろのお湯の温度を下げます。

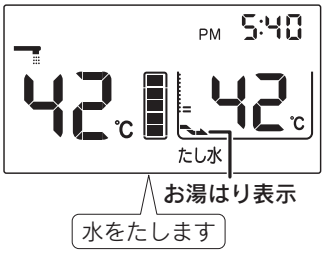
浴室リモコン



1 [たし水]を押す

たし水ランプが点灯します。
表示画面に**お湯はり表示**と「**たし水**」を表示し、たし水を開始します。
約10リットルたし水するとたし水ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

浴室リモコン表示画面



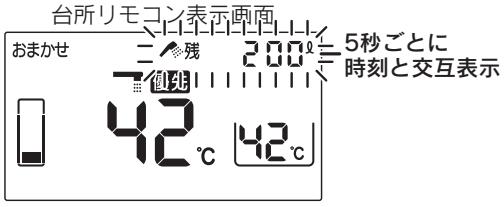
たし水運転をやめたいときは

[たし水]をもう一度押してください。
たし水ランプが消灯し、通常の表示に戻ります。

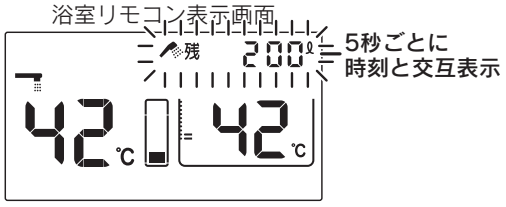
お知らせ表示

●お知らせ表示「**on**」(入)に設定した場合、残湯量表示が2つから1つになったときに、「**使用可能湯量**」をリモコンの表示画面でお知らせします。
表示画面に使用可能湯量(例:「残 200L」)と時刻を5秒ごとに交互表示します。
※使用可能湯量が50リットル以下になると「残 50L」が点滅表示します。
●使用可能湯量は水温によって変化します。
●使用可能湯量と残湯量表示との相関はありません。

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面

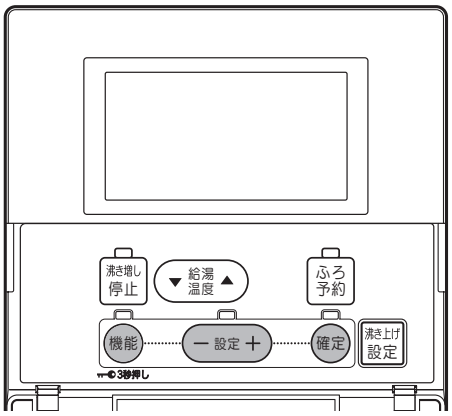


◆お知らせ表示があった場合は、必要に応じて沸き増し運転を行ってください。 70ページ
◆湯量は給湯温度42℃換算のめやすです。

お知らせ表示の設定

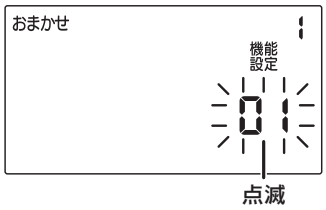
●お知らせ表示を入/切することができます。

台所リモコン



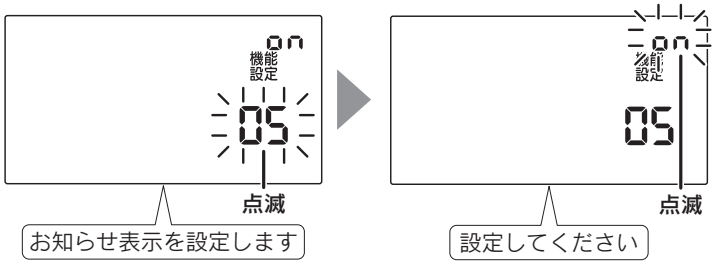
1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面



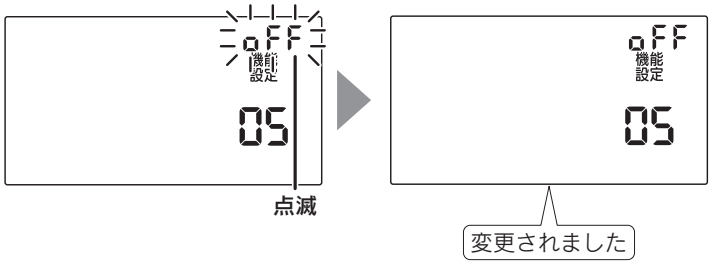
2 (－設定＋)で「05」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



3 (－設定＋)で内容を選択し、(確定)を押す

on⇔oFF を選択できます。
(入)　(切)
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「on」(入)に設定されています。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

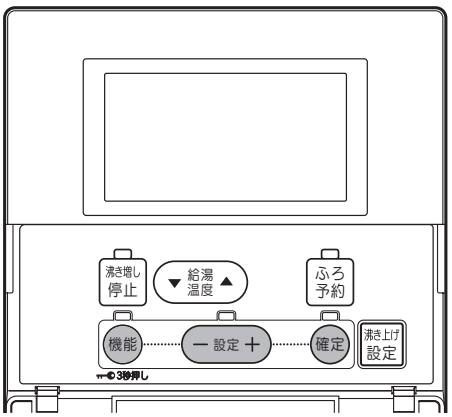
リモコンの設定

表示画面省エネモードの設定

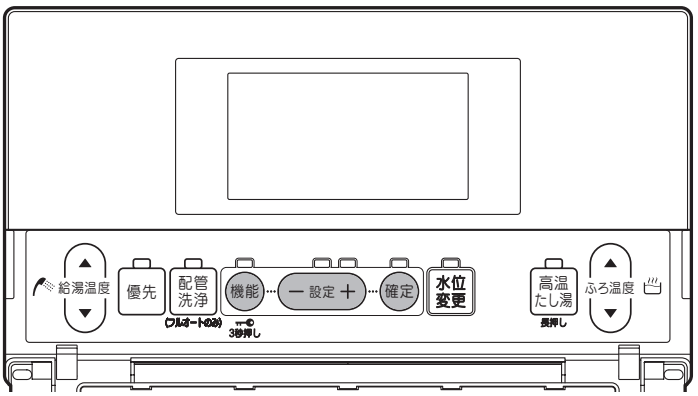
●表示画面のバックライトの点灯状態を変更することができます。

増設リモコンで設定する場合は44・45ページを参照してください。

台所リモコン

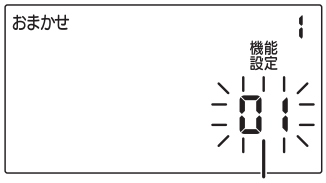


浴室リモコン

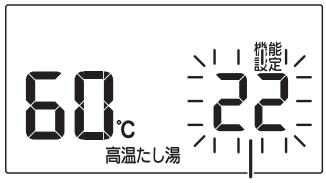


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

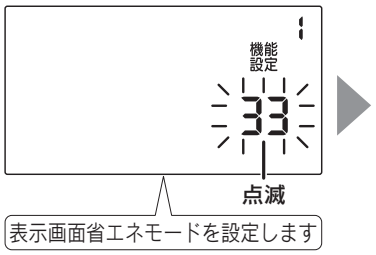


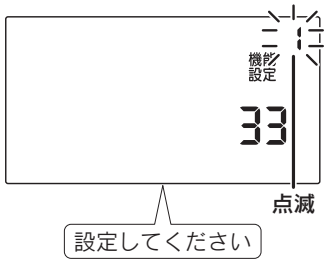
浴室リモコン表示画面



2 (一 設定 ＋)で「33」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



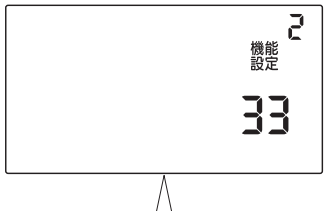


3 (一 設定 ＋)で省エネモードを選択し、(確定)を押す

1↔2…5↔6 の順に選択できます。

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。





4 ふたを閉じる

選択した表示画面省エネモードで通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「1」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

■表示画面省エネモード

設　定	内　　容
1	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 25 分間続くと表示画面のバックライトを暗くします。
2	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 25 分間続くと表示画面のバックライトを消灯します。
3	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 5 分間続くと表示画面のバックライトを暗くします。
4	リモコンのスイッチを使用しない状態が約 5 分間続くと表示画面のバックライトを消灯します。
5	常に設定されている明るさで表示画面のバックライトを点灯します。
6	常に表示画面のバックライトを消灯します。

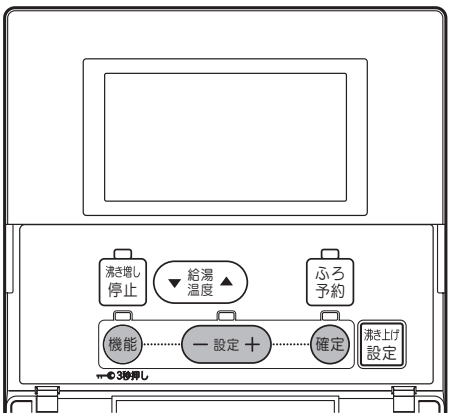
◆「1」・「2」・「3」・「4」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作したり、他のリモコンで給湯温度の設定が変更された場合、表示画面は通常の明るさに戻ります。

表示画面明るさの設定

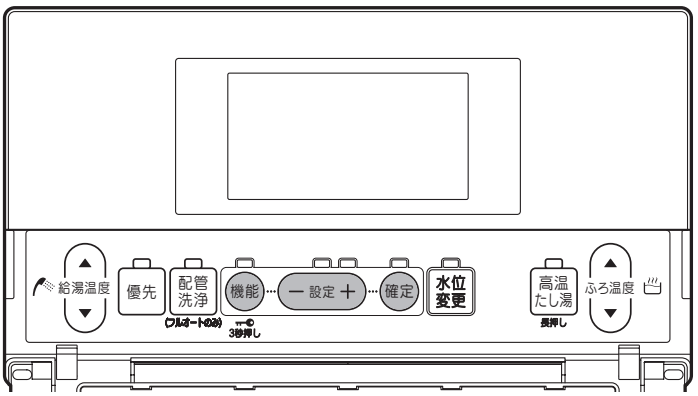
●表示画面の明るさを変更することができます。

増設リモコンで設定する場合は41ページを参照してください。

台所リモコン

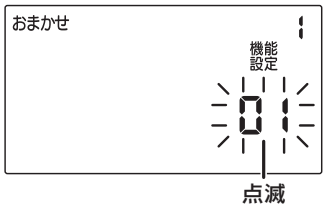


浴室リモコン

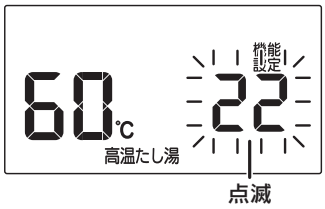


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

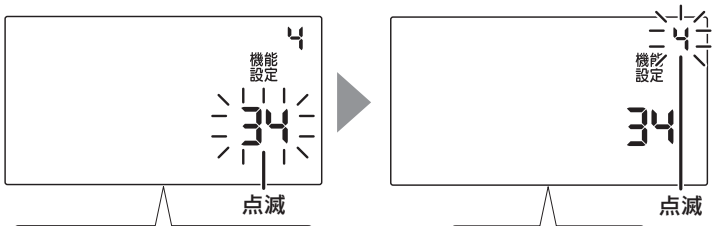


浴室リモコン表示画面



2 (－設定＋)で「34」を選択し、(確定)を押す

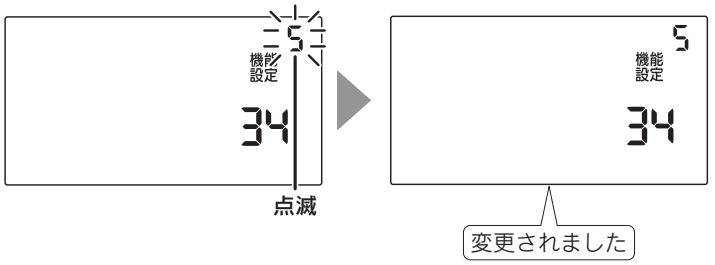
現在の設定が点滅します。



3 (－設定＋)で明るさを選択し、(確定)を押す

1↔2･･･6↔7 の順に選択できます。
(暗) (明)

(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

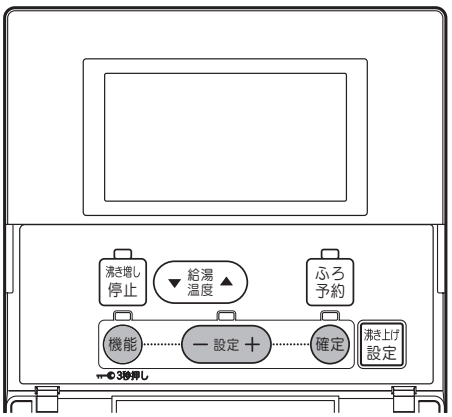
◆お買い求め時は「4」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

音声ガイド音量の設定

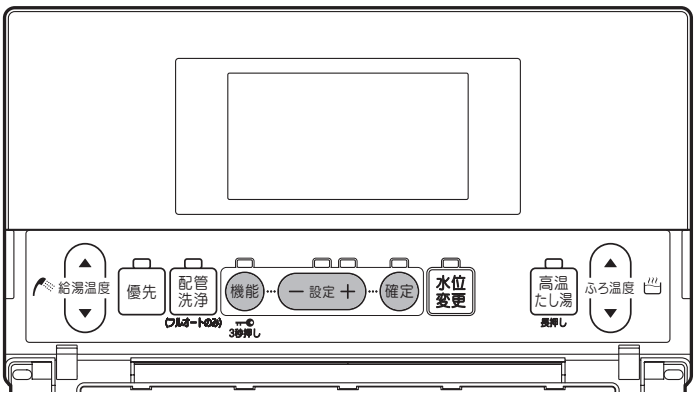
●音声ガイドの音量を変更することができます。

増設リモコンでは設定できません。

台所リモコン

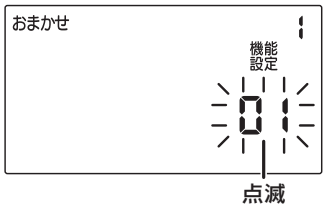


浴室リモコン

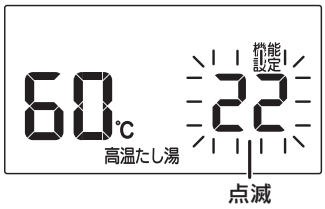


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

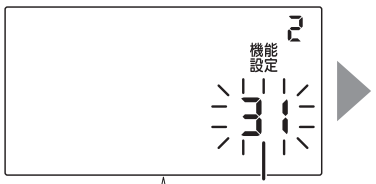


浴室リモコン表示画面



2 (－設定＋)で「31」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



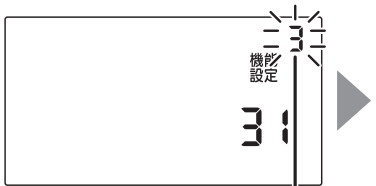
音声ガイド音量を設定します



設定してください

3 (－設定＋)で音量を選択し、(確定)を押す

0↔1↔2↔3 の順に選択できます。
(切)(小)(中)(大)
このとき変更した音量で発声します。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



この声でお知らせします



変更されました

4 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「2」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆音量を「0」(切)にすると音声ガイドは消えますが、ブザー音でお知らせすることがあります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

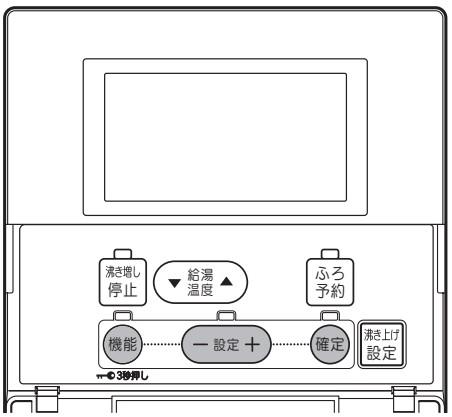
56・57ページ

操作音量の設定

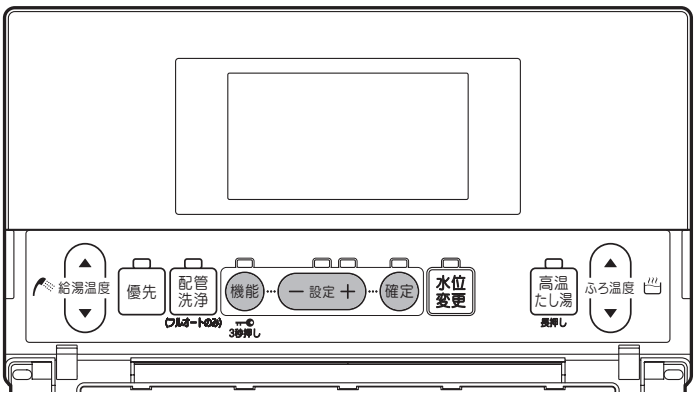
●操作音量を変更することができます。

増設リモコンで設定する場合は47ページを参照してください。

台所リモコン

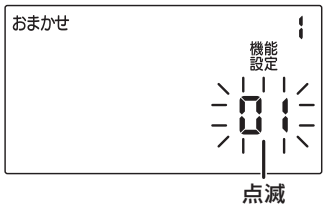


浴室リモコン

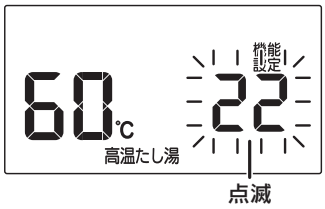


1 ふたを開いて(機能)を押す

台所リモコン表示画面

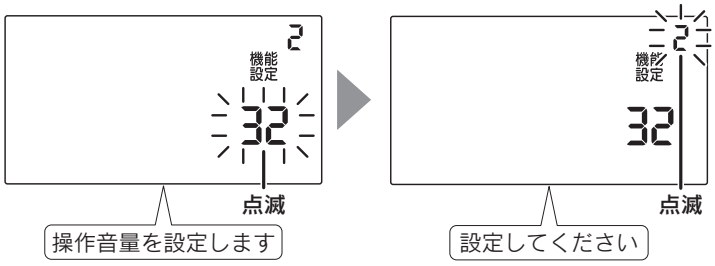


浴室リモコン表示画面



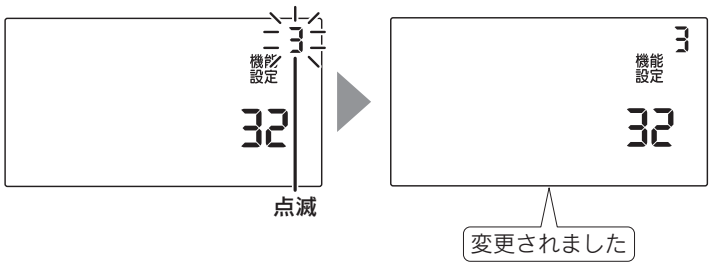
2 (－設定＋)で「32」を選択し、(確定)を押す

現在の設定が点滅します。



3 (－設定＋)で音量を選択し、(確定)を押す

0↔1↔2↔3 の順に選択できます。
(無)(小)(中)(大)
このとき変更した音量で操作音が鳴ります。
(確定)を押すと設定が点滅から点灯になります。



4 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

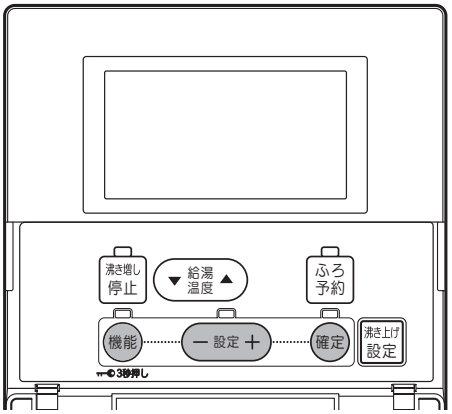
◆お買い求め時は「2」に設定されています。
◆リモコンごとに設定することができます。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコン設定初期化

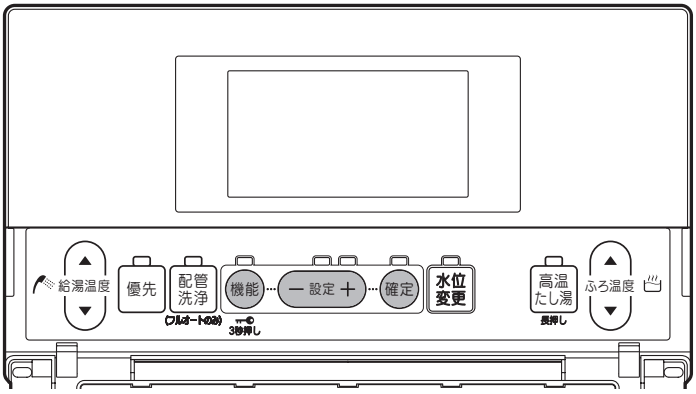
●「**リモコンの設定**」の下記内容をお買い求め時の状態にします。
「**31（音声ガイド音量）**」・「**32（操作音量）**」・「**33（表示画面省エネモード）**」・「**34（表示画面明るさ）**」

増設リモコンで設定する場合は48・49ページを参照してください。

台所リモコン

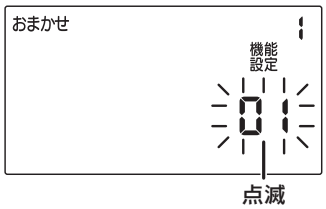


浴室リモコン

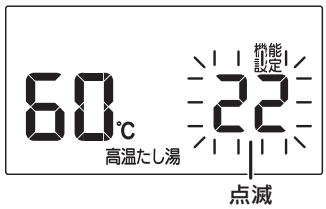


1 ふたを開いて（機能）を押す

台所リモコン表示画面

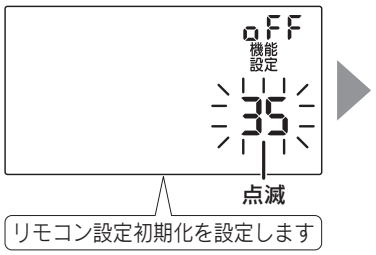


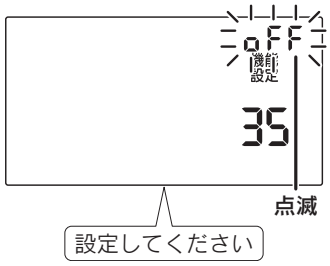
浴室リモコン表示画面



2 （－ 設定 ＋）で「35」を選択し、（確定）を押す

「**oFF**」が点滅します。

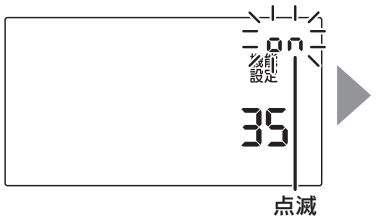


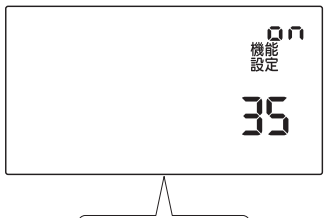


3 （－ 設定 ＋）で「on」を選択し、（確定）を押す

リモコン設定が初期化されます。

※初期化をしない場合は（－ 設定 ＋）を押して「**oFF**」を選択し、（確定）を押してください。





4 ふたを閉じる

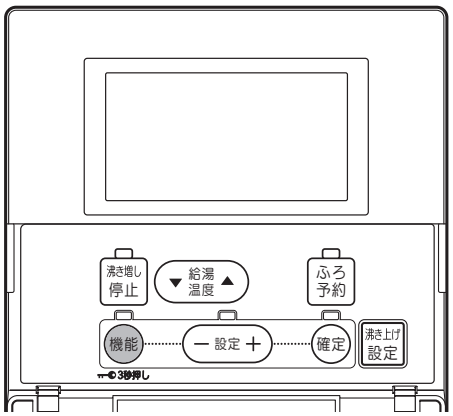
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

◆お買い求め時は「**oFF**」（初期化しない）に設定されています。
◆初期化後は自動的に設定が「**oFF**」（初期化しない）に戻ります。
◆途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
◆「**3**」で（確定）を押して初期化した後、再度「**oFF**」（初期化しない）を選択し（確定）を押してもデータは元には戻りません。

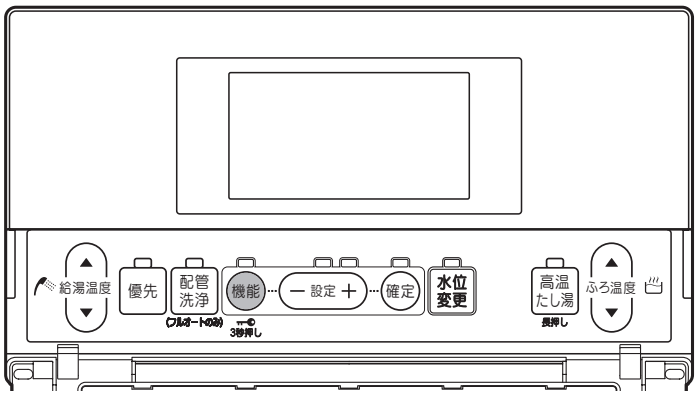
チャイルドロックの設定

●お子様のいたずらによる操作を防止します。
●🔑が点灯しているときは「**呼び出し**」の操作および「**ふろ自動**」「**あつめ**」「**たし湯**」「**たし水**」を停止する操作のみ受け付けます。その他の操作を行うと操作ができないことを音声でお知らせします。

台所リモコン



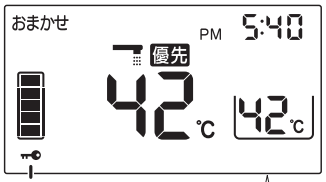
浴室リモコン



1 ふたを開いて(機能)を３秒間押す

🔑が点灯します。

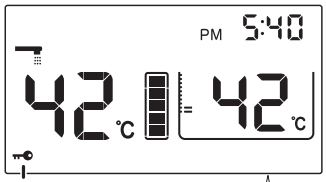
台所リモコン表示画面



チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されました

浴室リモコン表示画面



チャイルドロック表示

チャイルドロックが設定されました

チャイルドロックの解除

(機能)を３秒間押します。🔑が消灯します。

◆リモコンごとに設定することができます。
◆停電するとチャイルドロックは解除されます。

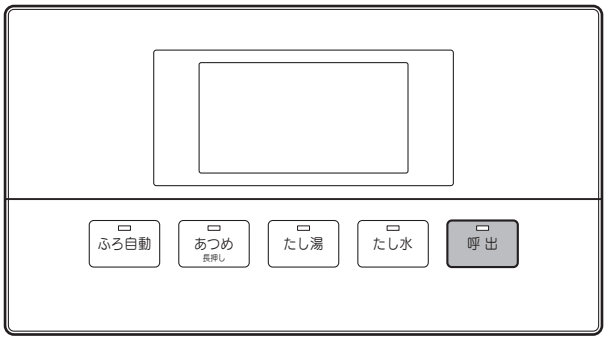
呼び出し

●浴室で必要な物があるときや気分が悪くなって人を呼びたいときに、浴室リモコンから台所リモコンを呼び出すことができます。

1 [呼出]を押す

台所リモコンから音声で「**おふろで呼んでいます**」とお知らせします。

浴室リモコン



◆音声ガイドの音量設定が「**0**」(切)の場合はブザーでお知らせします。

音声ガイドー覧

●インターホンリモコンの「**音声ガイドー覧**」を参照してください。56・57ページ

災害時などにお湯を取出す方法

●断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
●取水にはホース(長さ:約30cm、内径:約 φ15mm)が必要です。

1 配管カバーまたは脚部カバーを取りはずす
104ページ

2 操作部のふたを開き、漏電遮断器のレバーを「OFF」にして、ふたを閉じる

3 貯湯ユニットの給水元栓を閉める

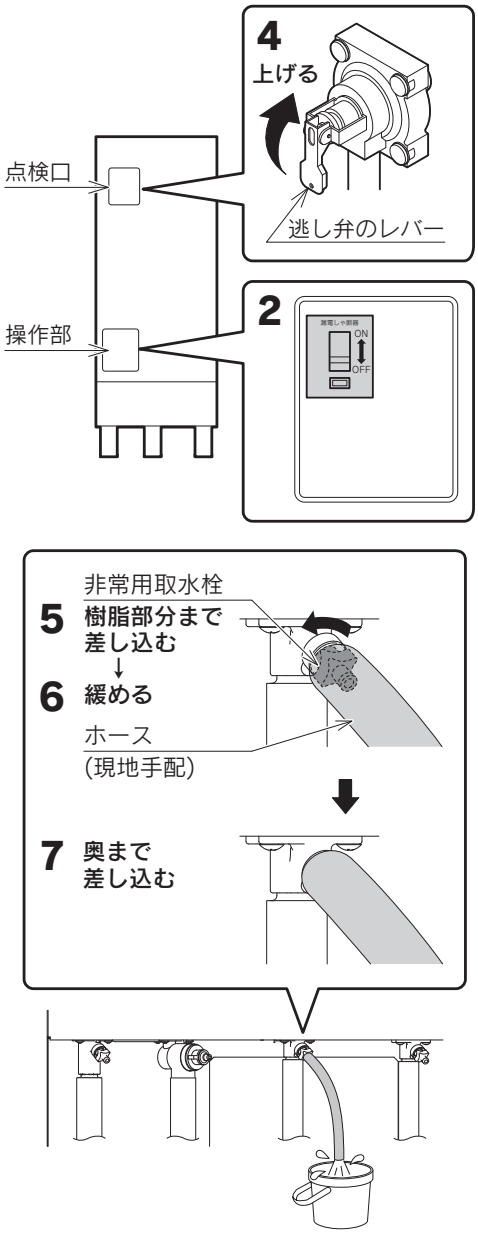
4 点検口のふたを開き、逃し弁のレバーをゆっくり上げる

5 ヒートポンプ往き口(水側)の非常用取水栓(樹脂部分)までホース(現地手配)を差し込む

6 差し込んだ側のホースの先端をつまみ、非常用取水栓を緩める(3周以上回さない)

出てくるお湯(水)をバケツなどで受けます。
出始めのお湯(水)は湯あかやゴミが出ることがありますので捨ててください。
非常用取水栓は3周以上回すとはずれて、熱いお湯でやけどのおそれがありますので注意してください。

7 お湯(水)が出てくることを確認したら、ホースが抜けないように奥まで差し込む



■取水が終わったら

1 非常用取水栓を閉める

2 逃し弁のレバーを下げ、点検口のふたを閉じる

◆再度使用する場合は「**水抜き後の再使用方法**」に従ってください。101・102ページ

⚠警告	●逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。 ●排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。
⚠注意	●お湯が熱い場合は冷めてから排水してください。 ●漏電遮断器のレバーを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり、危険です。

凍結予防

●冬期には凍結のおそれがある地域だけでなく暖かい地方でも、急な寒波のために機器や配管が凍結して破損することがあります。必ず配管の保温工事を行い、冬期には充分注意してください。
●凍結のおそれがある地域では配管やバルブ類に市販の凍結予防ヒータなどを巻いて充分な保温工事を行ってください。
●凍結のおそれがある地域の屋外ではユニット間の配管に厚さ20mm以上の保温材を使用してください。
（配管長20m以上の場合は、厚さ30mmの保温材を使用してください。）
●万一凍結した場合は、溶けるまで使用しないでください。
不具合があるときはお客様ご自分で修理せず、お買い求めの販売店にご連絡ください。
●屋外温度が10℃以下の場合は、凍結予防のために沸き上げポンプ・ヒートポンプユニットが自動的に作動しますが異常ではありません。

■お湯（水）を抜く方法

●「**長期間使用しない場合**」に従ってお湯（水）を抜いてください。 98～100ページ

⚠注意

●冬期に水抜きをしない場合は、漏電遮断器のレバーを「**OFF**」にしないでください。
凍結して破損し、水漏れするおそれがあります。

使用上の注意

⚠警告

やけどに注意

●給湯栓を急に開けると、熱湯が吹き出ることがあります。やけどに注意してください。

⚠注意

安全装置が作動したときは

●安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。

感電に注意

●漏電遮断器のレバーを濡れた手で触らないでください。また操作部のふたを開いたままにしないでください。
雨水やほこりなどが入り、感電・ショート・漏電の原因になります。

機器内のお湯(水)について

●機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は雑用水として使用してください。
●調理に使用したり、飲用する場合は下記の点に注意し、必ず沸騰させてから使用してください。
・必ず水道法に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
・熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。
・固形物・変色・濁り・異臭があった場合は、飲用しないですぐにお買い求めの販売店へ点検を依頼してください。

日常の点検・手入れを行う 103～105ページ

停電したとき

●現在時刻が合っていない場合は設定し直してください。
●夜間時間帯に停電したときは、翌朝までに沸き上がらない場合があります。
●停電中はご希望の温度のお湯が出湯できない場合があります。

地震などの被害があったとき

●機器の損害を確認し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
漏電遮断器	万一漏電したときに自動的に電源を切ります。	お買い求めの販売店にご連絡ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

現　象	説　明
お湯も水も出ない	●断水していませんか。 ●給水元栓を閉めていませんか。 ●凍結していませんか。
お湯が満タンに沸かない	●部分沸き上げになっていませんか。 ナビ表示の湯量モニタで確認してください。 (インターホンリモコンのみ) ●夜間時間帯にたくさんお湯を使っていませんか。 36・37ページ
お湯がぬるい お湯が足りない	●お湯を使いすぎていませんか。シャワーを使うときや、洗いものをするときはお湯をこまめに止めてください。 ●出湯配管が水漏れしていませんか。 ●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れていませんか。 ●排水栓が「**排水**」の位置になっていませんか。 ●給湯設定温度・沸き上げ設定は適切ですか。 ●沸き上げ中にお湯を使用していませんか。 104ページ
汚れたお湯が出る	●近くで断水や水道工事はありませんでしたか。 ●貯湯タンクのお手入れをしていますか。 105ページ
お湯が白く見える	●水中に溶けていた空気が分離して白く見えるためです。
ふろ運転をしているときに浴そうアダプタから泡が出る	●機器内のお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。
リモコンの表面が熱く感じる	●使用中は表示画面などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じることがあります。
逃し弁からお湯(水)が出る	●沸き上げ中は逃し弁の排水ホースから膨張水が出ますが、異常ではありません。
夜間時間帯になっても沸き上げ運転を始めない	●通電制御型のエコキュートは水温と残湯量によってはすぐに沸き上げ運転をしないことがあります。翌朝沸き上がっていれば正常です。
夜間時間帯の終了時間よりも早く沸き上がる	●昼間の残湯があるときは、夜間時間帯の終了時間よりも早く沸き上がることがあります。
沸き上げ設定が「**おまかせ**」または「**深夜のみ**」で湯切れした	●「**おまかせ**」設定では過去７日間のお湯の使用量からマイコンが湯量を設定します。来客で多量のお湯を使用するなど、使用量が不規則なときは湯切れすることがあります。また「**深夜のみ**」設定では、冬期やお湯の使用量が多いときは、湯量不足になることがあります。このようなときは沸き上げ設定を「**多め**」にするか、沸き増し運転をしてください。 20･24･66･70ページ
寒いときに沸き上げポンプ・ヒートポンプユニットが動く音がする	●屋外温度が10℃以下の場合、凍結予防のために沸き上げポンプ・ヒートポンプユニットが自動的に作動します。異常ではありません。
断水のときにお湯が出ない	●断水のときは貯湯ユニットに給水されないためお湯が出ません。 下記の処置を行ってください。 1. 貯湯ユニットの漏電遮断器のレバーを「OFF」にする。 2. 貯湯ユニットの給水元栓を閉める。 ●再び使用するときは給水栓から汚れたお湯(水)が出ないことを確認して貯湯ユニットの給水元栓を開け、給湯栓からお湯(水)が出ることを確認し、漏電遮断器のレバーを「ON」にしてください。

現　　象	説　　明
お湯から油が出る お湯がくさい	●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがありますが、しばらくすると消えます。
沸き上げ中にヒートポンプユニットが霜で白くなる	●冬期運転中は霜がつくことがあります。
ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	●ヒートポンプユニットについた霜を取除くと、水や湯気となり出てきます。
沸き上げ中にヒートポンプユニットのドレン口から水が出る	●ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収するときに、結露した水が出てきます。
沸き上げ停止中にヒートポンプユニットのファンが回る	**●沸き上げが停止した直後** 保護のため約２分間はヒートポンプユニットのファンが回ります。 **●沸き上げが停止しているとき** 真夏など外気温度が高いときは保護のためにヒートポンプユニットのファンが回ることがあります。
沸き上げが停止した	●電圧が急に大きく変動した場合は保護のために停止することがあります。 約３分後に自動的に運転を再開します。
浴そうやお湯（水）が青く見える	●光の波長の関係で浴そうやお湯（水）が青く見えることがあります。 また、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなることがありますが、異常ではありません。

エラーコード(警報)表示

●エラーコード(警報)はリモコンの表示画面に表示されます。
●エラーコードが表示された場合は96・97ページに従って処置を行ってください。

■貯湯ユニット

エラーコード	警報解除方法	原　因	確　認　・　処　置
740	1	台所リモコン通信異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
750	1	浴室リモコン(増設リモコン)通信異常	
760	2	リモコン通信異常	
E16	2	給湯高温検知	断水の状態で給湯しませんでしたか。
E31	2	給湯サーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E32	3	給水サーミスタ異常	
E65	2	給湯混合弁異常	
F03	2	お湯はり時間超過	断水の状態でお湯はりしませんでしたか。
F16	2	お湯はり高温検知	
F31	2	お湯はりサーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
F56	2	お湯はり異常	断水の状態でお湯はりしませんでしたか。
F65	2	お湯はり混合弁異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
H15	2	缶体高温検知	
H30	2	缶体上サーミスタ異常	
H31	3	残湯量サーミスタ１異常	
H32	3	残湯量サーミスタ２異常	
H33	3	残湯量サーミスタ３異常	
H34	3	残湯量サーミスタ４異常	
H35	3	残湯量サーミスタ５異常	
H57	2	膨張水三方弁異常	
H70	3	電源周波数異常	
U45	2	沸き上げポンプ異常	
U54	2	沸き上げ三方弁異常	
U76	3	貯湯ユニット～ヒートポンプユニット間通信異常	

■ヒートポンプユニット

エラーコード	警報解除方法	原因
E1	1	制御基板不良
E6	1	圧縮機起動不良
E7	1	室外ファンロック
E8	1	入力過電流検出による停止
EC	1	出湯温度異常による停止
F3	1	吐出管温度制御による停止
FA	1	ピークカット異常による停止
H0	1	電圧・電源センサ不良
H3	3	高圧圧力スイッチ系による停止
H6	1	位置検出センサ不良による停止
H8	1	CT系異常検出による停止
H9	3	外気サーミスタ異常
HC	3	出湯サーミスタ異常

エラーコード	警報解除方法	原因
HJ	1	循環水系統不良
J3	1・3	吐出サーミスタ異常
J6	3	熱交温度サーミスタ異常
J8	3	入水サーミスタ異常
L4	1	放熱フィン温度異常
L5	1	出力過電流検出による停止
P4	3	放熱フィンサーミスタ系異常
U0	1	ガス欠検出による停止
U2	1	電源電圧系異常
U4	3	貯湯ユニット～ヒートポンプユニット間通信異常
UF	1	貯湯ユニット～ヒートポンプユニット間誤配管検出

■警報解除の方法

警報解除 1…**《貯湯ユニットの場合》**
漏電遮断器のレバーを３秒以上「**OFF**」にした後、再度「**ON**」にします。それでも解除できない場合は、制御基板上のリセットスイッチを押します。制御基板上のリセットスイッチを押すと、現在時刻が消去されますので、再度時刻設定を行ってください。
感電するおそれがありますのでお客様ご自身では行わず、お買い求めの販売店にご連絡ください。
《ヒートポンプユニットの場合》
漏電遮断器のレバーを３秒以上「**OFF**」にした後、再度「**ON**」にします。

警報解除 2…リモコンのふたを開いて、(確定)を10秒間押し続けます。
警報解除しても直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

警報解除 3…正常温度検出、または正常作動で自動復帰します。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

●部品は必ず**自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機純正部品(指定された部品)**を使用してください。
●故障したままで使用しないでください。
●故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

長期間使用しない場合

●1ケ月以上使用しない場合はお買い求めの販売店に連絡し、以下の手順に従って水抜きを行ってください。
●1ケ月以内の短期間の場合は、**数日間運転を停止する方法[停止日数設定]**に従ってください。 27・73ページ

⚠警告	●逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。 ●排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。
⚠注意	●お湯が熱い場合は冷めてから排水してください。 ●電源ブレーカや漏電遮断器のレバーを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり、危険です。

貯湯ユニットの水抜き

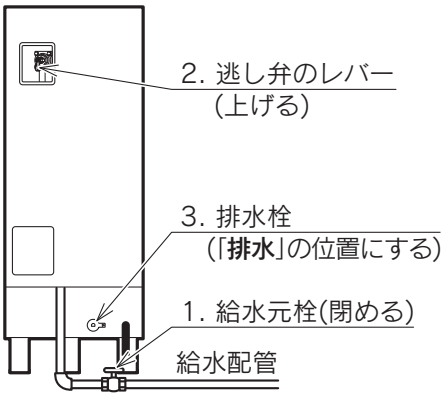
1 台所リモコンのふたを開いて［沸き増し 停止］を押す

2 配管カバーまたは脚部カバーを取りはずす 104ページ

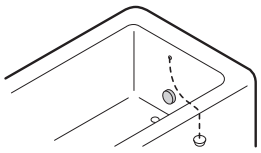
3 1. 給水元栓を閉める

2. ゆっくり逃し弁のレバーを上げる

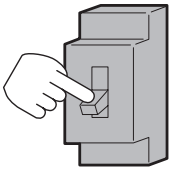
3. ゆっくり排水栓を「排水」の位置にしてお湯(水)を抜く



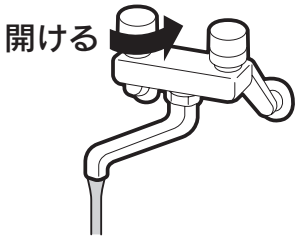
4 浴そうの排水栓を抜く



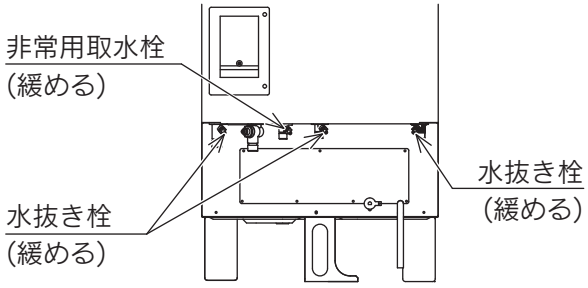
5 200V電源ブレーカを「切」にする



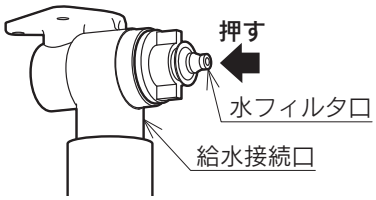
6 給湯栓を開ける



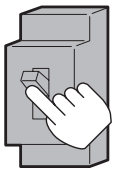
7 水抜き栓（3箇所）・非常用取水栓を緩めてお湯（水）を抜く



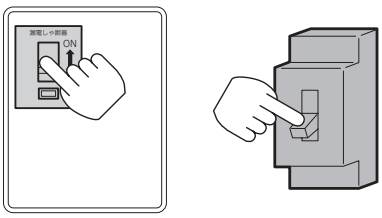
8 各栓からお湯（水）が出なくなったら、給水接続口の水フィルタ口を押してお湯（水）を抜く



9 200V電源ブレーカを「入」にする



10 約1分後に漏電遮断器のレバーを「OFF」にし、200V電源ブレーカを「切」にする



11 水抜きが終了したら貯湯ユニットの逃し弁のレバーを下げ、給湯栓・水抜き栓（3箇所）・非常用取水栓を閉め、排水栓を「通常」の位置にする

◆配管・バルブなどの凍結予防はできませんので、必ず充分に保温してください。

長期間使用しない場合

⚠警告	●水抜き栓はあつくなります。また、熱湯が勢いよく出ることがありますので、やけどに注意してください。

ヒートポンプユニットの水抜き

1 ヒートポンプユニットの閉鎖弁カバーのねじ(1本)をはずし、閉鎖弁カバーを下方へスライドさせ取りはずす

2 ヒートポンプユニットの水抜き栓水側(下側)を取りはずす

3 ヒートポンプユニットの水抜き栓湯側(上側)を緩める(1～2周)

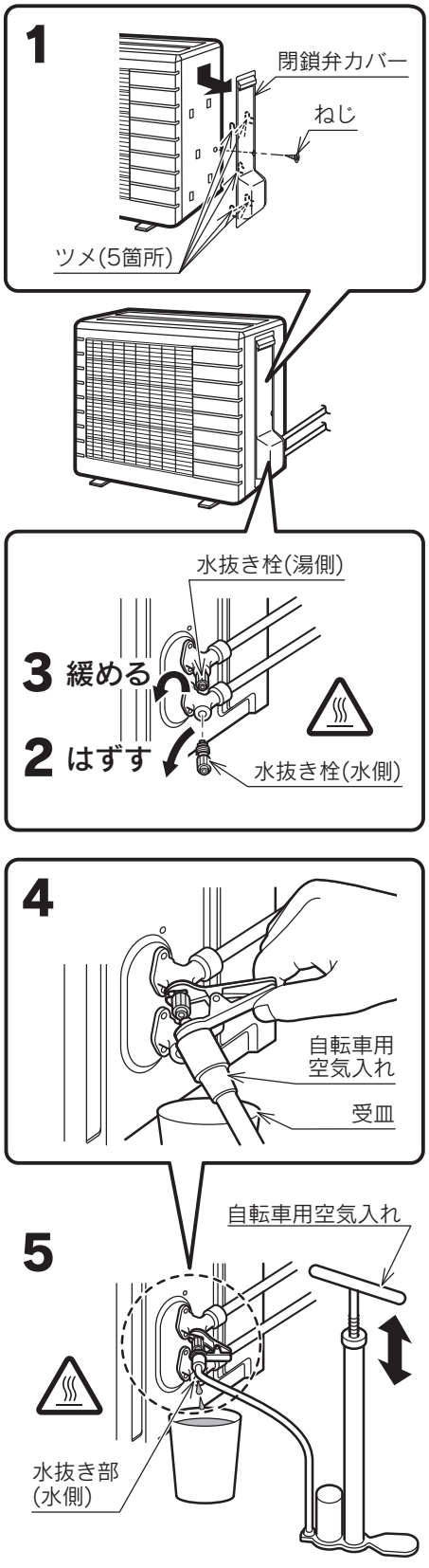
4 緩めた水抜き栓湯側(上側)に自転車用空気入れを取付け、水抜き栓の下に受皿を置く

5 水抜き部(水側)から水またはお湯が100cc以上出るまで自転車用空気入れで空気を送り込む

6 自転車用空気入れを取りはずし、緩めた水抜き栓湯側(上側)を閉める

7 取りはずした水抜き栓水側(下側)を取付ける

8 閉鎖弁カバーのツメ(5箇所)をはめて、上方へスライドさせ、ねじ(1本)で取付ける



◆配管・バルブなどの凍結予防はできませんので、必ず充分に保温してください。
◆再度使用する場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

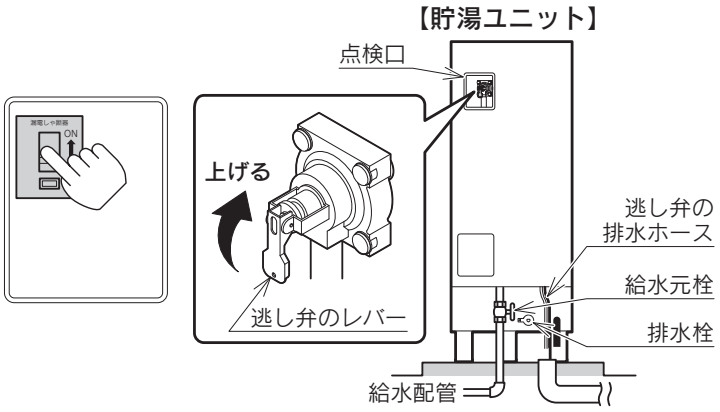
水抜き後の再使用方法

●水抜き後に再使用するときは下記の「**エア抜き試運転**」を行ってください。

エア抜き試運転

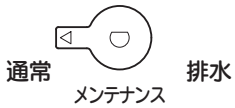
1 水を貯める準備

●貯湯ユニットの漏電遮断器のレバーが「**OFF**」になっていることを確認してください。
●点検口のふたを開き、逃し弁のレバーを上げます。



2 貯湯タンクを満水にする

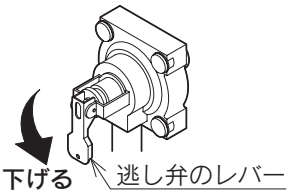
1. 貯湯ユニットの排水栓が「**通常**」の位置になっていることを確認します。



2. 給水元栓を開けます。

3. 逃し弁の排水ホースから連続的に水が出ることを確認します。
水が出るまで約20～30分かかります。

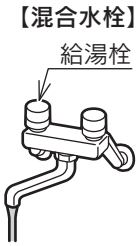
逃し弁の排水ホースから連続的に水が出れば貯湯タンクは満水です。



4. 逃し弁のレバーを下げ、点検口のふたを閉じます。

5. 混合水栓の給湯栓を開けて水を流します。
（サーモスタット付混合水栓の場合は40℃に設定して水を流します。）

6. 給湯栓を閉めます。



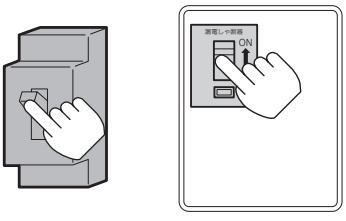
3 電源投入

1. 200V電源ブレーカを「**入**」にします。

2. 貯湯ユニットの漏電遮断器のレバーを「**ON**」にします。

3. 現在時刻が合っていない場合は設定し直してください。

16・63ページ



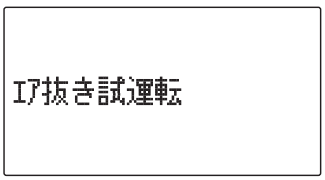
4 台所リモコンの［ナビ］（インターホンリモコン）、または［沸き上げ設定］（音声リモコン）を約10秒間押す

マニュアル試運転モードに切換わります。

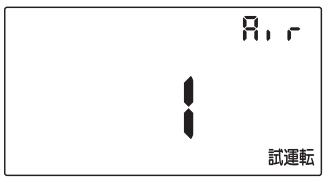
●**インターホンリモコンの場合**
台所リモコン表示画面に「**エア抜き試運転**」と表示します。

●**音声リモコンの場合**
台所リモコン表示画面に「**1 Air 試運転**」と表示します。

インターホンリモコン表示画面



音声リモコン表示画面



水抜き後の再使用方法

5 (確定)を押す

●**インターホンリモコンの場合**
台所リモコン表示画面に「**エア抜き運転中**」と「**残り時間：○分**」を交互に表示し、エア抜き運転を開始します。

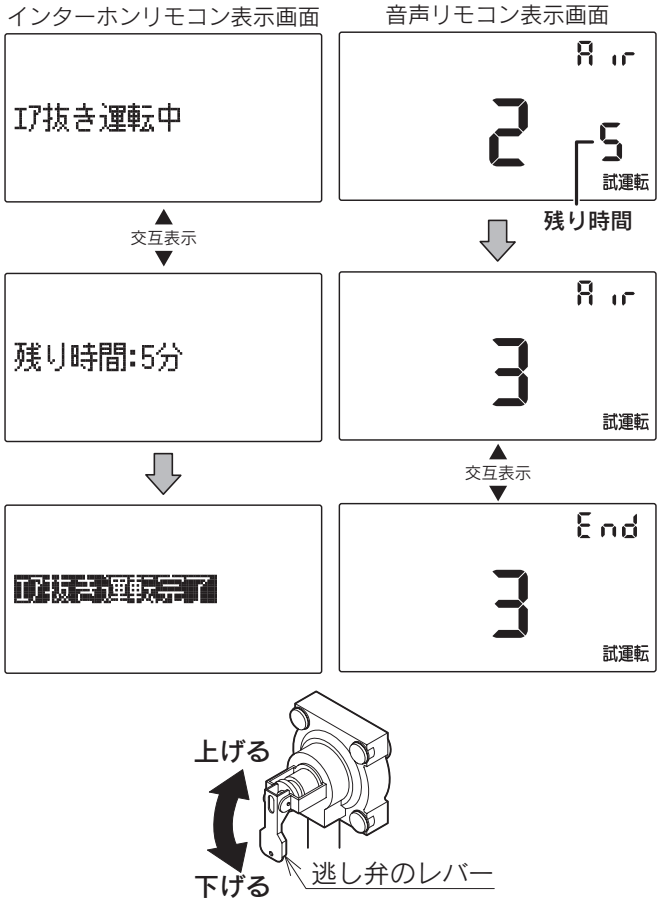
「**エア抜き運転中**」と「**残り時間：○分**」を交互に表示しているときに逃し弁のレバーを上げます。
約 20 秒間経過してからレバーを下げてください。

エア抜き運転が終了すると、台所リモコン表示画面に「**エア抜き運転完了**」と表示します。

●**音声リモコンの場合**
台所リモコン表示画面に「**2 Air 試運転**」と残り時間「○**分**」と表示し、エア抜き運転を開始します。

「2」を表示しているときに逃し弁のレバーを上げます。
約 20 秒間経過してからレバーを下げてください。

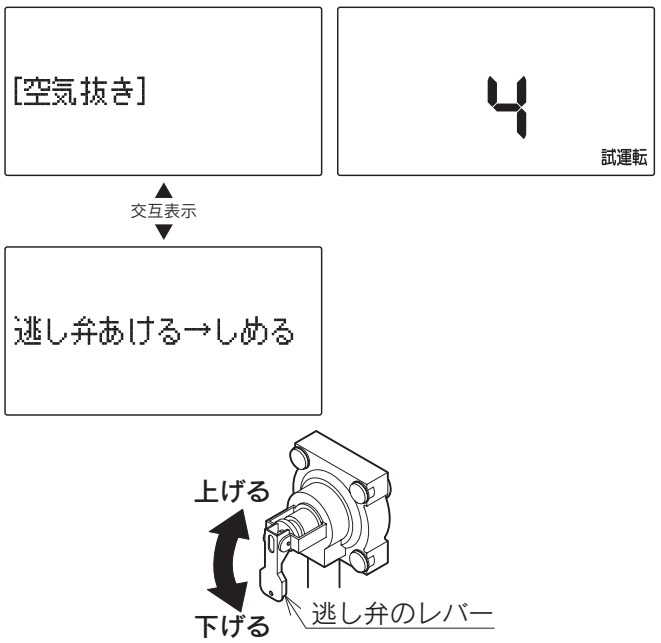
エア抜き運転が終了すると、台所リモコン表示画面に「**3 End 試運転**」と「**3 End 試運転**」を交互に表示します。



6 (確定)を押す

●**インターホンリモコンの場合**
台所リモコン表示画面に「**[空気抜き]**」と「**逃し弁あける→しめる**」を交互に表示します。
逃し弁のレバーを上げて貯湯タンク内の空気を抜いてください。
空気混じりに出ていた水が連続的に出てくるようになったら逃し弁のレバーを下げてください。

●**音声リモコンの場合**
台所リモコン表示画面に「**4 試運転**」と表示します。
逃し弁のレバーを上げて貯湯タンク内の空気を抜いてください。
空気混じりに出ていた水が連続的に出てくるようになったら逃し弁のレバーを下げてください。



7 (確定)を押す

通常の表示に戻ります。

◆試運転を解除する場合は[ナビ](インターホンリモコン)・[湯き上げ設定](音声リモコン)を約 10 秒間押してください。
◆貯湯タンクが満水になっていない状態でエア抜き試運転を行うと、「**試運転異常**」とエラーコード(インターホンリモコン)、「**99**」とエラーコード(音声リモコン)を表示し運転を停止します。(確定)を約 10 秒間押すと警報が解除され通常表示になります。貯湯タンクが満水になっていることを確認して、再度エア抜き試運転を行ってください。

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

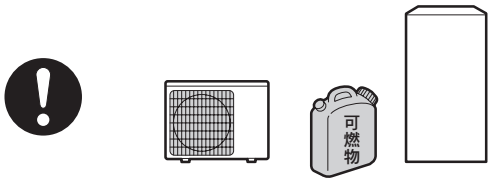
⚠注意

●点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
●部品の分解・調整は絶対にしないでください。
●異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検・手入れの時期、必要項目、方法

毎日

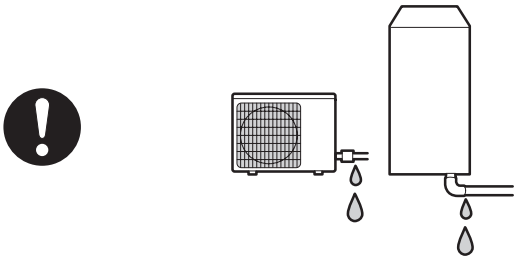
周囲の確認



⚠警告

機器の周囲に灯油・ガス・ガソリン・シンナーなどの引火性危険物がないことを確認してください。

水漏れの確認

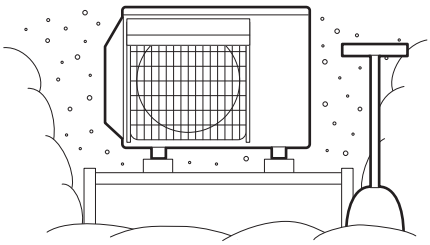


⚠注意

機器・配管・浴そうアダプタなどから水漏れしていないことを確認してください。
ただし、沸き上げ中は逃し弁の排水ホースから膨張水が出ます。

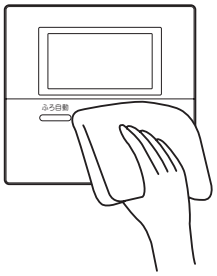
適時に

ヒートポンプユニットの除雪



積雪が多い地域ではヒートポンプユニットが雪で埋まることがないように除雪を行ってください。

リモコン



水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

日常の点検・手入れのしかた

1ケ月に1回以上

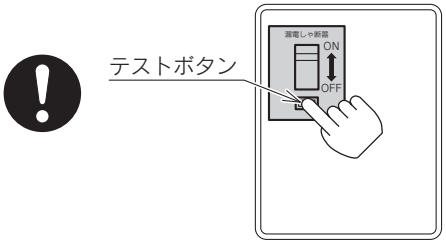
漏電遮断器の作動確認

⚠注意

●漏電遮断器のレバーを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり、危険です。

⚠警告

1. アースが接続されていることを確認します。
2. 操作部のふたを開きます。
3. 漏電遮断器のテストボタンを押します。
   「ON」になっている漏電遮断器のレバーが「OFF」になると正常です。
4. 正常であれば漏電遮断器のレバーを「ON」にして、操作部のふたを閉じます。

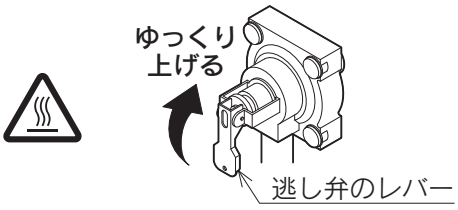


逃し弁の確認

⚠警告

●逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。
●排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。

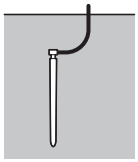
1. 点検口のふたを開きます。
2. 逃し弁のレバーをゆっくり上げて逃し弁の排水ホースからお湯(水)が出ることを確認します。
3. レバーを下げて、お湯(水)が止まることを確認します。
4. レバーの上げ下げを数回繰り返して、湯あかやゴミを流します。
5. 点検口のふたを閉じます。



アースの確認

⚠警告

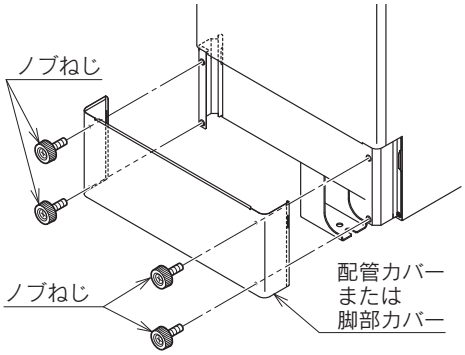
アース線が途中で切れていないか確認してください。



1年に1回以上

配管カバーまたは脚部カバーのはずしかた

配管カバーまたは脚部カバーのノブねじ(4本)をはずして配管カバーまたは脚部カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取付けてください。

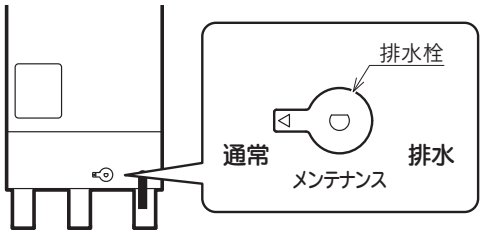


貯湯タンクのお手入れ

⚠警告

- ●逃し弁のレバーは熱くなりますのでやけどに注意してください。
- ●排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。

1. 台所リモコンの[沸き増し停止]を押して、給水元栓を閉めます。
   (沸き増し停止ランプが点灯します。)
2. 逃し弁のレバーを上げ、排水栓を「**排水**」の位置にして、1～2分間排水します。
3. 排水がきれいになったら、排水栓を「**通常**」の位置にします。
4. 給水元栓を開けて逃し弁の排水ホースから連続的にお湯(水)が出ることを確認したら、逃し弁のレバーを下げて、[沸き増し停止]を再度押してください。(沸き増し停止ランプが消灯します。)



給水接続口の水フィルタの点検

給水接続口の水フィルタにゴミがつまるとお湯(水)が出にくくなりますので、お買い求めの販売店に点検を依頼してください。

定期点検

- ●長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
  機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
  なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては(社)日本水道協会発行の「**給水用具の維持管理指針**」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度です。
- ●定期点検はお買い求めの販売店にご連絡ください。(定期点検は有料です。)

仕　様

■システム

形名	EHP-3748GPAH	EHP-3748GPAHE2[耐重塩害仕様]
種類	自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機	
適用電力制度	時間帯別電灯/季節別時間帯別電灯対応通電制御型(マイコン型)	
機能	高圧力型オートタイプ	
電源	単相200V　50/60Hz(制御電源含む)	
運転範囲	−10℃～43℃	
最大電流	16A	
電源容量	20A	
年間給湯効率(JRA) ※1	3.3	
付属品	取扱説明書・取扱ガイド・工事説明書・保証書・ドレンソケット	

■貯湯ユニット

形名		ET-3748GPAH	ET-3748GPAHE2[耐重塩害仕様]
設置区分		屋外(防雨)/屋内兼用型	
タンク容量		370L	
貯湯タンク材質		特殊ステンレス鋼板	
消費電力	沸き上げポンプ	4W	
	制御	4W	
給湯温度	給湯側	約32℃/35℃/37℃～50℃/55℃/60℃	
	浴そう側	約35℃～48℃/60℃/80℃	
沸き上げ温度		「多　め」:約75℃～85℃　「深夜のみ」:約65℃、約75℃～85℃ 「おまかせ」:約65℃～90℃	
最高使用圧力		190kPa(1.9kgf/cm^2)	
外形寸法		高さ 1,860mm　幅 630mm　奥行 730mm	
運転音		34dB(A)	
質量(満水時)		66kg(436kg)	
安全装置		漏電遮断器	
電流ヒューズ		ヒューズ　250V　5A	

■ヒートポンプユニット

形名			EHPE-4510	EHPE-4510E2[耐重塩害仕様]
設置区分			屋外(防雨)型	
加熱能力		中間期 ※2	4.5kW	
		夏期 ※3	4.5kW	
		冬期高温 ※4	4.5kW	
運転特性	運転電流	中間期 ※2	5.1A	
		夏期 ※3	4.7A	
		冬期高温 ※4	7.7A	
	消費電力	中間期 ※2	0.945kW	
		夏期 ※3	0.835kW	
		冬期高温 ※4	1.50kW	
中間期エネルギー消費効率 ※5			4.8	
運転音 ※6		中間期 ※2	38dB(A)	
		冬期高温 ※4	44dB(A)	
外形寸法			高さ 635mm　幅 825mm(＋74mm)　奥行 300mm	
質量			55kg	
冷媒名			R744(CO_2)	
冷媒充填量			0.90kg	
電流ヒューズ			ヒューズ　250V　30A　　ファン電動機用ヒューズ　250V　3.15A	

●この仕様数値は50/60Hz共通です。
●停止しているときも、約4～11Wの電力を消費します。(季節によって数値は変わります。)
　外気温度が約0℃以下のときは凍結予防を行うため、さらに約30Wの電力を消費することがあります。
●運転特性はJRA4050規格に基づいた数値です。
※1 年間給湯効率(JRA)は(社)日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050：2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、一年を通して、ある一定の条件※のもとにヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお、掲載値は、省エネモードである「おまかせ(省エネ)」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定やご使用条件などにより変わります。
　※一定の条件とは、東京・大阪を平均した気象条件・給水温度で42℃のお湯を一日に約425L使用する条件などを想定したものです。
　　年間給湯効率(JRA)＝一年で使用する給湯に係る熱量÷一年間で必要な消費電力量
※2 中間期加熱条件(外気温度16℃ DB/12℃ WB、給水温度17℃、出湯温度65℃)
※3 夏期加熱条件(外気温度25℃ DB/21℃ WB、給水温度24℃、出湯温度65℃)
※4 冬期高温加熱条件(外気温度7℃ DB/6℃ WB、給水温度9℃、出湯温度90℃)
※5 中間期の消費電力1kWあたりの加熱能力を表したものです。中間期エネルギー消費効率＝中間期加熱能力÷中間期消費電力
※6 運転音は、JRA4050規格に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。

アフターサービス

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に94～97ページの「**故障・異常の見分けかたと処置方法**」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自分で修理せず、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. **品　名……自然冷媒(CO2)ヒートポンプ給湯機**
2. **形　名……貯湯ユニットの前パネルに貼ってあるシールに記載されています。** 8ページ

   EHP-3748GPAH・EHP-3748GPAHE2
3. **お買い上げ年月日**
4. **故障の状況……できるだけ詳しく**
5. **ご住所、お名前、電話番号**
6. **訪問ご希望日**

転居または機器を移設する場合

●転居する場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
●移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています

●正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
●保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。
●家庭用の給湯以外の特殊な使用方法での不具合につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
●凍結やスケール(石灰づまり)による故障の場合は保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品について

自然冷媒(CO2)ヒートポンプ給湯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後９年です

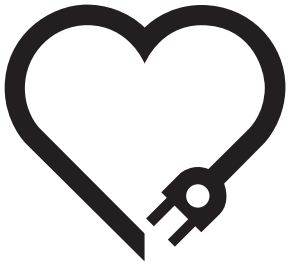
●性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

おぼえがき

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
	電話番号

●記入しておくと修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検



長年ご使用のエコキュートの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●お湯の出が悪い。
- ●お湯が早くなくなる。
- ●逃し弁から昼間、常にお湯が出る。
- ●ときどき漏電遮断器が働く。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状の場合は使用を中止し、故障や事故防止のため技術者による保守点検を受けていただくことをおすすめします。
詳しくはお買い求めの販売店にご連絡ください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所

CHOFU 長府製作所

●本社 ―― 山口県下関市長府扇町2-1

●お問い合わせ先

本社・営業部	〒752-8555	下関市長府扇町2-1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営業所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉鉾4-17	☎(076)292-3111
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡営業所	〒812-0063	福岡市東区原田4-2-7	☎(092)629-5111
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111